

一一、軍事・交通・通信

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行發
青木泰博	躍るスパイと軍機の保護	二四	三〇	青木泰博家	4
海軍省海軍	海軍現狀	二六	一〇	海軍省海軍	6
外蒙赤軍の全貌	外蒙赤軍の全貌	一〇	三〇	善隣協會	9
近藤源吉	近世帝國海軍史要	九六	一、八〇	日本精神社	2
廣瀬彦太郎	軍艦外務令解説	一〇	非賣	海軍有終會	12
檜山和一編	軍人勅諭解説	二七	非賣	海軍大臣官房	13
渡邊鏡藏	國防豫算より見たる諸國の軍備擴張	二七	非賣	武揚社書店	7
支那事變經過日誌	支那事變經過日誌	二〇七	七五	陸軍省	4
支那事變に於ける空軍の活躍	支那事變に於ける空軍の活躍	二〇七	三、〇〇	皇德出版部	8
支那事變に於ける	支那事變に於ける	二〇	三、〇〇	三弘社印刷所	3
支那事變に於ける	支那事變に於ける	二〇	三、〇〇	皇德出版部	12
支那事變に於ける	支那事變に於ける	二〇	三、〇〇	皇德出版部	8

内務省納本摘録(法律・軍事・交通・通信)

軍事一般

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行發
中瀨義親	海の荒鷲實戦録	三五九	一、三〇	昭森社	10
海軍航空機基本部編	海軍航空機基本部編	一〇	非賣	野島好文堂	2
機關銃教練ノ參考	機關銃教練ノ參考	一〇	三五	陸軍省海軍	1
機關銃教練ノ參考(分題)	機關銃教練ノ參考(分題)	一〇	二〇	陸軍省海軍	3
九二式重機關銃教育ノ詳解	九二式重機關銃教育ノ詳解	二〇	七〇	尙兵館	9
九二式重機關銃手の參考	九二式重機關銃手の參考	九八	三五	陸軍省海軍	8
九二式重機關銃取上ノ參考	九二式重機關銃取上ノ參考	九八	四五	陸軍省海軍	9
九四式三號乙無煙銃	九四式三號乙無煙銃	一〇	四五	陸軍省海軍	7
九四式三十七號銃	九四式三十七號銃	一〇	四五	陸軍省海軍	8
九六式輕機關銃取上ノ參考	九六式輕機關銃取上ノ參考	九四	三五	陸軍省海軍	8
騎兵操典草案	騎兵操典草案	三六四	八五	武揚堂書店	2
兵學研究會編	兵學研究會編	一五六	一、五〇	前田千城堂	12
小泉親治	刀	一三〇	九〇	東京水交社	7
陸軍歩兵學校	三一式山砲取上ノ參考	五八	二五	陸軍省海軍	7
菅場四郎	支那軍兵器一般	二四	非賣	菅場製作所	5
陸軍歩兵學校	十一式輕機關銃取上ノ參考	七九	三〇	陸軍省海軍	8
陸軍歩兵學校	十一式輕機關銃取上ノ參考	七九	三〇	陸軍省海軍	8
陸軍歩兵學校	重機關銃取上ノ參考	一四五	四〇	陸軍省海軍	8

七五六

戰術・兵器

内務省納本摘録(軍事・交通・通信)

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行發
新大阪毎日	從軍手帳	一七二	五〇	新大阪毎日	3
堤正雄	世界大戰再び勃發か?	三〇	一〇	新評論社	4
麻生久	迫る世界戦争の危機	三〇	一〇	國策研究社	9
江藤源九郎	戰時思想戰の實際	七三	二〇	江藤源九郎家	6
片山透	戰慄すべきスパイの暗躍	四	一〇	パンフレット	3
中村伸康	太平洋と列強海軍	二四六	一、三〇	高山書院	9
鈴木一馬	次に來るべき極東大戦の展望	三六	二〇	新生社書店	4
陸軍省	昭和十三年版 帝及列國の陸軍	一九六	一	陸軍省	2
陸軍省	昭和十三年版 帝國海軍と國民への要望	五九	一五	國防協會	12
大國軍用犬大籍簿	大國軍用犬大籍簿	三三	一、五〇	帝國軍用	7
吉田益三	日英すでに戦ひつゝあり	九〇	二〇	大日本生業黨	11
近藤義晴	日ソ必戦を覚悟せよ	三五	一〇	日蘇通信社	4
文倉平次郎	幕末軍艦咸臨丸	七九	五、五〇	赤松範一家	5
渡邊刀水	碧蹄戰史	一六九	一、〇〇	明隣堂書店	1
長野縣	防空演習記録	二〇七	一	長野縣	6
海軍省海軍	列國海軍の情勢	四三	一	海軍省海軍	3

七五七

陸軍歩兵學校	戰時步兵教育の參考	四一〇	成武堂編輯部	5
陸軍歩兵學校	戰闘各個教練ノ參考	四一五	陸軍歩兵學校	1
成武堂編輯部	對照研究 一(第一節)	三二一	成武堂	11
成武堂編輯部	對照研究 一(第二節)	三二二	成武堂	11
菅野善吉	擲彈筒取扱上ノ參考	二八	陸軍歩兵學校	7
永井清雄編	白紙戰術	二〇八	成武堂	11
成武堂編輯部	歩兵中隊新戰闘法の研究	二二七	成武堂	10
舟橋茂	歩兵初級幹部指揮必携	二六〇	成武堂	6
舟橋茂	歩兵初級戰術ニ其の指揮	二四四	成武堂	4
成武堂編輯部	歩兵操典草案詳解	二六六	成武堂	3
陸軍歩兵學校	歩兵中隊教練ノ參考(分類)	二四五	陸軍歩兵學校	3
陸軍歩兵學校	歩兵中隊教練ノ參考(小隊)	二四一	陸軍歩兵學校	3
陸軍歩兵學校	歩兵連隊器械(有線)	一九二	陸軍歩兵學校	4
陸軍歩兵學校	歩兵砲教練ノ參考	三三三	陸軍歩兵學校	2
陸軍歩兵學校	九式八號無線電取扱上ノ參考	一〇八	陸軍歩兵學校	6
齊藤市平	模範戰術作業集	一一	陸軍歩兵學校	6
石原實	野戰歩兵分隊長必携	三三七	陸軍歩兵學校	7
陸軍歩兵學校	四一式山砲(歩兵用)取扱上の參考	九六	陸軍歩兵學校	8

防空

河合修次	燈火管制讀本	三三	電氣普及會	9
中澤宇三郎	防空大鑑	七二五	皇國報恩會	4
竹之下實義編	防空の知識	二六	日本警察學會	11
石井作次郎	防護必携	二九	國民防衛協會	11
坪崎信正	交通法規	二九五	鐵道同志會	1
淺沼楯次郎	大東京に於ける交通法規の問題	二〇	社會大衆電氣東京府支部聯合會	9
古原善亮	伯林及倫敦の交通調整	一三六	鐵道同志會	8
木原友二	保安裝置	一五二	交友社	6
研究會	交通と保安裝置	一五二	交通協會	2
岩本喜一	九州沿岸水路誌	四八	水路部	5
中澤宇三郎	航空大鑑	七二五	航空協會	5
アメリカ航空界		五二	日本航空會社	1
海軍航空		二〇〇	海軍航空會社	1
海軍及經濟調查		六八三	日本海運會社	11
小運送業務指針		三三〇	交通展覽會	3
鐵道講習會講義集		二二三	鐵道同志會	2
伊藤玄壽編	電氣鐵道	九〇	鐵道同志會	10
鐵道講習會講義集		九〇	鐵道同志會	11
防災保險讀本風水災編		六三三	鐵道技術社	1
木炭自動車の研究		一五一	交通教育會	6
旅客運送取扱規則解説		六六九	交通教育會	10
旅客事務の研究		三三八	鐵道教育會	7

鐵道・運輸・自動車

陸軍省海軍	支那船舶交通遮斷	四八	陸軍省海軍	10
選省	昭和十三年日本船舶名錄	八二二	帝國海軍協會	6
海軍水路部	昭和十四年潮汐表	三三三	海軍水路部	11
海軍水路部	昭和十四年潮汐表	一七六	海軍水路部	7
水路部	水路誌附錄	三三三	水路部	11
水路部	水路誌附錄	六三三	水路部	11
野口昂	世紀の快航航研機	一八	銀座書房	5
野口昂	世界の爆擊機	一三	銀座書房	5
荒木勳	船舶運航要諦	二七〇	海文堂出版部	3
水路部	東洋燈臺表	二二二	水路部	1
選省	日本船舶醫療便覽	五〇四	日本海運會	11
燈臺局編纂	日本燈臺表	四〇〇	燈臺會	11
水路部	北米合衆國西岸水路誌	九九五	水路部	3

陸軍省海軍	支那船舶交通遮斷	四八	陸軍省海軍	10
選省	昭和十三年日本船舶名錄	八二二	帝國海軍協會	6
海軍水路部	昭和十四年潮汐表	三三三	海軍水路部	11
海軍水路部	昭和十四年潮汐表	一七六	海軍水路部	7
水路部	水路誌附錄	三三三	水路部	11
水路部	水路誌附錄	六三三	水路部	11
野口昂	世紀の快航航研機	一八	銀座書房	5
野口昂	世界の爆擊機	一三	銀座書房	5
荒木勳	船舶運航要諦	二七〇	海文堂出版部	3
水路部	東洋燈臺表	二二二	水路部	1
選省	日本船舶醫療便覽	五〇四	日本海運會	11
燈臺局編纂	日本燈臺表	四〇〇	燈臺會	11
水路部	北米合衆國西岸水路誌	九九五	水路部	3

統計・年鑑・要覽・名簿

通信・貯金

佐藤次郎	貨物實務教範	三三三	交通展覽會	10
西伯利の鐵道運輸		八八	交通展覽會	3
小運送業務指針		三三〇	交通展覽會	7
鐵道講習會講義集		二二三	鐵道同志會	2
電氣鐵道		九〇	鐵道同志會	10
防災保險讀本風水災編		六三三	鐵道技術社	1
木炭自動車の研究		一五一	交通教育會	6
旅客運送取扱規則解説		六六九	交通教育會	10
旅客事務の研究		三三八	鐵道教育會	7
鐵道講習會講義集		二二三	鐵道同志會	2
電氣鐵道		九〇	鐵道同志會	10
防災保險讀本風水災編		六三三	鐵道技術社	1
木炭自動車の研究		一五一	交通教育會	6
旅客運送取扱規則解説		六六九	交通教育會	10
旅客事務の研究		三三八	鐵道教育會	7

(13-60)

內務省納本摘錄(統計・年鑑・要覽・名簿)

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行發
逓信大臣官房	從業員健康調查統計要覽	二七四	—	逓信大臣官房	3
逓信大臣官房	重要經濟統計(第十二輯)	二六五	四、五〇	逓信大臣官房	10
逓信大臣官房	人口動態統計	一七九	二、二〇	逓信大臣官房	4
逓信大臣官房	大日本帝國海灣統計	六〇三	二、八〇	港灣協會	3
逓信大臣官房	大日本帝國港灣統計	六〇三	—	逓信大臣官房	4
逓信大臣官房	大日本帝國國勢統計	一八三	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計摘要	一五七	—	逓信大臣官房	6
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	大日本帝國統計要覽	一五七	—	逓信大臣官房	7

七六〇

(13-61)

年報・年表

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行發
逓信大臣官房	大藏省第六十二回年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	1
逓信大臣官房	海軍省年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	外務省年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	8
逓信大臣官房	簡易保險局統計年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	4
逓信大臣官房	局長年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	航空年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	8
逓信大臣官房	水路年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	8
逓信大臣官房	國債統計年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	1
逓信大臣官房	支那貿易年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	5
逓信大臣官房	主稅局第六十三回統計年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	3
逓信大臣官房	莊內經濟年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	7
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2
逓信大臣官房	昭和三十九年度直轄工事年報	二〇〇	—	逓信大臣官房	2

內務省納本摘錄(統計・年鑑・要覽・名簿)

七六一

内務省納本摘録(統計・年鑑・要覽・名簿)

秋山 玉吉	輸出人納本摘録統計年報	二九〇	日本人納本摘録統計年報	二、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	7
岡田 寛	横濱商工会議所統計年報	三六五	横濱商工会議所	二、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	4
東京天文臺	理料年表	四〇四	東京帝國大學	一、五〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	4
内閣統計局	自昭和十一年九月至昭和十二年八月家計調査報告	二五八	東京統計協會	二、五〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	4
内閣統計局	昭和十一年家計調査報告	四三三	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	5
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	六〇	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	11
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	三九	東京統計協會	三、五〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	7
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	三九	東京統計協會	三、五〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	2
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	四八	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	4
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	五三	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	10
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	五三	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	1
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	五五	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	7
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	五五	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	3
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	五七	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	6
内閣統計局	昭和十一年國勢調査報告書	六〇	東京統計協會	四、〇〇〇	内閣統計局	昭和十一年	東京統計協會	5

内務省納本摘録(統計・年鑑・要覽・名簿)

三島 助治	愛國運動年鑑	三四〇	國民政治研究所	一、五〇〇	高田 五一	公社債年鑑	二七〇	野村證券株式會社	5,000	1
岩佐重郎編	昭和十四年伊勢年鑑	五七〇	伊勢新聞社	一、〇〇〇	山一證券株式會社	二二一	野村證券株式會社	5,000	7	
芝 東吾	英文日滿年鑑	二八八	ユキヤンマン社	—	山一證券株式會社	三〇二	野村證券株式會社	1,100	12	
津 修	昭和十一年海運年鑑	四九〇	海商社	四、二〇〇	山一證券株式會社	二六六	野村證券株式會社	三、五〇〇	7	
佐野 忠司	株式年鑑	一七六	大同書院	六、〇〇〇	山一證券株式會社	四四五	野村證券株式會社	一、〇〇〇	12	
海老澤 亮	基督教年鑑	二册	日本基督教聯合會	一、八〇〇	山一證券株式會社	七六六	野村證券株式會社	八、〇〇〇	11	
宮越信一郎	軍國日本人物大鑑	五七三	議會政治社	三〇,〇〇〇	山一證券株式會社	七六六	野村證券株式會社	八、〇〇〇	6	
警視廳	警視廳事務年鑑	四五三	警視廳	非賣	山一證券株式會社	六六八	野村證券株式會社	三、五〇〇	7	
笹葉 榮	建築年鑑	四二一	建築學會	一、五〇〇	山一證券株式會社	六六八	野村證券株式會社	三、五〇〇	4	
東京市役所	工業藥品年鑑	七三二	東京市役所	五、〇〇〇	山一證券株式會社	六六八	野村證券株式會社	三、五〇〇	7	

內務省納本摘錄(統計・年鑑・要覽・名簿)

松原 肇編	內外 綿業年鑑	四五〇〇	日本總業部	12
梅澤彦太郎	日本官界年鑑	一〇〇〇	日本官報社	5
佐久間是綱	日本作曲年鑑	二二〇〇	共益商社	12
大日本作曲協會	日本社會事業年鑑	二、五〇〇	社會事業所	7
山口 章太	日本文化團體年鑑	六〇〇〇	日本文化協會	5
大橋富一郎	百貨店年鑑	一、三〇〇	日本百貨店協會	9
海軍有終會	ブラッセー海軍年鑑	二九二	海軍有終會	7
高窪喜八郎	法律年鑑	一、〇〇〇	法律評論社	12
商工省保險局	十年保險年鑑	二、七〇〇	生命保險協會	3
商工省保險局	十年保險年鑑	二、七〇〇	生命保險協會	4
櫻井治作編	北海道年鑑	一、〇〇〇	北海道協會	11
石井耕三郎	紡織年鑑	五、〇〇〇	日本紡織協會	1
內閣統計局	大日本帝國統計年鑑	四七三	東京統計協會	1
浦西 健次	名譽職大鑑	四八七	自治協會	6
谷山 正雄	藥業年鑑	一、五〇〇	藥石月報社	10
交通經濟社	郵便年鑑	二、〇〇〇	交通經濟社	7
影井 泰庚	有力新聞廣告史年鑑	一〇、〇〇〇	交通經濟社	10

總覽・要覽・便覽

中央協會和	融和事業年鑑	三五三	中央協會和	3
鈴木 丑藏	印刷產業綜覽	四七〇	印刷往來社	1
日本印刷協會	織物雜貨商工寶典	四三三	日本印刷協會	11
神奈川縣總覽	神奈川縣總覽	七六六	神奈川縣總覽	1
井上 信明	官廳、公署、銀行、會社、工廠、商店、職業員待遇法大覽	一九四	經濟時論社	8
森口 繁治	京都商工要覽	五〇六	京都商工會	9
大藏省銀行局	銀行總覽	四三八	內閣印刷局	6
逓信省航空局	航空要覽	二〇三	帝國飛行協會	1
神戶稅關	神戶稅關	二八七	神戶稅關	8
衆議院事務局	衆議院要覽	二四九	衆議院事務局	1
衆議院事務局	衆議院要覽	二四九	衆議院事務局	1
加茂久一郎	市制記念金石大觀	二、三	編纂大觀	10
東亞同文會	新支那現勢要覽	九〇七	東亞同文會	9
東亞同文會	新支那現勢要覽	九〇七	東亞同文會	9
光永 眞三	水產事務協議會要覽	一、五〇〇	水產事務協議會	6

內務省納本摘錄(統計・年鑑・要覽・名簿)

小田島 龍治郎	全國銀行總覽	四〇〇〇	銀行信託部	10
東京登記會	全國登記事務協議會決議要覽	五五三	東京登記會	1
吉澤 新作	全國無盡會社要覽	三三八	全國無盡會社	8
拓務省	拓務要覽	七四三	拓務省	2
內外通信社	千葉縣總覽	一	內外通信社	3
逓信省電氣局	九回電氣事業要覽	九六五	電氣協會	4
佐藤 億兆	新潟縣總覽	二〇九	內外通信社	9
大橋 光吉	日本印刷大觀	八四五	東京印刷協會	8
中川 二郎	日本經濟聯盟會事業要覽	九八八	日本經濟聯盟會	2
白十字會	日本結核豫防事業總覽	一	白十字會	2
中村 由利	日本事業家總覽	一九五	中央經濟社	9
電氣新報社	北・中支電氣事業便覽	九四	電氣新報社	5
宇野 米吉	紡織要覽	一〇、〇〇〇	紡織雜誌社	10
岩間 政雄	無線機器產業總覽	三、〇〇〇	無線機器產業總覽	10
東京行政學會	新文部省例規總覽	三八八	文部省	1
佐藤 億兆	躍進長野縣總覽	五三三	內外通信社	10

内務省納本摘録(財政・経済)

一三、財政・経済

著者	書名	頁数	定價	發行所	月行發
神原周平編	時局下の税問題 池田財策の行衛	四六	三〇	東京出版	11
加藤 泰安	イスラム諸國の財政	二四	八〇	日阿共術協會	9
松野 賢吾	間接税の研究	二六	二、三〇	同文館	6
志達定太郎	銀行と納税	一五	非賣	全行協會	1
神戶 正雄	小賣營業の課税問題	一三	一、二〇	同文館	5
中村 繼男	今次の増税に就ての諸問題	三三	一、五〇	東京商工	4
渡邊 鏡藏	最近我が國に於ける租税負擔の増進	六〇	非賣	東洋經濟	6
本位田祥男	産業組合政策と課税問題	一七	一、三〇	同文館	5
龜谷 正司	支那事件特別税の検討	六二	三〇	日阿共術協會	2
小野 清造	支那事件特別税の解説	一〇〇	非賣	山崎會社	3
高橋 龜吉	新増税に於ける産業組合と 其是正問題	二四	非賣	經濟研究會	3
經濟學一般					
須之内文雄	技術者用經濟學	二六	二、〇〇	工業雜誌社	8
岡本 清造	經濟學講義	二六	非賣	岡本清造家	6
有井 治	經濟學通論	三〇	二、〇〇	大同書院	4
西川 磯吉	經濟統計の立體的見方	四四	二、五〇	神戶商工	4
秋田 一郎	増税實施後の狀況に就て	四〇	一〇	東京商工	7
内務省地方局	増税と物價騰貴と國民生活	四〇	一〇	東京商工	7
三好 重夫	地方財政概要	一〇七	三〇	全國市町	3
三好 重夫	地方財政讀本	二八二	一、五〇	全國市町	3
三好 重夫	地方財政補給金制度詳解	四〇九	二、五〇	良書普及會	7
内務省地方局	地方財政總攬	五九七	三、〇〇	良書普及會	7
所 國松	長期戦下の財政金融問題	五九	一、九〇	行政學會	10
大藏省主計局	昭和十三年の帝國豫算綱要	六三	二、五〇	内閣印刷局	2
大藏省主計局	昭和十三年の帝國豫算提議	四〇九	七、五〇	内閣印刷局	7
大藏省	明治大正財政史	九三三	一、〇〇	財政經濟學會	4
大藏省	明治大正財政史	二二二	一、〇〇	財政經濟學會	2
大藏省	明治大正財政史	七〇七	一、〇〇	財政經濟學會	7

内務省納本摘録(財政・経済)

著者	書名	頁数	定價	發行所	月行發
小泉 信三	經濟學	一七	七〇	日本青年館	4
鳥田 孝一	交通經濟學研究	五三	四、二〇	東京泰文社	4
田邊 宗英	皇道經濟の確立	四八	二〇	報國新報社	12
小島 精一	これからの經濟は如何に動くか	三五	一〇	今日の問題社	1
城山保次郎	新經濟組織の發見	二七	三、〇〇	王清經濟學會	12
野村 一夫	新資本主義の全貌	八	一、〇〇	普及社	4
原田 慎吾	實用經濟の知識	八九	三、三〇	教文社	2
豊崎 稔	戦争と資本主義	一三六	七〇	大同書院	7
明石 順三	富	三三	一、〇〇	燈臺社	7
神庭伸之助	日本主義經濟理論の研究	四	一	青年出版	6
經濟學說史・經濟史					
小野 武夫	宮田善海 漁村經濟史料	一五六	二、〇〇	アチツク・ミユゼアム	10
アチツク・ミユゼアム	社會經濟史料雜纂	一二六	八〇	アチツク・ミユゼアム	10
北澤新次郎	經濟思想史大要	三三	二、五〇	敬文堂書店	4
經濟政策・計畫經濟・戰時經濟					
木内 會益	經濟警察運用の實際	三三	一、三〇	日本警務學會	12
小泉 孝吉	戦時經濟と貯蓄論	四〇	一、〇〇	大文字書院	5
龜谷 正司	戦時經濟の進展と 増税の相関	五八	三〇	日本警務學會	8
神戶市産業課	戦時經濟と戦時經濟政策	二九	非賣	神戶市産業課	4
神戶市産業課	戦時經濟と戦時經濟政策	三三	非賣	神戶市産業課	4
太田 正孝	事變と我が國の經濟	四〇	一、〇〇	名古屋市役所	7
日本國際協會	事變後の支那國內事情	二五	二、五〇	日本國際協會	4
東京商工	事變下の中小工業の現状と対策	五五	二、五〇	東京商工	3
東京商工	事變下の中小工業の現状と対策	五五	二、五〇	東京商工	3
泉谷 順治	事變下の經濟事情	一五四	六〇	商學協會	10
小林順一郎	時局打開の經濟策案	二二	六〇	信州商會	10
嘉敷 松雄	時局打開の經濟策案	二二	六〇	信州商會	10
内池 康吉	小賣業統制論	二〇	一、〇〇	同文館	10
大石 利徳	經濟戦はこれからだ	四九	三、〇〇	同文館	9
鈴木 保良	經濟政策講義	三五	一、〇〇	同文館	5
赤羽豊治郎	經濟政策概要	九	五〇	大同書院	9
渡邊男二郎	經濟警察の基礎知識	四三	七〇	新光閣	9
耕田 工	經濟警察讀本	二二	六〇	松華堂	9

内務省納本摘録(財政・経済)

Table with columns for author, title, volume number, and page number. Includes entries like '赤松 祐之 日本外交協會 中華民國海關輸入稅表' and '市川 健兒 最近經濟問題解説'.

財界・景氣動向

Table with columns for author, title, volume number, and page number. Includes entries like '勝田 貞次 インフレーションの程度と我財界' and '加藤 結 易から見た財界人'.

内務省納本摘録(財政・経済)

Table with columns for author, title, volume number, and page number. Includes entries like '近藤 茂一 織物の日本' and '佐野 清 株式界より見た電力國家管理案'.

内務省納本摘録(財政・経済)

池尾 芳蔵	電力國家管理案に就て	非賣	吉川幸男家	千石與太郎	伊太利農村産業組合	八九	五〇	中産業組合
二神 謙	電力國家管理案批判の批判	二〇	國民文化協會	濱田道之助	歐洲大戦時に於る消費組合の活動	三四	二〇	全産協會
里見 元秋	電力管理法案議事録	七、〇〇	電界情報社	飯塚 清	海運及び海運金融	一三七	非賣	金融研究會
増永 元也	電力國家管理法成立の経緯	三〇	電氣日報社	千石與太郎	海外産業組合事情	二八〇	一、五〇	中産業組合
田口 文男	電力國家管理問答	三〇	日滿經濟社	窪田 角一	消費組合の貸付業務と其の解説	三六二	一、二〇	産業組合實務研究會
大和田悌二	電力國策の解説	二〇	里見元秋家	岩井 茂	貨幣論	一九四	一、二〇	岩井茂家
淺見 庸爾	電力國策論叢	一〇	電氣懇話會	丹後愛二郎	貨幣論講義	一五一	一、三〇	中央書房
西田 龍八	東京に於ける米の給	一、五〇	大日本米穀會	金原賢之助	金本位制度の没落	二九一	非賣	金融研究會
東京市役所	東京之産業	非賣	東京市役所	大藏省理財局	金融事項参考書	四六七	二、〇〇	内閣印刷局
帝國農會	道府縣に於ける農産物生産及販賣計畫	非賣	帝國農會	正井 敬次	金融論研究	四六六	二、五〇	大同書院
清原 進	西日本に於ける産米利施設	非賣	協同會	森川 太郎	銀行及金融講義案	二六五	非賣	大同書院
中村 誠司	物價と砂糖	非賣	日本糖業會	吉田 正	組行雜貨の基礎知識	五二	非賣	全國購買會
苦米地敏雄	伯國油脂事情	非賣	文原堂	服部文四郎	現時の國際金融	五〇三	三、九〇	明善社
太田 嘉作	米價政策史	三、〇〇	丸山舎書店	春日井 蕨	國際金融	二六五	二、五〇	文雅堂
帝國農會	滿・鮮・北支ニ於ける農産物販賣	非賣	帝國農會	井關 孝雄	商業組合金融	三六	一、九〇	兵庫縣商業組合會
濱野 恭平	綿絲と綿布の基礎知識	一、五〇	太洋社出版部	井關 孝雄	庶民金庫の解説	一九九	九〇	硯書房
植村甲午郎	我國現下の米産問題と其の將來	二、五〇	啓明會事務所	東京市商工輸出組合協會	東京都下の工業組合	三七八	三、〇〇	東京市商工輸出組合協會

經營・企業

清水 兼男	貿易組合法	二、五〇	大同書院	西野 金剛	利殖讀本	三二二	二、〇〇	銀座堂書店
小林 一三	映畫事業經營話	四四	二〇	東洋經濟				
國弘 員人	カルテル經營論	二九八	二、五〇	同文館				
宇野 信三	經營管理・統計・四表集成	七〇	五、〇〇	技師協會				
佐々木吉郎	經營經濟學	三〇〇	一、七〇	中央書房				
金融研究會	經營經濟の基本關係	一九二	非賣	金融研究會				
久保田 晋二	原價構成論	三〇二	二、五〇	關西學院會				
神戸 正一	公企業論	二二六	二、〇〇	專賣協會				
日本經濟學會	新學自體に關する諸問題	一七八	一、三〇	同文館				
田井外茂男	戦時下の電氣事業經營論	一八九	非賣	田井外茂男家				
西尾 幾治	病院經營の實際に關する研究	四四〇	非賣	惠濟團				

株式・投資

藤波 篁人	株式實戰要領	三三四	二、〇〇	新生社				
山一證券株式會社調査部	國策と株式	二二七	非賣	株式會社				
松本 次郎	株式の基礎知識	二二五	二、五〇	三洋堂書店				

内務省納本摘録(財政・經濟・商業)

一四、商業

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行發
龍藏 德五郎	商學論集	八五四	七、〇〇	同文館	4
清 時局と商工業	時局と商工業	五七	一、三〇	同文館	9
東京市役所	東京市新規開業小賣商調査書	四三三	一、〇〇	東京市役所	4
井上 貞藏	日本商業經濟講演集	一一四	三〇	日本商會	10
吉岡 幸作	新興商品解説	九〇	三〇	同文館	13
塚田十一郎	銀行・會社・信託・保險	一	四、二〇	山堂	9

市場・取引・商品・倉庫

銀行・會社・信託・保險

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行
坂元 毅	海上保險クレーム手続	二六四	二、五〇	文雅堂	6
瀬藤 三三	海上保險體系	四三四	三、五〇	文雅堂	8
簡易保險局	簡易保險讀本	二四四	一、五〇	簡易保險局	7
坂元 毅	新海上保險實務誌	七〇〇	六、〇〇	文雅堂	4
細矢 祐治	信託經濟概論	三三四	三、五〇	文雅堂	4
岩田 耕作	内外公社債の理論と實際	二七八	二、五〇	大同書院	3
大川 政八	保險時論と批評	一三四	一、二〇	保險全線社	4
石巻 良夫	外國貨幣管理法講話	四九	一、九〇	文雅堂	11
山田 達之助	外國為替論講義案	二四	非賣	中央大學	11
齋藤 眞	外國貿易の趨勢と税關事務の大要	一八	非賣	横濱貿易協會	9
木下 琢郎	最新外國為替實務	五〇四	三、六〇	大興社	4
石上 淳一	最新商工貿易各組合精義	四九	三、五〇	大同書院	4
南 亮三郎	人口理論と國際貿易	四七八	三、五〇	大同書院	10
豊崎 稔	戰時體制と貿易統制	一三二	七〇	大同書院	6
阿部 茂夫	中小商工業者救済法	七〇	非賣	社會産業調査會	4
大藏省編纂	日本外國貿易年表	七〇	三、〇〇	内閣印刷局	12
村瀬 玄	會計學提要	二二六	一、〇〇	敬文堂	5
宇野 信三	會計學提要	二二四	五、〇〇	敬文堂	7
中島 義典	會計簿記教科書	二二二	二、二〇	敬文堂	4
三邊 金藏	近世簿記通論	二二二	三、五〇	敬文堂	4
木村和三郎	銀行簿記大綱	二二二	二、五〇	敬文堂	5
杉田 潤平	工業會計實務捷成	二二二	三、〇〇	敬文堂	5
吉田 良三	工業會計論(提提要)	二二二	二、五〇	敬文堂	4
佐藤 孝一	商業會計論(提提要)	二二二	一、八〇	敬文堂	11
日本經濟學會	會計學上の諸問題	二二二	一、五〇	敬文堂	11
村瀬 玄	會計學提要	二二二	二、八〇	敬文堂	11
鈴木 孝之	商業組合會計	二二二	二、八〇	敬文堂	5
杉本 秋男	簿記組織論	二二二	二、九〇	敬文堂	5

會計・簿記

一五、工業・工學

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行
加瀬喜一郎	研究報告	二〇四	非賣	興化學會	10
損害保險事業研究所	工場管理研究	一六〇	非賣	損害保險事業研究所	7
神田 孝一	最新工場管理研究	一六〇	一、〇〇	工場管理會	6
最新工學	最新工學文獻摘録通信	五六三	非賣	最新工學會	1
綿野 久吾	産業報國會設立重要指針	九二二	一、〇〇	國民安全協會	12
町田辰次郎	職長及び職長指導者の教育	二〇八	〇	協調會	6
町田辰次郎	工場に職長の任務及教育	一七二	〇	協調會	6
工場標準會	潤滑讀本	一三六	一、五〇	明光堂	5
日本工業協會	戰時ニ於ケル工場生産力	二四〇	八〇	日本工業協會	6
横田 兼吉	絶縁ワニスコンパウンド	二七一	二、五〇	日立評論社	12
木橋 長命	河川工物	六二四	三、五〇	川崎煉鋼工場	10
仲野 謙吉	河川工事施行法	六八二	五、〇〇	仲野出版部	9
常山道三編	橋梁工學	一六三	一、三〇	共立社	12
山口儀三郎	建築設計書	二六〇	一、八〇	工業書房	4
猪野 勇一	建築工事見積	一三七	二、二〇	須原屋書店	6
山本 悟郎	建築構造圖解	四六六	三、五〇	金龍堂	5
神戸市土木部	神戸港大觀	四九九	一	神戸市土木部	6
鶴岡 貞雄	港灣講演集	四六〇	三、八〇	港灣協會	1
波多野貞夫	中小工業の工場改善運動	一〇六	五〇	日本工業協會	6
平澤富藏編	圖說日本蒸気工業の歴史	四二二	非賣	ワット誕生二百年記念會	12
井上匡四郎	獨逸工業の趨勢	八〇	非賣	經濟研究會	3
經濟調查會	躍飛せる日本重工業	三三〇	一、八〇	經濟調查會	8
エシユマナシ	標準工業會計圖解	一九三	二、七〇	同文館	3
土岐成徳	躍進日本の工業	二四二	三、〇〇	新工業場社	5
高山 忠三	躍進日本の工業	二四二	三、〇〇	新工業場社	5

土木工學・測量・建築・家具

内務省納本摘録(工業・工学)

桑島 光雄	最近道路橋設計實例集	三三三	三、〇〇	土木出版工業	6
岩井 四郎	最新土木構造力学	二四六	二、〇〇	土木出版工業	3
北澤 貞吉	測量学	一六三	一、五〇	土木出版工業	4
有元 岩彌	測量法	五二四	四、七〇	土木出版工業	6
梅原 實太郎	式鉄筋コンクリート構造	二〇二	二、〇〇	中央工学会	4
阿部 一男	工業鉄骨構造	二六三	一、三〇	工業教育会	5
南川 利雄	土木機械	三六九	三、五〇	工業雑誌社	3
南明寺 國實	南明寺國實建築土木文庫	—	—	南明寺國實建築土木文庫	8
長尾 五郎	日本建築	三五六	二、九〇	東京修文館	7
渡邊 貫	物理地下探査法	—	—	工業雑誌社	1
堀 津	平面測量学	二二五	一、〇〇	工業書房	4
吉田 鐵郎	放送會館建築	三三八	二、八〇	新建業社	6
田口 文雄	ライメンの計算	二二九	三、〇〇	土木出版工業	6
松田 勘次郎	架	五八四	四、〇〇	シビル社	7

電氣工学・無線工学

芝崎 葆祿	電氣B(弱電)I-II	一〇一	一、〇〇	日本学術会	3
芝崎 葆祿	電氣B(弱電)I-III	六〇	一、二〇	日本学術会	3
芝崎 葆祿	電氣B(弱電)I-IV	二册	二、三〇	日本学術会	4
村田 愛祐	交流電氣回路	三九	二、二〇	日本学術会	7
植野 一郎	交流電氣回路論	一八	一、〇〇	共立社	12
田中 一	泰阜發電所建設記録	一五	五、〇〇	土木建築協会	9
若島 正三	誰にもわかる問答式電工工学	二二	一、五〇	交友社	6
吉田 榮三郎	電氣材料ポケットブック	七九	五、〇〇	関東支部	6
池尾 芳藏	電氣供給事業講座	八〇	二、〇〇	電氣協会	5
橋本 新助	電氣車	三三	三、〇〇	鐵道時報局	5
永田 潔	電氣信託保安装置保守綱領	六三	三、三〇	所川出版部	1
横地 伊三郎	電氣磁氣	八一	八、〇〇	共立社	12
藤野 篤之	電力照用の諸装置一般	三二	二、五〇	電氣書院	4
阿部 義明	發變電所ノ建設ト運轉	三三	二、五〇	電氣書院	10
阿部 義明	パイアス電氣工学	五〇	三、五〇	稲妻會	11
寶來 勇四郎	躍進電氣讀本	二四	一、六〇	選試社	6
角田 龍三郎	最新列車電氣装置の理論と實際	五二	三、九〇	出版協會	7

機械工学(航空工学・鐵道工学)

内務省納本摘録(工業・工学)

青木 保	精密機械I-IV	一四二	一、九〇	日本学術会	1
青木 保	精密機械I-V	七四	一、〇〇	日本学術会	3
日本学術会	精密機械I-VI	二册	五、五〇	日本学術会	5
岡本 哲史	航空機械I-III	八〇	一、六〇	日本学術会	5
佐々木 宏	航空機械I-III	—	—	日本学術会	4
岡崎 堅一	機械工学一般	二二三	二、三〇	日本工業社	10
士屋 壽	機械工学活用表	二八	四、八〇	養賢堂	5
康井 啓楮	機械製圖設計学	一一〇	五、〇〇	康井啓楮出版部	7
築館 武	機関車檢修の理論と實際	五七	四、〇〇	出版協會	11
神戶 高等	機関通論	二册	三、八〇	神戶高等校	7
神戶 高等	客貨車の構造及理論	六〇	五、〇〇	交友社	4
川端 清一	航空機關士讀本	一九〇	一、八〇	工業人	2
手島 重朝	小型ディーゼル機關取扱解説	一四四	非賣	工業人	6
出版協會	最新機關車綱要	二九四	一、八〇	出版協會	4
山口 次郎	實習機械作業法	三〇七	三、三〇	共立社	8
柳場 重男	蒸氣タービン	一四八	—	共立社	5
奥村 省三	水力學及水力機械	一四八	—	共立社	5
海文堂編輯部	スチームエンジン	七四九	五、八〇	海文堂出版部	5

採鑛・金屬・冶金

田山 一雄	鋼	二〇	一、三〇	三弘社	7
岡田 信次	鐵道工学	二六	一、四〇	日本文化協會	4
藤野 篤之	平齒車と傘齒車	一一	一、五〇	藤野篤之家	4
藤野 篤之	問答式機關車大典	七九	六、〇〇	交友社	6
藤野 篤之	略圖の機關車	三九	三、五〇	交友社	7
吉澤 英雄	金屬材料	六六	一、〇〇	日本学術会	5
三島 徳七	金屬材料及び其熱處理	二七	三、五〇	共立社	7
藤卷 義次	金屬材料一汎論	二五	二、七〇	春秋堂書店	2
淺川 勇吉	金屬の疲勞	四三	七、五〇	常磐書房	10
山本 洋一	金屬の腐蝕及防蝕	四六	八、五〇	共立社	12
松本 信太	輕合金の電氣熔接	六〇	六、〇〇	日本学術会	4
日本鐵山協會	選鑛方法及設備改善に關する研究	二册	—	日本鐵山協會	4
山口 光太郎	鑄造技術	二二	—	中外工業	4
山井 隆	鑄造技術	二二	—	中外工業	8
日野 神兒	鑄造技術	二二	—	中外工業	5
玉置 正一	特殊鋼	四二	五、五〇	共立社	9

化學工業・製造工業

關谷 正達	農産製造法と其の實例	五七六	三、〇〇	麻織物會社	9
龜山 直人	化學工業總論	一七八	二、〇〇	共立社	10
柳 富之祐	化學機	一三三	一、〇〇	大阪工研協會	1
柳 富之祐	化學工業讀本	一五三	一、二〇	大阪工研協會	5
柳 富之祐	化學工業讀本	一六三	一、〇〇	大阪工研協會	6
柳 富之祐	硝子と増強硝子工業用合金	八三	一、〇〇	大阪工研協會	8
柳 富之祐	プラスチック	一四二	一、二〇	大阪工研協會	8
柳 富之祐	化學工業藥品製造法	一三六	一、二〇	大阪工研協會	12
柳 富之祐	化學工業藥品製造法	一七〇	一、二〇	三弘社	5
柳 富之祐	化學工業藥品製造法	一七〇	三、〇〇	三弘社	5
柳 富之祐	火藥	二七三	非賣	三菱工業株式會社	11
濱田 顯吉郎	火藥	二七三	二、〇〇	日共讀物協會	10
星野 佐紀	火藥	二七三	二、〇〇	日共讀物協會	10
常岡 俊三	火藥	二七三	二、〇〇	日共讀物協會	8
佐藤 己之吉	火藥	二七三	二、〇〇	日共讀物協會	12
森山 藤吉郎	火藥	二七三	二、〇〇	日共讀物協會	5
成田 潔英	火藥	二七三	二、〇〇	日共讀物協會	10
櫻橋 寅五郎	火藥	二七三	二、〇〇	日共讀物協會	5
兒玉 改造	火藥	二七三	二、〇〇	日共讀物協會	9

阿部 謙一	織維加工	一三四	三、〇〇	日本興業會社	3
阿部 謙一	織維加工	一三五	三、〇〇	日本興業會社	3
阿部 謙一	織維加工	一三六	三、〇〇	日本興業會社	7
阿部 謙一	織維加工	一三六	三、〇〇	日本興業會社	7
上田 洋子	染色のしをり	二七四	一、八〇	日本洗滌界社	7
錦織 綾子	ソ聯邦の織維工業	六五	一、八〇	日本興業會社	8
日本織物新	通俗ス・フ研究	二九〇	一、八〇	日本興業會社	7
日本織物新	塗料秘録	四四	一、六〇	日本興業會社	1
日本織物新	日本曹達工業史	七九二	非賣	日本興業會社	12
庄司 務	瓜哇糖業將來の發展	二七三	非賣	日本興業會社	7
アノラウソン	瓜哇糖業將來の發展	二七三	非賣	日本興業會社	7
アノラウソン	瓜哇糖業將來の發展	二七三	非賣	日本興業會社	7
堀越 登吉	瓜哇糖業將來の發展	二七三	非賣	日本興業會社	7

一六、農業・農學

相馬 一郎	農業一般・農業經營	八二	一、五〇	早月會	5
-------	-----------	----	------	-----	---

山本 勝義	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	5
那須 皓	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	4
瀨尾 芳夫	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	7
渡邊 忠吾	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	6
帝國農會	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	5
長尾 正人	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	5
半田農學校	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	9
千石與太郎	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	4
帝國農會	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	1
江木 清一	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	6
有馬 頼寧	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	7
大日本農民	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	6
組合教育部	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	7
野尻湖水利會	新編農業概論	二四三	一、八〇	山本勝義家	7
津野慶太郎	牛乳及乳製品検査法	二〇〇	二、五〇	長隆會書店	7
池田 吉郎	酒造る道	二九二	二、〇〇	今野商店	3
小穴富司郎	新撰酒造教程	四六六	一、二〇	日本農學會	8

農産・加工

安達 正博	土に球根草花の作り方	三三七	一、五〇	太平洋社	4
川村 秀雄	草花の作り方	二六〇	一、五〇	太平洋社	4
高橋 太郎	七寸五分咲大輪朝顔栽培法	三三〇	二、〇〇	鹽田嘉慶園會	4
加藤 孝三郎	日本烟草害蟲篇	一三一	三、〇〇	專賣協會	11
加藤 孝三郎	肥料の作り方	二二四	二、〇〇	金龍堂出版部	6
加藤 孝三郎	選種と栽培の仕方秘訣	五四四	二、六〇	教文社	2
三橋 八次郎	三橋作物病害論集	一	二、〇〇	教文社	6
川村 秀雄	三橋作物病害論集	一	二、〇〇	教文社	6
帝國農會	三橋作物病害論集	一	二、〇〇	教文社	4
西田 哲雄	木材の糖化及利用	二六一	三、〇〇	工研會	6
竹井 源之助	木材の糖化及利用	二六一	三、〇〇	工研會	6
六所 文三	木材の糖化及利用	二六一	三、〇〇	工研會	10
帝室林野局	木材の糖化及利用	二六一	三、〇〇	工研會	4
渡邊 福壽	木材の糖化及利用	二六一	三、〇〇	工研會	6

園藝作物

林業・蠶業

須永欣夫 北海道材話 園二六八 三、五〇 木材通信社 6

畜産・水産

白木正光	犬の訓練讀本	園二七四	一、七〇	犬の研究社	9
農林省水産局	海外水産調査	園五九七	非賣	振興協業會	4
中田醇嗣	家畜解剖圖譜	園一八〇	九、〇〇	文永堂	11
伊東帷吉	實驗改良完全育雛法	園一八五	一、八〇	賢文社	9
蛭川虎三	水産 日本の話	園一五三	八〇	大日本水産會	9
拓務省拓務局	中南支那方面に於ける水産事情	園三六八	一、七〇	拓務省拓務局	11
野呂横行	ドールベルマン	園二四三	一、七〇	犬の研究社	4
岡田一松	日本産魚類檢索	園五八四	二、〇〇	三省堂	9
松原春代	馬匹血統登錄書	園三六九	一、〇〇	日本競馬會	1
増山忠次	有畜農業の經營	園二六九	一、八〇	有誠堂	5
占野靖年					

内務省納本摘録(農業・農學・理科學・數學)

科學一般

河野通匡	應用理科講義	園七〇〇	五、〇〇	修文館	5
吉田良雄	應用理科博物資料	園二九三	一、八〇	精華房	8
ラツセル原著 角田誠一郎譯	科學と人生	園一九七	非賣	角田誠一郎家	9
吳祐吉	最新科學百科辭典	園二二六	非賣	研文會	7
進藤進	最新科學百科辭典	園四七九	四、五〇	研文會	10
三宅驥一	最新圖解科學精粹	園二四	一、〇〇	科學及會	8
向坂道治	綜合自然科學	園一六八	一、八〇	敬文堂	4
依國一	織及ニ關する研究	園一七	一、三〇	振興會	6
宮島幹之助	微生物と人生	園一五五	二、五〇	振興會	5
廣島高師數 學教官室	ベリ・シ・ア・くらいノ講演	園二一八	非賣	廣島高師數 學教官室	6

物理・化學

谷芝安正	一般力學	園二六二	二、五〇	常磐書房	7
喜多源逸	化學研究所講演集	園二六二	一、五〇	京都帝大化 學研究所	8
中瀬古六郎	現代化學概観	園二三八	二、〇〇	カニヤ書店	4
他譯 岡由夫 名	原子スベクトル	園二〇三	一、〇〇	共立社	7
大竹玄吾	光學通論	園二〇七	二、五〇	大竹玄吾家	2

一七、理科學・數學

著者	書名	頁數	定價	發行所	月行發
----	----	----	----	-----	-----

天文・地文・氣象

緒守新一郎	合成燐光體	園一七五	二、〇〇	共立社	12
西崎弘太郎	食品化學	園四八八	四、五〇	甲斐社出版部	11
龜山直人	實用化學便覽	園一	七、〇〇	時化學工業社	12
高木誠司	定性分析化學	園五二	四、〇〇	日本藥報社	4
高木誠司	定性分析化學	園二〇五	二、〇〇	日本藥報社	4
若桑光雄	物理學演集	園四九	四、三〇	文明社	11
若桑光雄	物理學通論	園四九	三、五〇	文明社	1
田中伴吉	物理學の基礎	園二〇三	一、八〇	大明堂	12
藤田三郎	力學	園二二二	八、五〇	共立社	6

動物・植物・礦物

内務省納本摘録(理科學・數學)

藤代善太郎	大阪府植物誌	園三五〇	三、五〇	池田藤代學校	7
堀井善三郎	原色福井縣昆蟲圖譜	園一	一、六五〇	堀井善三郎家	9
下村兼史	原色野鳥類圖譜	園一六三	三、〇〇	三省堂	12
吉井義次	植物學大要	園三七七	三、八〇	養賢堂	5
三宅市郎	植物病理學各論	園一六三	非賣	三宅市郎家	5
湯淺明	生物學新研究の一展望	園一七	一、三〇	同文館	9
寺崎留吉	續日本植物圖譜	園一七	三、〇〇	日本植物圖譜刊行會	11
文部省	天然記念物調查報告	園一四六	一、〇〇	文部省	1
坪谷幸六	地質礦物學概論	園一九六	一、八〇	前野書店	3
坪谷幸六	地質礦物學概論	園四二九	二、五〇	前野書店	3
黒川長禮	日本産哺乳類目錄	園二二三	三、〇〇	ヘラルド社	7
齋藤三郎	日本動物分類	園五八	一、八〇	三省堂	6
時岡隆	日本動物分類	園一〇〇	二、四〇	三省堂	8
神谷一男	昆蟲學概論	園二一九	三、三〇	三省堂	12
牧野宗十郎	熱帶植物産業寫真集	園二〇三	二、六〇	元文堂	4
牧野宗十郎	人間生物學	園二〇三	二、〇〇	東京開成館	10
入來重盛	浮遊生物學實驗法	園二二三	二、〇〇	西ヶ原刊行會	9
小久保清治				建文社	

飯塚安喜雄 有毒植物學 九四 六〇 中央獸醫會 10

數 學

片岡 龍尾	新高等數學	一四五	—	廣應義塾	4
高見 豐	高等數學概要	二九	一四〇	大觀堂	5
川本 武司	高等平面三角法	一九五	一八〇	富山房	5
森井慶太郎	中等教科トシテノ數學史	一〇五	一五〇	東京修文館	12
前原 重秋	微積分學	二六四	二〇〇	大觀堂	5
野村 猛	微積分學要論	二四二	一八〇	大觀堂	5

一八、醫學・衛生

醫學・醫事一般

關口 益男	醫學の革命	三二六	—	正信同愛會	9
川村 秀文	醫學の歴史	一〇五	—	醫學同愛會	5

生理・衛生・解剖・病理・組織・細菌

日野 光平	遺傳學概論	一三四	二〇〇	前野書店	1
小田島祥吉	海軍衛生學	四四六	五〇〇	醫海時報社	7

法 醫 學

長野 春清	內外新撰文獻抄總覽	一四九	一五〇	醫局及藥石社	10
森川劍三郎	毒物配伍禁忌註解	四三九	三〇〇	下田文榮堂	5

臨床學・診療學

小峰 茂之	情死に對する醫學的考察	三〇一	非賣	小峰茂之家	5
小南又一郎	捜査用法醫學・犯罪心理學	三〇九	五〇	カニヤ書店	7
堀 天眞	變態心理の解剖	一五五	二〇〇	太洋社出版部	6
醫學業會	合併症と其處置	三五七	五、五〇	敬文社出版部	11
醫學業會	畸形兒治療の實際	二四二	一、〇〇	啓林社	1
石井 集次	現代醫學より見た 氷療法の誤謬	二四六	一、九〇	強壯保險の會出版部	5
石井 集次	腎及超腎腺の原理と 臨床的應用	一六〇	一、二〇	臨床內科學社	3
中井 博松	注射藥と注射の常識	二二六	一、〇〇	日本道徳學社	7
竹中繁次郎	肺結核レントゲン像診斷學	三三八	—	結核雜誌社	7
宇知川義瑞	不問診	五二八	〇〇〇	九州誠實學校出版部	5

産科・婦人科・外科・皮膚科

嘉開	藥療外科ノメス療法	三三八	六、〇〇	嘉開家	3
----	-----------	-----	------	-----	---

藥物學・藥草

赤木勘三郎	化學藥劑製造法	四一四	三、〇〇	金龍堂出版部	4
一日野 直太郎	漢和藥物學	四七三	四、五〇	下田文榮堂	7
一日野 直太郎	新漢和藥物學	四七三	四、五〇	下田文榮堂	7
松井 啓	今日の北支藥業	一三七	二〇〇	藥業往來社	5
日本新藥協會	新藥抄集	五三三	三、五〇	三共株式會社	3

内務省納本摘録(醫學・衛生)

耳鼻喉科・齒科

Table listing books in the Ear, Nose, Throat, and Dentistry categories, including authors like 佐藤 運雄 and 矢崎 正方, titles like 齒科治療學, and publishers like 齒科月報社.

漢方醫學・鍼灸

Table listing books in the Chinese Medicine and Acupuncture categories, including authors like 栗原 愛塔 and 藤野 慈治, titles like 漢方藥術, and publishers like 出泉堂.

家庭醫學・看護・治療學

Table listing books in the Family Medicine, Nursing, and Therapeutics categories, including authors like 竹崎 律次 and 宇野 虎雄, titles like 按手療法, and publishers like 一粒社.

内務省納本摘録(醫學・衛生)

一九、運動・趣味・娛樂

Table listing books in the Sports, Hobbies, and Entertainment categories, including authors like 羽大 銳治 and 河村 正吉, titles like 性病醫の診療室, and publishers like 吟社出版部.

運動

Table listing books in the Sports category, including authors like 引地 高太郎 and 八尾 秀雄, titles like 榮養と體育, and publishers like 保衛衛生協會.

趣味・娛樂

Table listing books in the Hobbies and Entertainment category, including authors like 小林 憲雄 and 茂木 幹夫, titles like 錦繡盆裁, and publishers like 叢書會.

二〇、婦人・家庭

Table listing books in the Women and Family category, including authors like 富士川 游 and 村田 太平, titles like 家庭文化, and publishers like 厚徳書院.

内務省納本摘録(醫學・衛生・運動・趣味・娛樂・婦人・家庭)

内務省納本摘録(婦人・家庭・圖書館・圖書目錄・雜)

一一、圖書館・圖書

Table listing library books with columns: 著者 (Author), 書名 (Title), 頁數 (Pages), 定價 (Price), 發行所 (Publisher), 月行號 (Monthly Issue). Includes titles like '日本綜合料理', '引葉子大觀', '標準佛蘭西料理全書'.

一二、雜

Table listing miscellaneous books with columns: 著者 (Author), 書名 (Title), 頁數 (Pages), 定價 (Price), 發行所 (Publisher), 月行號 (Monthly Issue). Includes titles like '永田兵三郎 水泳選集', '宗形金風 汗の功徳'.

内務省納本摘録(雜)

Table listing miscellaneous books with columns: 著者 (Author), 書名 (Title), 頁數 (Pages), 定價 (Price), 發行所 (Publisher), 月行號 (Monthly Issue). Includes titles like 'カミの神祕', '樂屋ばし', '贈九成宮體泉銘'.

和田篤好	東海	東海道	三〇〇	好文館	5	大島靖	寶石	筐	一六〇	わかもこ木館	5
伊津野直編	東方	東方文化	四〇〇	東方文化研究所	11	岩崎克己	前野蘭	化	七〇	岩崎克己家	9
杉本正之	日本	日本女子	非賣	室内切紙研究会	8	益田孝	益田孝雜話	話	三七	二、五〇〇	6
星成一	猫のあくび	防長醫藥	三〇〇	三瀬書店	4	小泉素彦	松平四郎遺作集	集	一	非賣	8
河村一	蚕の足音	食通社	二〇〇	食通社	11	乘添利雄	安場保健家	家	四三	非賣	10
住田亂耽	山の遺文	矢鳥音次家	非賣	矢鳥音次家	10	村上留吉	安場咬菜・父母の追憶	憶	九三	非賣	12
矢鳥音次	背山遺文	虎文齋	一冊	虎文齋	6	川上留吉	山内喜之助氏遺稿集	集	六三	非賣	10
三宅丹治	白雀	藤木喜平家	非賣	藤木喜平家	10	友清歡眞	山口政猪集	集	二〇	一、〇〇〇	4
小島居才善	波佐見熱	鮎澤印刷所	一冊	鮎澤印刷所	2	山口政猪	山口政猪集	集	二〇	一、〇〇〇	11
敬上伊那郡會	路原拾葉	鮎澤印刷所	一冊	鮎澤印刷所	6	津田藤子	夜明の太陽集	集	四	一、三〇〇	12
敬上伊那郡會	路原拾葉	鮎澤印刷所	一冊	鮎澤印刷所	10	米里綾吉	米里綾吉記念集	集	五〇	非賣	4
敬上伊那郡會	路原拾葉	鮎澤印刷所	一冊	鮎澤印刷所	6	飯塚信二	餘白を埋めて集	集	三二	非賣	6
敬上伊那郡會	路原拾葉	鮎澤印刷所	一冊	鮎澤印刷所	10	御法川清	ラブスビーチ	チ	三三	一、三〇〇	3
西家圭太郎	秘境の殿堂を覗く	来鳥社	二〇〇	来鳥社	5	中澤善	道	道	七四	一	2
烟一	廣前と取次	東風閣	一〇〇	東風閣	5	北里善	道	道	七四	一	6
平編	行	小山書店	一、八〇〇	小山書店	6	井上貞治郎	道	道	八八	非賣	7
長沼直毅	線	小山書店	一、八〇〇	小山書店	6	吾が	道	道	八八	非賣	7

第五部 昭和十三年豫約配本目錄

豫約配本目録 (昭和十三年度)

一、哲 學

配本月	回数	卷數	内容	著者
五月	一	四	青年時代のヘーゲル	デューイ
六月	二	一〇	二十世紀の神話	カトリック
七月	三	八	人文の分化	加藤
八月	四	五	現代文化の序	池田
九月	五	一	カントと形而上学	佐々木
十月	六	一	哲學的斷片	キエルクゴール
十一月	七	三	最近の文藝思想	ジイド
十二月	八	四	生の論	新田
計	三	三		
現代思想全書		全十五卷	新回拂 一冊五十錢	笠笠書房 發行

十一月	一	四	武教本論・武教小學・武教全書講義	高木 成助
十二月	二	八	正名論・及門遺稿・立憲館記述(上)	高木 成助
計	三	一二		
人生叢書 (第二期)		全十二卷	新回拂 八冊	笠笠書房 發行

一月	一	九	明治時代	藤田 徳太郎
二月	二	一〇	皇室	藤田 徳太郎
三月	三	一〇	明治	藤田 徳太郎
四月	四	一〇	江戶	藤田 徳太郎
五月	五	一〇	大和	藤田 徳太郎
六月	六	一〇	江戸	藤田 徳太郎
七月	七	一〇	野・室	藤田 徳太郎
計	七	七〇		
日本精神文化大系		全十卷	新回拂 二冊三十錢	笠笠書房 發行

十一月	一	八	人間の哲學的考察	小泉 丹他三氏
十二月	二	二	人間の科學的考察	小泉 丹他三氏
計	三	一〇		
人間學講座		全五卷	新回拂 二冊	理想社 出版發行

十一月	一	三	歴史	ケルグ
十二月	二	一	文化と技術叢書	ケルグ
計	三	四		
文化と技術叢書		全二十卷	新回拂 一冊五十錢	笠笠書房 發行

十一月	一	三	教育	小泉 丹他三氏
十二月	二	一	代學	小泉 丹他三氏
計	三	四		
三笠全書		全三十二卷	新回拂 二冊	笠笠書房 發行

二、宗

教

◇植村正久と其の時代

全五巻 全册三十冊 文館發行

三月	二	二	神佛離分他廿八篇	佐波	夏編
五月	三	三	日本人の最初の傳道他十六篇	佐波	夏編
七月	四	四	聖書に關する資料他六篇	佐波	夏編
十月	五	五	過去三十年宗教上の回顧他二十篇	佐波	夏編

◇小崎全集

全六巻 每回拂二冊八十號 小崎全集刊行會 (警視社内) 發行

三月	一	一	日本基督教史	小崎弘道	夏編
七月	二	二	自叙傳	小崎弘道	夏編
十月	三	三	基督教の本質	小崎弘道	夏編

◇國譯一切經

全百五十六巻 每回拂一冊二十五號 大東出版發行

一月	一	一	律部(四・四分律4)	坂野	洋編
二月	二	二	毗曇部(三・阿毘達磨俱舍論3)	坂野	洋編
三月	三	三	論集部(三・成實論)	坂野	洋編

四月	二四	二四	般若部(四・大般若波羅多經4)	權尾	秋編
五月	二五	二五	毗曇部(三・阿毘達磨俱舍論3)	權尾	秋編
六月	二六	二六	阿含部(二・雜阿含2)	權尾	秋編
七月	二七	二七	律部(三・根本説一切有部毗奈耶3)	西本龍山	秋編
八月	二八	二八	瑜伽部(十二・三無性論他六篇)	字井伯壽・山上善淳	秋編
九月	二九	二九	毗曇部(廿六・阿毘達磨俱舍論・中)	西本龍山	秋編
十月	三〇	三〇	瑜伽部(十・大輿阿毘達磨雜論)	常盤大定・結城全開	秋編
十一月	三一	三一	論集部(四・釋摩訶衍論他五篇)	權人亮忠・平等通昭	秋編
十二月	三二	三二	瑜伽部(四・釋摩訶衍論他五篇)	加藤	秋編

◇三國譯一切經

全百五十六巻 每回拂二冊五十號 大東出版發行

一月	四	四	律部(四・四分律4)	坂野	洋編
二月	五	五	律部(三・阿毘達磨俱舍論3)	坂野	洋編
三月	六	六	律部(二・根本説一切有部毗奈耶2)	坂野	洋編
四月	七	七	律部(一・雜阿含1)	坂野	洋編
五月	八	八	律部(十・大輿阿毘達磨雜論)	坂野	洋編
六月	九	九	律部(九・阿毘達磨俱舍論・中)	坂野	洋編

◇二國譯一切經

全八十巻 每回拂二冊 大東出版發行

七月	一	一	經疏部(一・大輿阿毘達磨雜論)	坂野	洋編
八月	二	二	經疏部(二・阿毘達磨俱舍論)	坂野	洋編
九月	三	三	經疏部(三・大輿阿毘達磨雜論)	坂野	洋編
十月	四	四	經疏部(四・阿毘達磨俱舍論)	坂野	洋編
十一月	五	五	經疏部(五・阿毘達磨俱舍論)	坂野	洋編
十二月	六	六	經疏部(六・阿毘達磨俱舍論)	坂野	洋編

◇國譯一切經

全八十巻 每回拂二冊 大東出版發行

一月	二四	二四	史傳部(八・續高僧傳・上)	常盤大定	夏編
二月	二五	二五	經疏部(十六・般若心經疏)	清水谷	夏編
三月	二六	二六	經疏部(七・華嚴探玄記2)	坂本幸男	夏編
四月	二七	二七	諸宗部(九・高僧同傳集他三篇)	高瀬承慶他三氏	夏編
五月	二八	二八	經疏部(三・大輿阿毘達磨雜論)	神林隆	夏編
六月	二九	二九	論疏部(十二・成唯識論他三篇)	佐伯定	夏編
七月	三〇	三〇	諸宗部(十八・真言宗教義他三篇)	田島徳	夏編
八月	三一	三一	史傳部(三三・日本僧史記他四篇)	高瀬承慶他三氏	夏編
九月	三二	三二	諸宗部(廿三・興國論他五篇)	神保如天他三氏	夏編
十月	三三	三三	律疏部(一・四分律聖道開行事抄上)	西本龍山	夏編
十一月	三四	三四	律疏部(二・四分律聖道開行事抄上)	清水谷	夏編
十二月	三五	三五	律疏部(三・四分律聖道開行事抄上)	西本龍山他二氏	夏編

◇神道大辭典

全五巻 每回拂六冊 平凡社發行

七月	一	一	一	ア	ク	凡	社
----	---	---	---	---	---	---	---

◇新時代の佛教叢書

全十巻 每回拂一冊五十號 大東出版發行

豫約配本目録 (宗教)

八月	二	國體の仰信と佛教	江部 武
九月	一〇	佛敎の死生觀	江部 武
七月	一〇	新時代の日蓮主義	高橋 武
七月	一	日本佛教の新使命	高橋 武
七月	八	新時代の淨土敎	高橋 武

五月	一	新約聖書要解	長崎 書局 發行
六月	二	比利比書・ビレモ書	石 島 櫻
六月	一八	ヨハネ書	宮 内 彰
十月	一七	パテロ前・後書	田 中 晴 二

六月	四	禪の講座	春陽堂 發行
十月	五	禪の公案と問答	伊藤 古 禮 他 二 氏
十月	六	禪と文化	井上 哲 次 郎 他 六 氏

三月	一九	曹洞宗全書	曹洞宗全書刊行會 發行
八月	二〇	史	曹洞宗全書刊行會 發行
八月	二一	傳(下)	曹洞宗全書刊行會 發行

十月	四	法集	山崎 貞 廣 郎
十月	五	法集	山崎 貞 廣 郎
十月	六	法集	山崎 貞 廣 郎

六月	一	日本寫經全集	武田 墨 彩 堂 發行
八月	二	一難寶郎書中阿含經	日本寫經全集刊行會 發行
八月	三	金剛場陀羅尼經	日本寫經全集刊行會 發行
八月	四	大般若波羅密多經(一)	日本寫經全集刊行會 發行
八月	五	大般若波羅密多經(二)	日本寫經全集刊行會 發行

一月	五	日蓮上人遺文大講座	平凡社 發行
二月	六	撰時御書(上)鈔	小林 一 郎
三月	七	開期御書(上)鈔	小林 一 郎
四月	八	觀心本尊御書(下)鈔	小林 一 郎
五月	九	鎌倉御書(下)鈔	小林 一 郎
六月	一〇	身延御書(下)鈔	小林 一 郎
七月	一一	開身御書(下)鈔	小林 一 郎

一月	一	英語教育叢書	平凡社 發行
一月	二	英語教育の目的と價值他五篇	開會由三郎 他 五 氏

十月	七	大衆佛教全集	大衆佛教全集刊行會 發行
十月	七	佛教逸話集	關 宮 英 宗 編
三月	一九	大藏經(縮刷版)	縮刷大藏經刊行會 發行
三月	二〇	大藏經(縮刷版)	縮刷大藏經刊行會 發行
七月	三	大藏經(縮刷版)	縮刷大藏經刊行會 發行

一月	一	南傳大藏經	大藏出版株式會社 發行
二月	二	律	山崎 貞 廣 郎
三月	三	律	山崎 貞 廣 郎
四月	四	律	山崎 貞 廣 郎
五月	五	律	山崎 貞 廣 郎
六月	六	律	山崎 貞 廣 郎
七月	七	律	山崎 貞 廣 郎
八月	八	律	山崎 貞 廣 郎
九月	九	律	山崎 貞 廣 郎
十月	一〇	律	山崎 貞 廣 郎

一月	一	佛教考古學講座	雄山閣 發行
一月	二	密敎の佛像佛畫他五篇	春山 武 松 外 五 氏
二月	三	法華經大講座	平凡社 發行
三月	四	法華經大講座	平凡社 發行
四月	五	法華經大講座	平凡社 發行
五月	六	法華經大講座	平凡社 發行
六月	七	法華經大講座	平凡社 發行
七月	八	法華經大講座	平凡社 發行
八月	九	法華經大講座	平凡社 發行
九月	一〇	法華經大講座	平凡社 發行
十月	一一	法華經大講座	平凡社 發行

一月	一	法華經大講座	平凡社 發行
二月	二	法華經大講座	平凡社 發行
三月	三	法華經大講座	平凡社 發行
四月	四	法華經大講座	平凡社 發行
五月	五	法華經大講座	平凡社 發行
六月	六	法華經大講座	平凡社 發行
七月	七	法華經大講座	平凡社 發行
八月	八	法華經大講座	平凡社 發行
九月	九	法華經大講座	平凡社 發行
十月	一〇	法華經大講座	平凡社 發行
十一月	一一	法華經大講座	平凡社 發行
十二月	一二	法華經大講座	平凡社 發行

一月	一	英語教育の目的と價值他五篇	開會由三郎 他 五 氏
----	---	---------------	-------------

二月	二	英語教授法概論他五篇	定宗 敬他五氏
三月	三	英語教授法の言語學的基礎他六篇	神保 格他六氏
五月	四	試験と學習他六篇	水原 敏夫他六氏
五月	五	英文學の教養と英語教育他四篇	小日向定次郎他四氏

◇教育學辭典 全五卷 每冊拂六圓五十錢
岩波書店發行

五月	三	三	阿部重孝他三氏編
----	---	---	----------

◇新師範大學 教育・心理 全十三卷 每冊拂二圓三十錢
建文館發行

一月	一	教育學・最近の教育思潮	乙竹岩造・長田新
二月	二	日本教育史(上)	加藤 仁平
三月	三	西洋教育史(上)	石山 簡平
四月	四	教育心理學(上)	石山 簡平
五月	五	教育心理學(下)	石山 簡平
六月	六	心理學概說他二篇	古賀 義雄他二氏

◇新師範大學 教育・心理 全十三卷 每冊拂二圓三十錢
建文館發行

一月	一	教育學・最近の教育思潮	乙竹岩造・長田新
二月	二	日本教育史(上)	加藤 仁平
三月	三	西洋教育史(上)	石山 簡平
四月	四	教育心理學(上)	石山 簡平
五月	五	教育心理學(下)	石山 簡平
六月	六	心理學概說他二篇	古賀 義雄他二氏

◇現代學校(男子中等) 體育全集 全七卷 每冊拂一圓五十錢
成美堂發行

一月	四	四 中學校の競技	野口 源三郎
----	---	----------	--------

◇現代學校(女子中等) 體育全集 全六卷 每冊拂一圓五十錢
成美堂發行

六月	四	三 女學校の體操	森 秀
----	---	----------	-----

◇現代教育學大系(原論) 全廿卷 每冊拂一圓二十錢
成美堂發行

二月	一	陶治様式論	梅 隆雄
----	---	-------	------

◇現代教育學大系(各科) 全廿卷 每冊拂一圓二十錢
成美堂發行

二月	一	綴方教	丸山 林平
七月	二	修身教	原 房孝
七月	三	書方教	石橋 啓十郎
八月	四	手工教	伊藤 信一郎
十月	五	樂藝教	新堀 イツノ
十月	六	音樂教	佐藤 謙三

◇新師範大學 國語教育 全十三卷 每冊拂一圓八十錢
建文館發行

豫約配本日録 (教育)

七月	七	現代の教育	入澤定海・樋口長市
八月	八	教育的測定法他二篇	田中寛一他二氏
九月	九	現代教育の理論及實際	加藤仁平・山田 榮
十月	一〇	教育心理學(下)	九山 良二
十月	一一	教師論他三篇	下田次郎他三氏
十一月	一二	西洋教育史(下)	石山 簡平

◇明治教育制度發達史 全十一卷 每冊拂八圓
龍吟社發行

六月	一	第一編序論・第二編本論(明治五年迄)	教育史論編纂會編
六月	二	自學制頒布・至明治十九年	教育史論編纂會編
九月	三	自明治十八年 至明治二十七年	教育史論編纂會編
九月	四	自明治廿六年 至明治卅六年	教育史論編纂會編

◇教育方法學講座 全十五卷 每冊拂一圓二十錢
春陽堂發行

二月	六	教育方法學の核心と實踐他十九篇	佐佐木秀一他十九氏
八月	七	教育方法學の核心と實踐他十九篇	佐佐木秀一他十九氏

◇現代學校(小學校篇) 體育全集 全九卷 每冊拂一圓五十錢
成美堂發行

二月	一	國語教育の基礎的研究(一)	保科孝一・神保 格
三月	二	國語教育の實際(小學校の部)	保科孝一他五氏
四月	三	國語教育の基礎的研究(二)	石山 簡平他三氏
五月	四	國語教育の特殊研究(一)	田中寛一他六氏
六月	五	國語教育の實際(中等學校の部)	保科孝一他六氏
七月	六	國語教育の特殊研究(二)	依田 新他六氏
八月	七	國語・國文の研究	鈴木 敏也他三氏
九月	八	國語教育の實際(二)	高橋喜雄 治他五氏
十月	九	國語・國文の研究(三)	玉井 重太郎 助
十月	一〇	國語教育の特殊研究(三)	内野 登 淵他六氏
十一月	一一	國語國文の研究(四)	日下部重太郎

◇三編立 國語教育科學 全十二卷 每冊拂二圓
文藝社發行

七月	六	國語解釋學概說	垣 内 松三
九月	七	國語教育論史	垣 内 松三
十月	八	國語指導論	垣 内 松三

◇作業科講座 全十卷 每冊拂二圓
國民教育會發行

二月	一〇	國語作業教育及指導論(完)他八篇	野尻重 雄他九氏
----	----	------------------	----------

◇二版作業科講座

全十二輯 每回拂二圓
國民教育會發行

三月	盆栽・果樹栽培	丹澤美助他二氏
五月	園藝基本作業他二篇	野民重雄他三氏
五月	蔬菜栽培	高木聖治・江口重雄

◇二版新編大修身倫理

全十二卷 每回拂二圓三十錢
建文館發行

一月	國民道徳	直理登三郎
二月	東洋倫理學史(上)	小野正康
三月	西洋倫理學史(上)	原房季・佐々木清一
四月	倫理學概論	萩原隆・小田清
五月	倫理學概論	萩原隆・小田清
六月	日本精神論(上)	小野正康
七月	日本精神論(下)	小野正康
八月	西洋倫理學史(下)	由良哲次
九月	哲學序論(下)	小野正康
十月	日本精神論(下)	小野正康
十一月	社會倫理學序説外四篇	友枝高洋・西村氏
十二月	日本道徳史要	原房季

◇小學教育大講座

全十三卷 每回拂一圓五十錢
成美堂發行

四月	高等小學の學級經營他八篇	梅澤外他七氏
五月	國民教育大系に於ける高等小學の地位他七篇	田中寛一他七氏
六月	高等小學兒童の校外生活指導他八篇	藤岡真一他八氏
七月	高等小學期の公民的訓練他八篇	小川正行他八氏
八月	高等小學期の郷土化他六篇	梅津宗臣他六氏
九月	高等小學校に於ける訓育の指導他八篇	小宮山 徳九氏

◇新高等小學講座

全十卷 每回拂一圓六十錢
成美堂發行

二月	修身科教材研究他六篇	倉澤 剛他七氏
三月	高等小學の學習指導他七篇	石山 脩平他七氏

◇新高等小學講座

全十卷 每回拂一圓六十錢
成美堂發行

四月	高等小學の學級經營他七篇	梅澤外他七氏
五月	國民教育大系に於ける高等小學の地位他七篇	田中寛一他七氏
六月	高等小學兒童の校外生活指導他七篇	藤岡真一他七氏
七月	高等小學期の公民的訓練他七篇	小川正行他七氏
八月	高等小學期の郷土化他五篇	梅津宗臣他五氏
九月	高等小學校に於ける訓育の指導他八篇	小宮山 徳九氏

◇新輯教育數學講座

全十二輯 每回拂二圓
共立社發行

豫約配本目錄 (教育)

一月	育體	育水鳥修二
二月	育方教	育水鳥修二

◇二版小學教育大講座

全十三卷 每回拂一圓五十錢
非凡閣發行

三月	讀方	佐藤末吉
四月	理科	佐藤末吉
五月	手工	佐藤末吉
六月	國史	田中正太郎
七月	算術	田中正太郎
八月	修身	池田保太郎
九月	音樂	池田保太郎
十月	體育	川島良雄
十一月	地調	井上武郎
十二月	調地	井上武郎

◇新高等小學講座

全十卷 每回拂一圓六十錢
成美堂發行

四月	數學教育諸說批覽他六篇	梅島信太郎他六氏
五月	其餘の見るべき點の批覽(五篇)	梅島信太郎他五氏
六月	中等學校の教材の解説他二篇	田中良 暹他六氏
七月	高等小學の算術(二)他四篇	清水 清他五氏
八月	數學の鑑賞他五篇	掛谷宗一他六氏

◇第一母子講座

全八卷 每回拂一圓廿錢
非凡閣發行

三月	母の尊嚴外十三篇	佐々木秀一他十三氏
四月	母は家庭教育の中心他十三篇	佐々木秀一他十三氏
五月	母の氣質他十三篇	佐々木秀一他十三氏
六月	子供の生活の見方と導き方他十二篇	青木誠四郎他十二氏
七月	子供の生活の見方と導き方他十二篇	青木誠四郎他十二氏
八月	子供の生活の見方と導き方他十二篇	青木誠四郎他十二氏
九月	子供の生活の見方と導き方他十二篇	青木誠四郎他十二氏
十月	子供の生活の見方と導き方他十二篇	青木誠四郎他十二氏

◇新編大數學教育

全十二卷 每回拂一圓八十錢
建文館發行

二月	數學の基礎他二篇	米山國 謙他三氏
三月	數學教育各論(尋常小學校)	池田良 雄他三氏
四月	數學教育の科學的基礎(二)	小田信夫他三氏

五月	四	二	數學教育特選題目(三)	若下吉 齋他六氏
六月	五	四	數學教育特選題目(二)	佐藤良一郎
七月	六	七	數學教育各論(高等小學校篇)	神崎兵部・國元東太郎
八月	七	一〇	數學教育特選題目(一)	田中寛 一他六氏
九月	八	一	數學教育の科學的基礎(一)	石山 楠 平他三氏
十月	九	六	數學教育各論(中等學校篇)	新宮 信次郎
十一月	一〇	九	數學教育特選題目	松本敏 三他六氏
十二月	一一	五	算術教育概論	安藤 壽 郎

◇新編大體 育 全十二卷 每回拂二圓 發行

一月	一〇	二	競技運動各論(下)	飛田 雄 澤他十氏
二月	一一	四	體育の醫學的研究	安田守 健他二氏
三月	一二	三	學校武道・文檢受驗手引・答案例	梅 鹿 武他二氏

◇新編大體 育 全十二卷 每回拂一圓八十錢 發行

五月	一	一	體育總論	寺澤 巖 男他四氏
六月	二	二	體育の心理學的研究	松井三 健他二氏
七月	三	三	體育の醫學的研究(上)	小笠原道生他三氏
八月	四	五	體育史の研究	大石 峯 雄他四氏
九月	五	二	競技運動各論(上)	野口 三郎他五氏

◇日本教育家文庫 全十二卷 每回拂一圓 發行

十月	一	一	日本教育の理念	吉田 龍 次
十一月	二	二	菅原道真	井上 哲次郎
十二月	三	三	杉浦重剛・西村茂樹	編 後 宗 臣
一月	四	四	藤田東湖・志田嶺谷・會澤正志齋	高 須 芳次郎
二月	五	五	北 晶 親 房	伏見 猛 阿部仁三
三月	六	六	北 晶 親 房	中 村 直 勝

◇大教育家文庫 全廿四卷 每回拂二圓一圓五十錢 發行

三月	一	一	山・益	野村 喜 雄他三氏
四月	二	二	山・益	今村 喜 雄他五氏
五月	三	三	山・益	今村 喜 雄他五氏
六月	四	四	山・益	今村 喜 雄他五氏
七月	五	五	山・益	今村 喜 雄他五氏
八月	六	六	山・益	今村 喜 雄他五氏
九月	七	七	山・益	今村 喜 雄他五氏
十月	八	八	山・益	今村 喜 雄他五氏
十一月	九	九	山・益	今村 喜 雄他五氏
十二月	一〇	一〇	山・益	今村 喜 雄他五氏

◇幼兒教育全集 全八卷 每回拂一圓五十錢 發行

三月	七	八	幼兒の詩・音樂・舞踊	北原白 健他五氏
五月	八	七	幼兒の精神・衛生他二篇	尾高 豊 佐他三氏

◇新編大體 理科教育 全十四卷 每回拂二圓 發行

一月	一〇	三	理科教育特殊講座(下)	吉田 駈他五氏
二月	一一	二	理科教授資料(應用理科・下)	渡山 彌 平他四氏
三月	一二	二	理科教授資料(地質礦物學其他)	山口 禮 實他三氏
四月	一三	二	理科教授資料(物理・科學篇)	竹内 時明・武谷 琢英
五月	一四	二	文檢試驗問題答案例	建 文 館 發行

四、國文學・漢文學

◇園 太 曆 全五卷 每回拂五圓 發行

十月	三	三	自貞和五年正月至觀應二年六月	建 文 館 發行
----	---	---	----------------	----------

◇評 江戶文學叢書 全十一卷 每回拂三圓八十錢 發行

三月	二	二	評 江戶文學叢書總索引	建 文 館 發行
----	---	---	-------------	----------

◇新編大體 理科教育 全十四卷 每回拂一圓八十錢 發行

五月	一	一	最近の教育思潮・理科教育概論	石山 楠 雄七編
六月	二	二	理科教育の科學的基礎	佐藤 充他四氏
七月	三	三	現代自然科學展望	土井 不 燾他四氏
八月	四	四	理科教育各論	神戶伊三郎他五氏
九月	五	五	理科教授資料(一般理科)	水野 彌 佐他三氏
十月	六	六	理科教育特殊講座(上)	和田 賢三郎他五氏
十一月	七	七	理科教授資料(生物學・生理衛生)	岩 原 拓他八氏
十二月	八	八	理科教授資料(生物學・生理衛生)	下 泉 重 吉

◇分倫理御進講草案 全四卷 每回拂三圓 發行

一月	三	三	自第五學年第六課至第六學年第三課	杉浦重剛先生倫理御進講草案刊行會發行
二月	四	四	自第六學年第四課・至第七學年	杉浦重剛

◇稀書複製會

十二月	十一月	十二月
一	一	二
山東京傳	氣塵	江戶生艶氣柳燒
米山堂	米山堂	米山堂

◇新羣書類從

全二十四卷 每回拂 四圓五十錢 内外書籍株式會社發行

二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一
神祇	帝王部・補任部(一)	帝王部・補任部(二)	帝王部・補任部(三)	帝王部・補任部(四)	帝王部・補任部(五)	帝王部・補任部(六)	帝王部・補任部(七)	帝王部・補任部(八)	帝王部・補任部(九)	帝王部・補任部(一〇)
上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修

◇詳書類從

全三十卷 每回拂 二圓五十錢 續詳書類從完成會發行

九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四
神祇	帝王部・補任部(一)	帝王部・補任部(二)	帝王部・補任部(三)
上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修	上田萬年他七氏監修

◇經書大講

全二十卷 每回拂 二圓 平凡社發行

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
論老	書老	詩韓	詩韓	詩韓	詩韓	詩韓	詩韓	詩韓	詩韓	詩韓	詩韓
子・列	子・列	子・列	子・列	子・列	子・列	子・列	子・列	子・列	子・列	子・列	子・列
林	林	林	林	林	林	林	林	林	林	林	林

◇現代語譯

全二十六卷 每回拂 一圓八十錢 平凡社發行

豫約配本目錄 (國文學・漢文學)

二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一
神祇	補任部	神祇	神祇	神祇	神祇	神祇	神祇	神祇	神祇	神祇
續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行

◇續詳書類從

全七十二卷 每回拂 二圓 續詳書類從完成會發行

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月
一	二	三	四	五	六	七	八
神祇	補任部	神祇	神祇	神祇	神祇	神祇	神祇
續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行	續詳書類從完成會發行

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
保元物語	平治物語	會我	平安朝	近松	西鶴	梅	伊勢	源氏	今昔	榮華	榮華
鏡	鏡	鏡	鏡	鏡	鏡	鏡	鏡	鏡	鏡	鏡	鏡
山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山

◇源氏物語總釋

全六卷 每回拂 二圓 樂浪書院發行

◇對源氏物語新釋

全七卷 每回拂 二圓八十錢 平凡社發行

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
若菜	若菜	若菜	若菜	若菜	若菜	若菜	若菜	若菜	若菜	若菜	若菜
篇	篇	篇	篇	篇	篇	篇	篇	篇	篇	篇	篇
吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉

◆二版 國歌大系 (普及版) 全二十八卷 每冊二圓

二月	二	六	家歌集(下)	中山	昌
二月	三	夫木和歌集(下)	中山	昌	
二月	四	八代集(下)	中山	昌	
二月	五	明治初期諸家集	中山	昌	
四月	六	御集・六家集(上)	吉地	昌	
四月	七	近代諸家集(三)	吉地	昌	
六月	八	中古諸家集	中山	昌	
七月	九	近古諸家集	中山	昌	
七月	一〇	十代集(三)	中山	昌	
九月	一一	近代諸家集(四)	中山	昌	
九月	一二	近代諸家集(五)	中山	昌	
十月	一三	和歌集(二・ア・オ)	中山	昌	
十月	一四	和歌集(三・カ・シ)	中山	昌	
十月	一五	和歌集(四・ス・ノ)	中山	昌	
十月	一六	和歌集(五・ハ・ヘ)	中山	昌	
十月	一七	綜合索引(五・ヤ・ヨ)	中山	昌	
十二月	一八	綜合索引	中山	昌	
十二月	一九	綜合索引	中山	昌	
十二月	二〇	綜合索引	中山	昌	
十二月	二一	綜合索引	中山	昌	
十二月	二二	綜合索引	中山	昌	
十二月	二三	綜合索引	中山	昌	
十二月	二四	綜合索引	中山	昌	
十二月	二五	綜合索引	中山	昌	
十二月	二六	綜合索引	中山	昌	

◆三版 國語國文學講座

四月	一	一語法總	藤井久
五月	二	二手爾總	藤井久
六月	三	三波(一)	藤井久
八月	四	四音(一)	藤井久
八月	五	五音(二)	藤井久
十二月	六	六韻(一)	藤井久
一月	七	七徒然草・諸曲	佐野謙太郎
二月	八	八太平記・小説史	佐野謙太郎
三月	九	九日本文學研究法(前篇)外三篇	久松義一他三氏
四月	一〇	一〇國語文壇	久松義一他三氏
五月	一一	一一源氏物語講義(前篇)他二篇	池田龜太郎他三氏
六月	一二	一二俳諧史・中世日本文學史	志田義秀・山岸他平
七月	一三	一三戲曲史(後篇)他二篇	守屋謙他三氏
八月	一四	一四國文學史・現代日本文學史(前篇)	吉澤義明・若城章太郎
九月	一五	一五古事記(後篇)他二篇	次田 潤他三氏
十月	一六	一六萬葉集(後篇)	池田龜太郎・武田 龍吉
十月	一七	一七日本文學研究法(後篇)他二篇	久松義一他三氏
十二月	一八	一八蜻蛉日記・國語史概説	松井簡治・吉澤義明

◆國文學の知識叢書

四月	一	一國文學	中山	昌
五月	二	二國文學とその時代	中山	昌

◆寶隆公記

十二月	一	自永正五年至大永二年	中山	昌
-----	---	------------	----	---

◆上代日本文學講座

一月	一	書目提要篇(古事記他六篇)	白石大	二他六氏
----	---	---------------	-----	------

◆多聞院日記

七月	一	自第三十二(天正十四年正月)至第四十二(文祿三年十二月)	辻 善之助他四氏校訂
----	---	------------------------------	------------

◆大日本文庫(乙種)

三月	一	儒教篇(古學派下卷)	宇野 哲人校訂
----	---	------------	---------

◆大日本文庫(丙種)

七月	一	國史篇(日本外史下卷)	平泉 隆校訂
七月	二	文學篇(隨筆文學集)	吉澤 義明校訂
七月	三	藝道篇(書畫集)	澤 精一校訂

◆日本古典集(基本)

三月	一	竹取・大和・住吉・唐・落窪	正宗 敦夫編
----	---	---------------	--------

◆日本古典集(第六期)

一月	一	地下傳(十四・廿)	正宗 敦夫編
二月	二	類聚名義抄(佛上・中)	正宗 敦夫編
二月	三	地下家傳(廿一・廿六)	正宗 敦夫編
三月	四	本草通串(本草圖譜六一・九)	正宗 敦夫編
五月	五	本草通串	正宗 敦夫編

六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一
地下家傳(廿七冊)・附錄	古今名物類聚(上)	地家傳	類聚名義抄	類聚名義抄(卷上・卷中)	法(下)・僧(上)	顯傳明名錄(上)
正宗 敦夫編	正宗 敦夫編	正宗 敦夫編	正宗 敦夫編	正宗 敦夫編	正宗 敦夫編	正宗 敦夫編

◇日本古典讀本

全十二卷 每冊一冊五十冊
日本評論社發行

◇日本文學全史

全十二卷 每冊二冊五十冊
東京堂發行

◇日本文學大系

全十二卷 每冊一冊二十冊
河出書房發行

六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五
今昔物語(下・本朝物語)	懷風藻(外四篇)	國文學研究資料・國文學研究目録	源平盛衰記(上)	源平盛衰記(下)	源平盛衰記(下)	源平盛衰記(下)
中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編

四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
一九	二〇	二一	二二	二三	二四	二五
今昔物語(下・本朝物語)	懷風藻(外四篇)	國文學研究資料・國文學研究目録	源平盛衰記(上)	源平盛衰記(下)	源平盛衰記(下)	源平盛衰記(下)
中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編	中山 昌昌編

◇未刊國文古註釋大系

全十八卷 每冊三冊八十冊
帝國教育會出版部發行

◇增本居宣長集(普及版)

全十三卷 每冊二冊五十冊
吉川弘文館發行

一月	二月	三月	四月	五月
九	一〇	一一	一二	一三
本居香庭全集・本居大平全集	訂正古訓古事記他二十五篇	本居内遠全集	古事記傳(自三十五卷之七)	總目次・略年譜・門人録・遺墨
本居 昌昌編	本居 昌昌編	本居 昌昌編	本居 昌昌編	本居 昌昌編

五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一八	一九	二〇	二一	二二	二三	二四	二五
日本文學研究法	歌謠評	近世文學	俳諧代文	近世文學	近世文學	近世文學	近世文學
西下 一	武田 祐吉	藤田 龍	藤田 龍	藤田 龍	藤田 龍	藤田 龍	藤田 龍

◇二校日本文學大系(普及版)

全廿五卷 每冊一冊五十冊
誠文堂新光社發行

二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月
一	二	三	四	五	六	七
風土記・蟹草子	伊勢物語・大和物語・源平物語	源平物語・源平物語	源平物語・源平物語	源平物語・源平物語	源平物語・源平物語	源平物語・源平物語
藤村 昌昌編	藤村 昌昌編	藤村 昌昌編	藤村 昌昌編	藤村 昌昌編	藤村 昌昌編	藤村 昌昌編

◇物語日本文學(第二期)

全十二卷 每冊二冊八十冊
至文堂發行

◇歷代歌人研究

全十卷 每冊一冊八十冊
厚生閣發行

四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七	八	九
柿木 人麿	西行 實朝	源氏 朝臣	藤原 俊成	山上 憶良	良寛 和尙	紀貫之	藤原 實家	加茂 眞淵
武田 祐吉	武田 祐吉	武田 祐吉	武田 祐吉	武田 祐吉	武田 祐吉	武田 祐吉	武田 祐吉	武田 祐吉

◇漢詩大講座

全十四卷 每冊二冊八十冊
アト社發行

七月	六月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七
二	三	四	五	六	七	八
三	四	五	六	七	八	九
七	六	五	四	三	二	一
名詩評釋(宋・金・元代)	名詩評釋(和感唐・中晚唐)	名詩評釋(詩經・漢魏六朝)	名詩評釋(和感唐・中晚唐)	名詩評釋(和感唐・中晚唐)	名詩評釋(和感唐・中晚唐)	名詩評釋(和感唐・中晚唐)
國分青	國分青	國分青	國分青	國分青	國分青	國分青
星野修	星野修	星野修	星野修	星野修	星野修	星野修

五、文藝作品集

九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	一月
一	二	三	四	五	六	七	八	九
一	二	三	四	五	六	七	八	九
一	二	三	四	五	六	七	八	九
一	二	三	四	五	六	七	八	九
大江	鷗外全集(翻譯篇)	鷗外全集(著作篇)	鷗外全集(翻譯篇)	鷗外全集(著作篇)	鷗外全集(翻譯篇)	鷗外全集(著作篇)	鷗外全集(翻譯篇)	鷗外全集(著作篇)
室	岩波書店	岩波書店	岩波書店	岩波書店	岩波書店	岩波書店	岩波書店	岩波書店
江	江	江	江	江	江	江	江	江
川	川	川	川	川	川	川	川	川
亂	亂	亂	亂	亂	亂	亂	亂	亂
步	步	步	步	步	步	步	步	步
選	選	選	選	選	選	選	選	選
集	集	集	集	集	集	集	集	集

五月	四月	三月	二月	一月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	一月
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
川	菊池寬全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集	現代長篇小說全集
端	中央公論社	三笠書房	三笠書房	三笠書房	三笠書房	三笠書房	三笠書房	三笠書房	三笠書房	三笠書房	三笠書房	三笠書房
康	康	康	康	康	康	康	康	康	康	康	康	康
成	成	成	成	成	成	成	成	成	成	成	成	成
選	選	選	選	選	選	選	選	選	選	選	選	選
集	集	集	集	集	集	集	集	集	集	集	集	集

豫約配本目録 (文藝作品集)

九月	二	木甲	木大	木大	木甲
十月	三	木甲	木大	木大	木甲
十一月	四	木甲	木大	木大	木甲
十二月	五	木甲	木大	木大	木甲

岸田國士長篇小説集

全八巻 毎回拂 一圓五十銭 改造社發行

志賀直哉全集

全九巻 毎回拂 二圓八十銭 改造社發行

一月	一	短篇集(二・祖母の爲に侍十一篇)	志賀直哉
二月	二	短篇集(三・清兵衛と飯糰(十四篇))	志賀直哉
三月	三	短篇第五集(山科の記憶(七篇))	志賀直哉
四月	四	和解・ある男、其の姉の死	志賀直哉
五月	五	隨筆(身邊記)・書簡・創作餘談	志賀直哉

新作ユーモア全集

全十六巻 毎回拂 八十五銭 春陽堂發行

一月	一	ハ イ ヲ と 蛇 の 戀	志賀直哉
二月	二	ハ イ ヲ と 蛇 の 戀	志賀直哉
三月	三	ハ イ ヲ と 蛇 の 戀	志賀直哉
四月	四	ハ イ ヲ と 蛇 の 戀	志賀直哉
五月	五	ハ イ ヲ と 蛇 の 戀	志賀直哉

五月	一	伴 太 平 記	伊 弘 木 信 一 郎
八月	二	義 商 の 行 列	伊 弘 木 信 一 郎
九月	三	義 商 の 行 列	伊 弘 木 信 一 郎
十月	四	義 商 の 行 列	伊 弘 木 信 一 郎
十一月	五	義 商 の 行 列	伊 弘 木 信 一 郎

新小説選集

全十二巻 毎回拂 一圓三十銭 春陽堂發行

一月	一	市井小説集(淺草寺界隈)	武田 麟太郎
二月	二	女性心理小説集(生きて行)	丹 羽 文 雄
三月	三	ユーモア小説集(陋巷の唄)	井 伏 鱒 二
四月	四	殉情小説集(炎の薔薇)	石 川 達 三
五月	五	諧謔小説集(雲と花と歌)	深 田 久 彌
六月	六	戦争小説集(八達嶺)	尾 崎 士 郎
七月	七	青春小説集(昨日の黄昏)	和 田 利 彦

新萬葉集

全十巻 毎回拂 二圓五十銭 改造社發行

一月	一	作者別・あ	太田水穂他九氏選
二月	二	作者別・え	太田水穂他九氏選
三月	三	作者別・さ	太田水穂他九氏選
四月	四	作者別・た	太田水穂他九氏選
五月	五	作者別・な	太田水穂他九氏選

世界戦争物語全集

全十巻 毎回拂 一圓二十銭 新日本社發行

一月	一	トルソン 獨立戦争物語	菊 池 寛
二月	二	トルソン 獨立戦争物語	菊 池 寛
三月	三	トルソン 獨立戦争物語	菊 池 寛
四月	四	トルソン 獨立戦争物語	菊 池 寛
五月	五	トルソン 獨立戦争物語	菊 池 寛

世界文豪讀本全集

全十二巻 毎回拂 一圓五十銭 第一書房發行

一月	一	ルツソオ	本田 喜代 治
二月	二	ツルゲイネフ	中山 省三 郎
三月	三	エウゴオ	井 波 清 治
四月	四	ホアドレエル	佐 藤 清 治
五月	五	グアレリイ	佐 藤 正 彦

世界短篇傑作全集

全六巻 毎回拂 一圓 河出書房發行

一月	一	英 米 短 篇 集	十一谷 義三 郎
二月	二	佛 蘭 西 短 篇 集	中 島 隆 志 郎
三月	三	露 西 亞 短 篇 集	米 川 正 夫 郎
四月	四	南 歐 北 歐 短 篇 集	宮 原 是 一 郎
五月	五	南 歐 北 歐 短 篇 集	宮 原 是 一 郎

新萬葉集

全十一巻 毎回拂 二圓五十銭 改造社發行

七月	一	作者別・あ	太田水穂他九氏選
八月	二	作者別・い	太田水穂他九氏選
九月	三	作者別・え	太田水穂他九氏選
十月	四	作者別・さ	太田水穂他九氏選
十一月	五	作者別・な	太田水穂他九氏選

薄田泣菫全集

全八巻 毎回拂 二圓八十銭 創元社發行

一月	一	隨筆 篇(茶話・上)	薄田 泣菫
二月	二	隨筆 篇(茶話・上)	薄田 泣菫
三月	三	隨筆 篇(茶話・上)	薄田 泣菫
四月	四	隨筆 篇(茶話・上)	薄田 泣菫
五月	五	隨筆 篇(茶話・上)	薄田 泣菫

鈴木三重吉全集

全六巻 毎回拂 二圓 岩波書店發行

一月	一	説(千鳥他十五篇)	鈴木 三重吉
二月	二	説(鳥他十七篇)	鈴木 三重吉
三月	三	説(黒い壺他二十篇)	鈴木 三重吉

八月	九月	十月	十一月	十二月
結完 六	六	一	二	一
支那印度短篇集	獨塊短篇集	錢形平次捕物百話	楚人冠全集	寺田寅彦全集
佐藤春夫編	山本有三・高橋健三編	中央公論社發行	日本評論社發行	岩波書店發行
三月	五月	七月	八月	九月
結完 二	三	一	二	三
日本探偵實話全集	俳句文學全集	林芙美子長篇小說集	中村憲吉全集	二葉亭四迷全集
探偵全集刊行會發行	第一書房發行	中央公論社發行	岩波書店發行	岩波書店發行

八月	九月	十月	十一月	十二月
結完 五	四	三	二	一
ユ一モア小説	吉屋信子選集	吉田絃二郎選集	ユ一モア小説	二葉亭四迷全集
春陽堂發行	新潮社發行	改造社發行	春陽堂發行	岩波書店發行
二月	三月	四月	五月	六月
結完 一	二	三	四	五
ユ一モア小説	吉屋信子選集	吉田絃二郎選集	ユ一モア小説	二葉亭四迷全集
春陽堂發行	新潮社發行	改造社發行	春陽堂發行	岩波書店發行

三月	七	小	集	吉田 敏二
四月	八	童	話	吉田 敏二

◇ゲイテ全集

一月	二七	詩	集(下)	芳賀 博徳
二月	二六	詩	自然科學論集(三・色彩論・中)	村 明
三月	二九	詩	詩と眞實(三・私の生涯から)	小 牧 龍 夫
四月	一四	戯	曲 集(下)	木下 幸太郎
七月	二六	自然科學論集(四・色彩論下)		村 岡 一 郎
十二月	三	オムニウム	マイステル後進時代(上)	小 宮 豊 隆

◇シナリオ文學全集

一月	一	五	文壇人オリジナル・シナリオ	飯島 正他三氏編
二月	二	一	シナリオ大系	飯島 正他三氏編
三月	三	六	前衛シナリオ集	飯島 正他三氏編
四月	四	三	歐米シナリオ傑作集	飯島 正他三氏編
五月	五	二	日本シナリオ傑作集	飯島 正他三氏編
六月	六	四	映畫人オリジナル・シナリオ	飯島 正他三氏編

◇大トルストイ全集

三月	一七	一八	カラマゾフの兄弟(中)	中山省三 譯
四月	一八	一四	作家の日記(上)	米田 正 夫
五月	一九	三	未發表の原稿	高田 辰 男
六月	二〇	二	ドストイエフスキイ評傳	中山省三 譯
七月	二二	三	惡 靈(下)	原 久一 譯
八月	二三	三〇	政治論・文學論	外村 史 郎
九月	二四	三	同時代者への書翰	中山省三 譯
九月	二五	一九	カラマゾフの兄弟(下)	中山省三 譯

◇パアルバツク代表選集

六、語

◇英米文學叢書

二月	三〇	五八	カーライル・ドレイデン・スピンバイン	竹友 虎 雄
八月	三一	六三	ステイヴンソン他二篇	相良 次 郎
十二月	三二	八三	ラム・メイスワイールド・クトパー	平田 嘉 一

◇現代英米文學大系

豫約配本目録 (文藝作品集・語學)

一月	一五	二	民話・童話・寓話集	原 久一 譯
五月	一六	一	信仰探求四大著述	原 久一 譯
六月	一七	二	遺稿	原 久一 譯
九月	一八	六	藝術・教育論集	原 久一 譯
十二月	一九	六	戦争と平和(三)	原 久一 譯

◇チエーホフ小説選集

七月	一	二	田園小説(草原)	中村 白 雲
十二月	二	一	農民小説(百姓)	中村 白 雲

◇ドストイエフスキイ全集

一月	一	一	惡 罪	原 久一 譯
七月	二	九	罪 と	米田 正 夫
十二月	三	四	惡 の家	原 久一 譯
十二月	四	五	死の家の記録	上 田 謙 吉

一月	五	母の教育	原 久一 譯
二月	六	戦への使徒	原 久一 譯
三月	七	東の風西の風	原 久一 譯

◇プロスベル・メリメ全集

一月	一	一	初期の短篇	山内 義雄
十月	二	一	長篇小説	石川 蘭・石川 登志夫 譯

學

一月	九	四	この最後の者にも其他	川 津 孝 四
二月	一〇	一八	文學鑑賞讀本・創作術	西 村 邦 子
三月	一一	九	サロメ・ウインダムヤ夫人の扇其他	西 村 邦 子
四月	一二	一五	ガーデナーア隨筆集	宮田 健一
五月	一三	三	蜘蛛の集の家	著・時田 繁 一 譯
六月	一四	三	現代アメリカ短篇集	杉 本 義 隆 註

◇合衆獨逸語講座

八一五

五月	六月	七月	八月
一 發音・讀本・特別講座 木村 謹治監修	二 讀本・文法・特別講座 星野實一・石川健次	三 讀本・文法・會話其他 石川 健次 他二氏	四 文法講座 外六篇 木村 謹治監修

七、辭典

典

十月	十一月	十二月
五 讀章講座 他七篇 木村 謹治監修	六 日華大辭典 全三卷 每回拂十 東洋文化未刊圖書刊行會發行	七 日華大辭典 全三卷 每回拂十 東洋文化未刊圖書刊行會發行

◇國民百科大辭典 全十五卷 每回拂五 富山房發行

◇大辭典 全廿六卷(廿五回) 每回拂四圓二十錢 平凡社發行

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月
一七 シラミ	一八 ニト	一九 トナ	二〇 ニサ	二一 ハナ	二二 ヒロ	二三 ホ

◇大人名辭典 全九卷 每回拂五 平凡社發行

◇新編大人名辭典 全九卷 每回拂五 平凡社發行

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一 ア	二 イ	三 ウ	四 エ	五 オ	六 カ	七 キ	八 ク	九 ケ	十 コ	十一 ク	十二 ケ

◇新編大百科事典 全五十六卷 每回拂一圓五十錢 平凡社發行

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
二六 シラミ	二七 ス	二八 スミノ	二九 セキヤ	三〇 ソ	三一 タ	三二 タカハ	三三 タンソ	三四 チヨ	三五 タ

◇新編大百科事典 全五十六卷 每回拂一圓五十錢 平凡社發行

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
一 ア	二 イ	三 ウ	四 エ	五 オ	六 カ	七 キ	八 ク	九 ケ	十 コ

十月	九一	クリチ	ケチカ	平	凡	社編
十月	八二	ケミチ	コイキ	平	凡	社編
十月	七一	コクク	コイタ	平	凡	社編
十月	九二	コイタ	コトン	平	凡	社編
十一月	一〇一	コナイ	サイテ	平	凡	社編
十一月	一〇二	サイテ	サワラ	平	凡	社編
十二月	一一一	シケキ	シケキ	平	凡	社編

八、美

術

◇ニアマチュア

全十巻 毎回拂 二回三十編
アールス 發行

一月	七	最新現像	佐和	九	九
二月	五	人物攝影	佐和	九	九
三月	一	露出の決定	佐和	九	九
四月	八	今日のカメラ	佐和	九	九
五月	九	小型カメラの秘訣	佐和	九	九
六月	一〇	寫眞術の秘訣要點	佐和	九	九

◇赤城和漢名蹟叢書(第二期)

全二十六巻 各册五十編
赤城出版發行

一月	七	傳記 源行成	赤城出版
二月	八	傳記 源俊賴	赤城出版
三月	九	傳記 源重之筆	赤城出版
四月	一〇	傳記 源宗美	赤城出版
五月	一一	傳記 源賴朝	赤城出版
六月	一二	傳記 源賴朝	赤城出版

◇浮世繪風景五十版

全十編 毎回拂 二回八十編
高見澤木版社發行

一月	四	祇園夜雪中(廣重)	高見澤木版社
二月	五	上野不忍池(豊春)	高見澤木版社
三月	六	神奈川沖の波(葛飾北斎)	高見澤木版社
四月	七	すみだ川情景(歌川豊春)	高見澤木版社
五月	八	山下白雨(葛飾北斎)	高見澤木版社
六月	九	祭例唐人行列(西村重長)	高見澤木版社
七月	一〇	玉川秋景(廣重)	高見澤木版社

◇浮世繪名作百版

全百編(十二巻) 毎回拂 一回八十編
高見澤木版社發行

◇カメラの使ひ方全集

全六巻 毎回拂 二回二十編
アールス 發行

一月	四	ライカの使ひ方	和田	二	九
二月	五	一眼レフの使ひ方	和田	二	九
三月	六	アイコンタの使ひ方	和田	二	九

◇かな名蹟全集

全五十四巻 毎回拂 二回三十編
武田墨彩堂 發行

二月	三五	傳紀貫之名家集切	かな名蹟全集發行會編
三月	三六	源重之筆本願寺卅六人集	かな名蹟全集發行會編
四月	三七	侍源俊賴 古同集卷子本序	かな名蹟全集發行會編
五月	三八	傳宗美親王寬平御時后宮歌合	かな名蹟全集發行會編
六月	三九	本願寺卅六人家集	かな名蹟全集發行會編
七月	四〇	傳藤原行成重之集	かな名蹟全集發行會編
八月	四一	傳御子左中家和歌體十種	かな名蹟全集發行會編
九月	四二	本願寺三十六人集(赤人集)	かな名蹟全集發行會編
十月	四三	元永本 古 今 集(坤)	かな名蹟全集發行會編
十一月	四四		
十二月	四五		

◇假名名蹟叢書

全十二巻 毎回拂 一回八十編
雄山閣 發行

一月	三	傳記 源行成	雄山閣
二月	四	傳記 源俊賴	雄山閣
三月	五	傳記 源重之筆	雄山閣
四月	六	傳記 源宗美	雄山閣
五月	七	傳記 源賴朝	雄山閣
六月	八	傳記 源賴朝	雄山閣
七月	九	傳記 源賴朝	雄山閣
八月	一〇	傳記 源賴朝	雄山閣
九月	一一	傳記 源賴朝	雄山閣
十月	一二	傳記 源賴朝	雄山閣
十一月	一三	傳記 源賴朝	雄山閣
十二月	一四	傳記 源賴朝	雄山閣

◇現代日本畫大全集

全七巻 毎回拂 二回五十編
アトリエ社 發行

一月	五	居蘇(錦木清方)	アトリエ社
二月	六	春(荒木十畝)	アトリエ社
三月	七	兎(安田靉彦)	アトリエ社
四月	八	葎の國(狩野探幽)	アトリエ社
五月	九	花鳥圖(錢舜舉)	アトリエ社
六月	一〇	瓜(筆者不詳)	アトリエ社
七月	一一	梅花書屋圖(吳璣村)	アトリエ社
八月	一二	別四	アトリエ社
九月	一三	別三	アトリエ社
十月	一四	別二	アトリエ社
十一月	一五	別一	アトリエ社
十二月	一六	別一	アトリエ社

◇現代洋畫コレクション

全十三巻 毎回拂 一回八十編
アトリエ社 發行

一月	五	白い羽毛の帽子	アトリエ社
二月	六	サルタンバンク(ルオー)	アトリエ社
三月	七	自畫像(ポールセザンヌ)	アトリエ社

四月	八	母子(パプロヒカソ)他七圖	アトリエ
五月	九	アルルカン(ヒカソ)他七圖	アトリエ
六月	二〇	パンピエール(ヒカソ)他七圖	アトリエ
六月	二二	風景(ポール・セザンヌ)他十九圖	アトリエ
六月	二二	水浴(ポール・セザンヌ)他十九圖	アトリエ
七月	三三	鏡(パプロ・ヒカソ)他七圖	アトリエ

◇國寶刀劔圖譜

全十六冊 毎回拂二圓
岩波書店發行

◇最新寫眞科學大系

全十五冊 毎回拂二圓
誠文堂新光社發行

◇時代椀大觀(第一輯)

全八冊 毎回拂三圓八十錢
寶雲舎發行

六月	一	竹模椀椀他七圖	松田權六・羽野三三
七月	二	藤蒔椀椀他七圖	松田權六・羽野三三
八月	三	蝦蛄椀椀他七圖	松田權六・羽野三三
九月	四	深湯椀椀他七圖	松田權六・羽野三三
十月	五	瀨瀨椀椀他七圖	松田權六・羽野三三

十二月	七	國寶高臺寺蒔椀他七圖	松田權六・羽野三三
十二月	六	國寶蒔椀他七圖	松田權六・羽野三三

◇實用書範

全九卷 毎回拂一圓
雄山閣發行

三月	一	陶淵明續山海經之詩他二篇	上田桑雄他三氏
四月	二	和漢朗詠抄(藤原行成)他三篇	相澤春洋・松井太樹
五月	三	崔府君墓誌銘他二篇	山下那由他三氏
六月	四	皇市府君碑(歐陽詢)他二篇	相澤春洋
七月	五	楷書・行書・草書常用漢字文假名徒然草他三篇	山野虹他三氏
八月	六	四體浩浩歌(楷書・行書・草書・隸書)	松本芳登他三氏
九月	七	四體正氣歌(上・楷書・隸書)	田中瓦淵・柳田泰豐
九月	八	四體正氣歌(下・行書・草書)	吉田包竹・川村輝山

◇新寫眞科學大系

全十二卷 毎回拂二圓八十錢
誠文堂新光社發行

五月	一	赤外線寫眞他三篇	深澤謙他三氏
六月	二	小型映畫機・光とその階調	藤本照他三氏
七月	三	反照映畫機・光とその階調	藤本照他三氏
八月	四	植物寫眞他五篇	武田久吉他五氏
九月	五	構想の種々相他七篇	小川月舟他七氏
十月	六	小型カメラ寫眞術他五篇	木村伊兵衛他五氏

◇寫眞實技大講座

全十二卷 毎回拂二圓五十錢
玄光社發行

二月	七	各種攝影の實際	高田善美他四氏
三月	八	原板と印畫修整	寺岡徳二・船谷辰男
四月	九	風景撮影の實際	藤本照他三氏
五月	一〇	現像と焼付	藤本照・渡邊定男

◇十竹齋書畫譜

全十六卷 毎回拂一圓八十錢
アトリエ社發行

一月	一	華(上)	アトリエ
一月	二	華(下)	アトリエ
三月	三	墨	アトリエ
三月	四	墨	アトリエ

◇書道實習講座

全廿四卷 毎回拂二冊 一圓五十錢
峯文莊發行

四月	一	女子書の習	山田野代
五月	二	男子書の習	山田野代
六月	三	調和の習	山田野代
七月	四	假名の習	山田野代
八月	五	支那の習	山田野代
九月	六	書道の習	山田野代

◇書道學び方叢書

全二十卷 毎回拂一圓
雄山閣發行

二月	六	寫經學習法	田中塊堂
三月	七	墨場必携(上)	書之友編輯局
四月	八	書道入門相談	田中塊堂
五月	九	日本書道史	書之友編輯局
七月	一〇	物語日本書道	菊池大空

◇書論集本

全十六卷 毎回拂二圓
東學社發行

二月	五	清	西川
二月	三	清	西川

◇商業美術講座

全六卷 毎回拂二圓
アトリエ社發行

二月	五	常	編田増治
二月	三	常	編田増治

◇世界美術全史

全十二卷 毎回拂一圓八十錢
アトリエ社發行

二月	三	ビザンチン	亮澤社
二月	三	ビザンチン	亮澤社

◆西洋美術文庫 全二十四巻 毎巻八頁 十冊
ア ト リ 工 社 發 行

四月	四	四	ロ	イ	マ	ネ	ス	ク	キ
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
ヒ	カ	チ	カ	ソ	シ	ソ	ノ	ア	ル
伸田貞之助	伊之助	森啓助	大森啓助	今泉篤男					

◆浮世絶品書帖(前期及後期) 全六巻(七五冊) 毎巻十五頁
高見澤木版社發行

一	二	三
ハ	ヒ	ヘ
前(大立、立、度、度、度、度) 歌、歌、歌、歌、歌、歌 後(大立、立、度、度、度、度) 歌、歌、歌、歌、歌、歌 三人立役者繪(清倍)他三圖 仁王門(菱川師宣)他三圖		
高見澤木版社編	高見澤木版社編	高見澤木版社編

◆スル大衆寫眞講座 全十巻 毎巻一四十四頁
ア ル ス 發 行

九	一〇	一
四季の寫眞術	私の寫眞術	
鈴木八郎	鈴木八郎	

◆スル大衆寫眞講座 全十巻 毎巻一四十四頁
ア ル ス 發 行

◆鳥類寫生圖譜(第四期) 全二十五巻 毎巻十二頁(二圖五十張)
鳥類寫生圖譜刊行會發行

四月	四	三	二	一
一	二	三	四	五
カメラの知識と選び方	カメラを使ひこなすコツ	フィルムとフィルタの早わかり	正しい露出の決め方	寫し方の第一歩
鈴木八郎	鈴木八郎	鈴木八郎	鈴木八郎	鈴木八郎

◆展大古法帖(第二期) 全五巻 毎巻一四十五頁
中央書道協會發行

二	三	三	三
書	青	鶯	雁
講(孫過庭撰)	軍	海	阿龜鶴
中根佐一編	中根佐一編	中根佐一編	小泉勝郎・土岡泉

◆展大古法帖 全五巻 毎巻一四十五頁
中央書道協會發行

◆二展大古法帖 全五巻 毎巻一四十五頁
中央書道協會發行

一	二	三	四	五	六	七
八	七	六	五	四	三	二
皇	孔	孔	智	智	智	蘭
府君碑(下)	廟堂碑(上)	廟堂碑(下)	永千字文(上)	永千字文(下)	永千字文(下)	亭序・争座位帖
中根佐一編	中根佐一編	中根佐一編	中根佐一編	中根佐一編	中根佐一編	中根佐一編

◆刀劍金工名作集 全八巻 毎巻二〇頁
雄山閣發行

七	八
金家及長州金工	古鐘・後藤家及京都金工
小倉倉右衛門他三氏編	小倉倉右衛門他三氏編

◆初代東海道五十三次 全十四巻 毎巻三頁六十張
高見澤木版社發行

一	二	三	四	五	六	七	八
日本橋	川崎	保土ヶ谷	藤澤	大磯	箱根	沼津	他
高見澤木版社編	高見澤木版社編	高見澤木版社編	高見澤木版社編	高見澤木版社編	高見澤木版社編	高見澤木版社編	高見澤木版社編

◆東洋美術文庫 全二十四巻 毎巻八頁 十冊
ア ト リ 工 社 發 行

九月	九	八
池	藤	赤
川	坂	子
鈴木八郎	鈴木八郎	鈴木八郎

◆陶器講座 全二十五巻 毎巻二頁
雄山閣發行

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
華	宗	清	光	雪							
山井上	遠谷	長橋	悦橋	舟橋							
鈴木八郎	鈴木八郎	鈴木八郎	鈴木八郎	鈴木八郎							

◆陶器講座 全二十五巻 毎巻二頁
雄山閣發行

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
彌生式土器	宋・元の陶磁	他	二	三	四	五	六	七	八
尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧

◆陶器講座 全二十五巻 毎巻二頁
雄山閣發行

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
彌生式土器	宋・元の陶磁	他	二	三	四	五	六	七	八
尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧	尾崎瀧

◇三 陶器講座

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇
九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇
支那の製作工程他六篇	重要美術品の陶磁器他六篇	肥前磁器の創製時代(一)他四篇	陶器製作史概説(二)他五篇	國寶陶磁器(三)他五篇	國寶の陶磁器(三)他六篇	埴輪(他)三篇	瀬戸焼(五)他四篇	西域系の漢陶及び唐三彩他二篇	常滑焼(他)四篇	尾戸・能茶山焼他二篇	李朝他三篇
宮本達吉他六氏	奥田謙一他四氏	水町和三郎他四氏	赤塚幹也他四氏	奥田謙一他四氏	奥田謙一他五氏	後藤守一他三氏	藤田力雄他五氏	藤田力雄他四氏	藤田力雄他四氏	小野賢一郎他二氏	奥平武彦他三氏

全十二巻 毎回拂二圓五十錢 雄山閣發行

◇陶器圖録

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月
七	八	九	一〇	一一	一二	一三
七	八	九	一〇	一一	一二	一三
支那篇(上・自上代至元代)	支那篇(下・明・清)	東海篇(上)	支那篇(上・自上代至元代)	支那篇(下・明・清)	東海篇(上)	支那篇(上・自上代至元代)
雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行

全十二巻 毎回拂二圓五十錢 雄山閣發行

◇南都十大寺大鏡

九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
一	二	三	四	五	六	七
一	二	三	四	五	六	七
浪	支	安	那	南	宋	那
戸	代	羅	谷	ア	ア	ア
工	工	工	工	工	工	工

全二十八巻 毎回拂七圓五十錢 大塚巧藝社發行

◇日本國寶全集

二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	
一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	
一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	
高僧像(一)至一六〇〇及	自一六〇〇(愛染明王像)至一六六〇	自一六六一(千手觀音像)至一六八〇	自一六八〇(空置曼荼羅圖)至一六八〇	自一六六一(大國求像)至一六八〇	自一六六一(大國求像)至一六八〇	自一六六一(大國求像)至一六八〇	自一六六一(大國求像)至一六八〇	自一六六一(大國求像)至一六八〇	自一六六一(大國求像)至一六八〇	自一六六一(大國求像)至一六八〇	自一六六一(大國求像)至一六八〇
省編	省編	省編	省編	省編	省編	省編	省編	省編	省編	省編	

全八十四巻 毎回拂五圓 日本國寶全集刊行會發行

◇三 日本刀講座

一月	二月	三月
三	二	一
三	二	一
東山道奥羽(新刀鑑定)他三篇	名山士と刀劍	北陸道(刀劍鑑定新刀四)他二篇
伯他三氏	伯他三氏	伯他三氏

全二十四巻 毎回拂二圓 雄山閣發行

八月	九月	十月	十一月	十二月
六	七	八	九	一〇
六	七	八	九	一〇
近畿	朝鮮	中國	外邦	外邦
雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行

◇二 陶器圖録

五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七	八
一	二	三	四	五	六	七	八
北陸・關東・奥羽篇	支那篇(上・自上代至元代)	支那篇(下・明・清)	東海篇(上)	茶器篇	近畿	京都	朝鮮
雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行

全十二巻 毎回拂二圓五十錢 雄山閣發行

◇原色 陶磁大觀

五月	六月	七月	八月
一	二	三	四
一	二	三	四
埃及	埃及	埃及	埃及
雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行

全十二巻 毎回拂三圓八十錢 雄山閣發行

◇日本南畫實習帖

三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇
一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇
蔬菜	魚介	花卉	果實	鳥類	昆蟲	石	樹木	山	水
雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行	雄山閣發行

全十二巻 毎回拂二圓 雄山閣發行

◇日本名蹟全集

全十六巻 毎回拂二圓
武田墨彩堂發行

二月	一四	武田墨彩堂
三月	一五	武田墨彩堂
四月	一六	武田墨彩堂
五月	一七	武田墨彩堂
六月	一八	武田墨彩堂
七月	一九	武田墨彩堂
八月	二〇	武田墨彩堂
九月	二一	武田墨彩堂
十月	二二	武田墨彩堂
十一月	二三	武田墨彩堂
十二月	二四	武田墨彩堂

◇富嶽三十六景

全十八編 毎回拂四圓
高見澤木版社發行

一月	一五	高見澤木版社
二月	一六	高見澤木版社
三月	一七	高見澤木版社
四月	一八	高見澤木版社
五月	一九	高見澤木版社
六月	二〇	高見澤木版社
七月	二一	高見澤木版社
八月	二二	高見澤木版社
九月	二三	高見澤木版社
十月	二四	高見澤木版社
十一月	二五	高見澤木版社
十二月	二六	高見澤木版社

◇法帖書論集

全十二巻 毎回拂二圓
雄山閣發行

三月	一	雄山閣
四月	二	雄山閣
五月	三	雄山閣
六月	四	雄山閣
七月	五	雄山閣
八月	六	雄山閣
九月	七	雄山閣
十月	八	雄山閣
十一月	九	雄山閣
十二月	一〇	雄山閣

九音

樂

◇標準版世界音楽全集

全廿五巻 毎回拂一圓八十錢
春秋社發行

二月	二四	春秋社
三月	二五	春秋社
四月	二六	春秋社
五月	二七	春秋社
六月	二八	春秋社
七月	二九	春秋社
八月	三〇	春秋社
九月	三一	春秋社
十月	三二	春秋社
十一月	三三	春秋社
十二月	三四	春秋社

◇標準版世界音楽全集

全廿五巻 毎回拂一圓八十錢
春秋社發行

一〇、歴史・傳記

◇維新史料綱要

全十一巻 毎回拂六圓
維新史料編纂會發行

三月	八	維新史料編纂會
四月	九	維新史料編纂會
五月	一〇	維新史料編纂會
六月	一一	維新史料編纂會
七月	一二	維新史料編纂會
八月	一三	維新史料編纂會
九月	一四	維新史料編纂會
十月	一五	維新史料編纂會
十一月	一六	維新史料編纂會
十二月	一七	維新史料編纂會

◇國史參考叢書

全十二巻 毎回拂一圓
雄山閣發行

五月	一	雄山閣
六月	二	雄山閣
七月	三	雄山閣
八月	四	雄山閣
九月	五	雄山閣
十月	六	雄山閣
十一月	七	雄山閣
十二月	八	雄山閣
一月	九	雄山閣
二月	一〇	雄山閣
三月	一一	雄山閣
四月	一二	雄山閣

◇國史大系

全六十巻 毎回拂五圓
國史大系刊行會發行

豫約配本目録 (音楽・歴史・傳記)

四月	二	弘法大師の書法源流集	中	不折
五月	三	魏晉唐小楷法帖の續他二篇	中	不折
六月	四	潘本淳化法帖第八・淳化經閣法帖考	中	不折
七月	五	魏晉唐小楷法帖の續他二篇	中	不折
八月	六	魏晉唐小楷法帖の續他二篇	中	不折
九月	七	魏晉唐小楷法帖の續他二篇	中	不折
十月	八	魏晉唐小楷法帖の續他二篇	中	不折
十一月	九	魏晉唐小楷法帖の續他二篇	中	不折
十二月	一〇	魏晉唐小楷法帖の續他二篇	中	不折

◇文墨蹟大成

全十二巻 毎回拂五圓五十錢
興文社發行

一月	九	對聯・屏條	興文社	不折
二月	一〇	對聯・屏條	興文社	不折
三月	一一	對聯・屏條	興文社	不折
四月	一二	對聯・屏條	興文社	不折
五月	一三	對聯・屏條	興文社	不折
六月	一四	對聯・屏條	興文社	不折
七月	一五	對聯・屏條	興文社	不折
八月	一六	對聯・屏條	興文社	不折
九月	一七	對聯・屏條	興文社	不折
十月	一八	對聯・屏條	興文社	不折
十一月	一九	對聯・屏條	興文社	不折
十二月	二〇	對聯・屏條	興文社	不折

◇レコード音楽全集

全五巻 毎回拂一圓八十錢
三省堂發行

一月	一	音楽の鑑賞	三省堂	不折
二月	二	音楽の鑑賞	三省堂	不折
三月	三	音楽の鑑賞	三省堂	不折
四月	四	音楽の鑑賞	三省堂	不折
五月	五	音楽の鑑賞	三省堂	不折
六月	六	音楽の鑑賞	三省堂	不折
七月	七	音楽の鑑賞	三省堂	不折
八月	八	音楽の鑑賞	三省堂	不折
九月	九	音楽の鑑賞	三省堂	不折
十月	一〇	音楽の鑑賞	三省堂	不折
十一月	一一	音楽の鑑賞	三省堂	不折
十二月	一二	音楽の鑑賞	三省堂	不折

◇支那正史

全五巻 毎回拂二圓五十錢
東學社發行

二月	一	古代の支那	東學社	不折
三月	二	古代の支那	東學社	不折
四月	三	古代の支那	東學社	不折
五月	四	古代の支那	東學社	不折
六月	五	古代の支那	東學社	不折
七月	六	古代の支那	東學社	不折
八月	七	古代の支那	東學社	不折
九月	八	古代の支那	東學社	不折
十月	九	古代の支那	東學社	不折
十一月	一〇	古代の支那	東學社	不折
十二月	一一	古代の支那	東學社	不折

◇重野博士史學論文集

全三卷 毎回拂五圓 雄山閣發行

一月	一	上	第一篇國史概論・第二篇史論(上)	藤澤史研究會編
五月	二	中	第三篇史論(下) 第四編人物論	藤澤史研究會編

◇人類學先史學講座

全十八卷 毎回拂二圓 雄山閣發行

五月	一	一	生體學概論 他七篇	金那爾 愛他七氏
六月	二	二	生體學概論 他五篇	金那爾 夫他六氏
八月	三	三	生體學概論 他五篇	金那爾 夫他五氏
九月	四	四	統計法 他四篇	上田常吉 他四氏
十月	五	五	頭蓋學概説 他三篇	桐尾安夫 他三氏
十二月	六	六	腦の人類學概論 他四篇	平光吾 一他五氏

◇世界興廢(日本戰)

全三十卷 毎回拂四圓 世界興廢大戦史全集刊行會世界創造社内發行

五月	一	一	七元	寇仲小路 彰
五月	一	一	七元	寇仲小路 彰

◇世界興廢(西洋戰)

全卅八卷 毎回拂四圓 世界興廢大戦史全集刊行會世界創造社内發行

五月	一	一	七元	寇仲小路 彰
----	---	---	----	--------

◇世界史話大成

全十一卷 毎回拂二圓五十錢 高志書房發行

四月	六	六	芸文	仲小路 彰
七月	七	七	興亡	仲小路 彰

◇世界文化史大系

全二十四卷 毎回拂三圓三十錢 誠文堂新光社發行

五月	三〇	一四	近代國家興隆時代(下)	鈴木 昌編
九月	三	一九	清代のアジア	小沼 勝編

◇二世界文化史大系

全廿四卷 毎回拂三圓三十錢 高志書房發行

一月	九	七	隨唐の盛世	鈴木 昌編
二月	〇	六	十九世紀歐洲諸國(上)	鈴木 昌編
三月	二	九	宋元時代	鈴木 昌編
五月	三	四	近代國家興隆時代(下)	鈴木 昌編
六月	三	八	イスラム諸國の變遷	鈴木 昌編
七月	四	九	清代のアジア	小沼 勝編
九月	五	一〇	ギリシヤ民族の活躍	小沼 勝編
十月	六	一		小沼 勝編

◇二世界歴史大系

全廿六卷 毎回拂三圓五十錢 平凡社發行

◇大日本史講座

全二十卷 毎回拂二圓 雄山閣發行

十二月	一九	一八	史籍の選擇法・史籍解題	藤澤史話・高橋隆三編
-----	----	----	-------------	------------

◇大日本戰史

全六卷 毎回拂四圓五十錢 三教書院發行

三月	二	二	自應仁文明の亂至小牧長久手の戰	高橋隆三 他六氏編
六月	三	三	自天草の亂・至日清戰爭	岡田章 他四氏編
七月	四	四	北清事變・日露戰爭・青島戰役	藤尾信 他三氏編

◇帝室制度史

全十卷(未定) 會費不定 ヘラルド社發行

三月	一	一	第一編 天皇・第一章 國體	帝國學士院編
八月	二	二	第一編 天皇・第一章 國體	帝國學士院編

◇東洋文化史大系

全八卷 毎回拂三圓五十錢 誠文堂新光社發行

二月	一	一	宋代	小沼 勝編
三月	二	二	古代支那及びインド	小沼 勝編
五月	三	三	漢魏六朝時代	小沼 勝編
六月	四	四	明の興亡と西力の東漸	小沼 勝編

◇續史料大成

正篇三十卷 毎回拂三圓二十錢 續篇十二卷 内外書籍株式會社發行

一月	三〇	三	西洋史(八・西洋近世史4)	長 壽 編
五月	三二	二	東洋史(考古學(完))	藤井 和 愛外三氏編
七月	三三	六	東洋史(四・東洋中世史3)	日野 國三 郎編
八月	三四	〇	東洋史(八・中央アジア史・印度史)	松田 壽 勇 他三氏編
九月	三五	二	東洋史(九・朝鮮・滿洲史)	野澤 岩吉・天野仁一編
十月	三六	四	年表・總索引	鈴木 俊外三氏編
十二月	三七	五	史籍	遠藤 元 勇 他三氏編

◇大西郷全傳

全六卷 毎回拂三圓五十錢 大西郷全傳刊行會(社内)發行

六月	三	三	康富記(三)	菅川 輝 郎編
九月	三三	三	花園天皇宸記(二)	菅川 輝 郎編
十二月	三三	四	花園天皇宸記(二)・伏見天皇宸記	菅川 輝 郎編

◇大日本維新史料

全二百卷(豫定) 毎回拂八圓 明治書院發行

八月	四	四	王政復古古篇	菅 實 博 愛
十二月	一	一	自弘化三年三月・至同年閏五月	維新史料編纂會編

豫約配本目録 (歴史・傳記)

Table with 2 columns: 七月 (July), 九月 (September). Includes titles like '隨唐の盛世' and '清代のアジア'.

◇東洋歴史大辭典

Table with 2 columns: 一月 (January), 六月 (June). Includes titles like '東洋歴史大辭典' and '東洋歴史大辭典'.

◇東洋歴史大辭典

Table with 2 columns: 七月 (July), 十二月 (December). Includes titles like '東洋歴史大辭典' and '東洋歴史大辭典'.

◇ナポレオン大戦回顧録

Table with 2 columns: 五月 (May), 五月 (May). Includes titles like 'ナポレオン大戦回顧録'.

◇日本文化名著選

Table with 2 columns: 十一月 (November), 十二月 (December). Includes titles like '日本文化名著選'.

◇日本分脈

Table with 2 columns: 四月 (April), 三月 (March). Includes titles like '日本分脈'.

◇美談日本史

Table with 2 columns: 五月 (May), 七月 (July). Includes titles like '美談日本史'.

豫約配本目録 (歴史・傳記)

◇近世日本國民史 (普及版)

Table with 2 columns: 一月 (January), 十二月 (December). Includes titles like '近世日本國民史'.

◇日本傳説研究

Table with 2 columns: 二月 (February), 十月 (October). Includes titles like '日本傳説研究'.

◇日本文化史大系

Table with 2 columns: 十一月 (November), 十二月 (December). Includes titles like '日本文化史大系'.

◇物語東洋史

Table with 2 columns: 三月 (March), 九月 (September). Includes titles like '物語東洋史'.

◇物語日本史

Table with 2 columns: 一月 (January), 六月 (June). Includes titles like '物語日本史'.

◇吉田松陰集 (普及版)

Table with 2 columns: 七月 (July), 七月 (July). Includes titles like '吉田松陰集'.

一一、地理・地誌

◇改訂 世界地理 全十三卷 每回拂四圓
誠文堂新光社發行

三月	〇
七月	二
七月	三
三月	〇

◇改訂 大日本地名辭書 全七卷 每回拂六圓五十錢
富山房發行

三月	二
八月	三
三月	二
八月	三

◇改訂 日本地名大辭典 全六卷 每回拂十圓
日本書房發行

二月	二
四月	三
七月	四
十月	五
三月	六

◇改訂 日本地理 全十卷及索引 每回拂四圓
誠文堂新光社發行

三月	九
五月	〇
三月	九
五月	〇

一二、法律

◇家族制(第一部) 全五卷 每回拂一圓六十錢
河出書房發行

一月	四
二月	五
一月	四
二月	五

◇家族制(第二部) 全五卷 每回拂一圓六十錢
河出書房發行

二月	五
三月	六
二月	五
三月	六

◇現代外國法典叢書 全廿六卷 每回拂二圓五十錢
有斐閣發行

二月	二
三月	三
四月	四
五月	五
六月	六
七月	七
八月	八
十月	九
十一月	一〇
十二月	一一

◇新法學全集 全四十冊 每回拂一圓五十錢
日本評論社發行

一月	〇
二月	一
三月	二
四月	三
三月	二
四月	三

◇改訂 日本判例大成 全二十六卷 每回拂二圓八十錢
非關發行

一月	一六
二月	一七
三月	一八
四月	一九
五月	二〇
六月	二一
七月	二二
八月	二三
九月	二四
十月	二五

十一月	結完 三六	二 總	索引	日沖憲 德編
十月	五 六	八 七	貨借 買借	關 係
九月	一 二	四 三	民刑 法	則法
八月	四 三	二 三	國家總動員法・經濟統制法	江家義男・末川博 佐藤謙夫・岸村光郎
七月	一 二	五 四	支那兵・土匪・紅槍會	支那の列強資本戰
六月	三 四	一 二	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
五月	一 二	三 四	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
四月	一 二	三 四	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
三月	三 四	五 六	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
二月	一 二	三 四	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
一月	一 二	三 四	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰

一三、政治・社會・軍事

十一月	結完 三六	二 總	索引	日沖憲 德編
十月	五 六	八 七	貨借 買借	關 係
九月	一 二	四 三	民刑 法	則法
八月	四 三	二 三	國家總動員法・經濟統制法	江家義男・末川博 佐藤謙夫・岸村光郎
七月	一 二	五 四	支那兵・土匪・紅槍會	支那の列強資本戰
六月	三 四	一 二	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
五月	一 二	三 四	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
四月	一 二	三 四	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
三月	三 四	五 六	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
二月	一 二	三 四	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰
一月	一 二	三 四	支那の列強資本戰	支那の列強資本戰

十二月	二 三	社會事業	史山 口正
十一月	一 二	社會事業	史山 口正
十月	三 四	社會事業	史山 口正
九月	一 二	社會事業	史山 口正
八月	三 四	社會事業	史山 口正
七月	一 二	社會事業	史山 口正
六月	三 四	社會事業	史山 口正
五月	一 二	社會事業	史山 口正
四月	三 四	社會事業	史山 口正
三月	一 二	社會事業	史山 口正
二月	三 四	社會事業	史山 口正
一月	一 二	社會事業	史山 口正

一四、經濟・商業

十二月	二 三	社會事業	史山 口正
十一月	一 二	社會事業	史山 口正
十月	三 四	社會事業	史山 口正
九月	一 二	社會事業	史山 口正
八月	三 四	社會事業	史山 口正
七月	一 二	社會事業	史山 口正
六月	三 四	社會事業	史山 口正
五月	一 二	社會事業	史山 口正
四月	三 四	社會事業	史山 口正
三月	一 二	社會事業	史山 口正
二月	三 四	社會事業	史山 口正
一月	一 二	社會事業	史山 口正

豫約配本目錄 (政治・社會・軍事・經濟・商業)

九月	八
八月	九
七月	一〇
六月	一一
五月	一二
四月	一三
三月	一四
二月	一五
一月	一六

◇經營學大系 全三十卷 每回拂二圓

取	八
引	七
心	六
理	五
論	四
論	三
論	二
論	一
論	〇
論	九
論	八
論	七
論	六
論	五
論	四
論	三
論	二
論	一

◇經營計算全集 全十一卷 每回拂二圓五十錢

金	一
利	二
計	三
算	四
表	五
表	六
表	七
表	八
表	九
表	一〇
表	一一

◇產業組合叢書 全十卷 每回拂九十五錢

社	一
會	二
政	三
策	四
史	五
史	六
史	七
史	八
史	九
史	一〇

◇世界計畫經濟 全六卷 每回拂一圓二十錢

一	一
二	二
三	三
四	四
五	五
六	六
七	七
八	八
九	九
一〇	一〇

◇戰時準戰時經濟講座 全十二卷 每回拂一圓五十錢

一	一
二	二
三	三
四	四
五	五
六	六
七	七
八	八
九	九
一〇	一〇
一一	一一
一二	一二

◇大學講義經濟學 全十八卷 每回拂一圓五十錢

一	一
二	二
三	三
四	四
五	五
六	六
七	七
八	八
九	九
一〇	一〇
一一	一一
一二	一二
一三	一三
一四	一四
一五	一五
一六	一六
一七	一七
一八	一八

◇二版講義經濟學 全十八卷 每回拂一圓五十錢

一	一
二	二
三	三
四	四
五	五
六	六
七	七
八	八
九	九
一〇	一〇
一一	一一
一二	一二
一三	一三
一四	一四
一五	一五
一六	一六
一七	一七
一八	一八

◇統計學全集 全十四卷 每回拂二圓八十錢

一	一
二	二
三	三
四	四
五	五
六	六
七	七
八	八
九	九
一〇	一〇
一一	一一
一二	一二
一三	一三
一四	一四

◇日本經濟史辭典 全十卷 每回拂二圓二十錢

一	一
二	二
三	三
四	四
五	五
六	六
七	七
八	八
九	九
一〇	一〇

◇日本經濟政策大系 全十二卷 每回拂二圓

一	一
二	二
三	三
四	四
五	五
六	六
七	七
八	八
九	九
一〇	一〇
一一	一一
一二	一二

◇日本コンブック 全十九卷 每回拂一圓六十五錢

一	一
二	二
三	三
四	四
五	五
六	六
七	七
八	八
九	九
一〇	一〇
一一	一一
一二	一二
一三	一三
一四	一四
一五	一五
一六	一六
一七	一七
一八	一八
一九	一九

二月	三	一七	川西・大原 伊藤・片倉	本 論	木村繁・三宅晴輝
三月	三	一	大倉 根津	本 論	高橋典吉・青山二郎
四月	一四	一〇	大倉 根津	本 論	藤田貞次
五月	一五	一八	大倉 根津	本 論	藤田貞次
六月	一六	一四	大倉 根津	本 論	高橋典吉・青山二郎
七月	一七	一〇	大倉 根津	本 論	藤田貞次
八月	一八	一六	大倉 根津	本 論	高橋典吉・青山二郎
九月	一九	一五	大倉 根津	本 論	藤田貞次

◆滿洲帝國經濟全集 全二十卷 每回拂二圓

一五、工業・工學

◆化學工學講座 全十二卷 每回拂二圓八十錢

六月	二	七	濾過・蒸發	岡村幸雄・宮崎好文
七月	三	一	化學工業經濟論	馬場敬祐

◆機械工學名著集 全二十四卷 每回拂三圓五十錢

二月	四	蒸氣タービン(上)	フクリウケル
三月	五	流体力學(上)	高橋安人・中山八郎
四月	六	材料力学(上)	松川昌三・田中
五月	七	工業振動學(上)	山崎次郎・北島正
六月	八	工業用材料(上)	谷イモシエン
七月	九	工業用燃料(上)	谷イモシエン
八月	一〇	蒸氣タービン(下)	藤田貞次
九月	一一	蒸氣原動力(上)	高橋典吉
十月	一二	機械要素(上)	川田正三

◆金属材料講座 全十卷 每回拂二圓五十錢

六月	一	金相學他三篇	留住松二・伊藤三氏
七月	二	金相學實驗法他三篇	佐藤知・藤田氏
八月	三	金屬の腐蝕及防蝕他三篇	山本洋一・他四氏
九月	四	金屬の物理的性質他四篇	松山芳治・他五氏
十月	五	普通鑄鐵高級鑄鐵他二篇	留住松二・伊藤三氏
十一月	六	滲炭と窒化他三篇	石澤命・知他三氏
十二月	七	炭素鋼他三篇	三島徳七・他三氏

九月	一	租稅	田村敏雄
十月	二	金融	青木實

◆明治大正財政史 全二十卷 每回拂十三圓

一月	一〇	內國稅(下)	大
二月	一一	會計	大
三月	一二	關稅	大
四月	一三	銀行	大
五月	一四	關稅	大
六月	一五	銀行	大
七月	一六	關稅	大
八月	一七	銀行	大
九月	一八	關稅	大
十月	一九	銀行	大
十一月	二〇	關稅	大
十二月	二一	銀行	大

六月	一	粉砕・混合及分離・固體輸送	山口吉郎・他二氏
七月	二	空氣の調濕・乾燥及び抽出	龜井三郎
八月	三	蒸溜・吸收	八田四郎次
九月	四	冷凍・高壓學技術	栗原自馬・樽山武一
十月	五	化學工業計算法・工業傳熱	松井元太郎・内田隆一
十一月	六	化學工業經濟論	馬場敬祐
十二月	七	濾過・蒸發	岡村幸雄・宮崎好文

◆工業經營全書 全二十卷 每回拂一圓八十錢

三月	一	化學工業經營	内田
四月	二	電氣化學工業經營	山田

◆高等機械設計 全八卷 每回拂二圓八十錢

六月	一	力學及振動(上)	藤野茂之・野口寅一
七月	二	弁軸受・捲掛傳動裝置(A)	吉江介三・他七氏
八月	三	齒車(B)捲掛傳動裝置(B)	藤野茂之・川田正之
九月	四	機械設計總論(A)他二篇	杉村伊兵衛・他六氏
十月	五	機械設計總論(B)他二篇	杉村伊兵衛・他六氏
十一月	六	往復機械の主要部	杉村伊兵衛・他六氏
十二月	七	リソグ装置外二篇	野口寅一・他二氏
一月	八	壓力容器・制動裝置・測務裝置	吉江介三・他五氏

◆高等建築學 全二十六卷 每回拂二圓五十錢

二月	一	地震學	今村明徳・河野輝夫
三月	二	構造力學(材料の力学)	吉田安彦・他三氏
四月	三	建築構造(一般構造・耐火構造)	八木重一・他四氏
五月	四	建築設計(サナトリウム)	高橋豊太郎・他二氏

六月	一四	建築計畫(二・住宅・アパート・庭園)	清水一・北村徳太郎
七月	一六	建築計畫(四・事務所・銀行)	高橋貞太郎他四氏
八月	三	建築計畫(九・美術館・博物館)	田中正義
九月	三	建築計畫(七・通信省の建築他二篇)	小林政一・下元速
十月	一九	建築計畫(七・通信省の建築他二篇)	張 賢 雄他二氏
十一月	三	建築行政(建築法規・野市行政・住宅調査)	田 厚 介他三氏
十二月	三	建築計畫(十二)	増田八郎他四氏

航空機工学講座

三月	四	航空機沿革史他三篇	編者 林榮太郎・松浦四郎
----	---	-----------	--------------

國寶書院圖聚

四月	二	勸學院客殿・圓満院客殿・大通寺書院	北 尾 春 道
五月	三	本願寺書院	北 尾 春 道
六月	四	觀音寺書院・妙法院・大書院	北 尾 春 道
七月	五	妙喜庵書院他二篇	北 尾 春 道
八月	六	大覺寺正寢殿・南禪寺方丈	北 尾 春 道
九月	七	吉水神社書院他三篇	北 尾 春 道
十月	八	大仙院・正傳寺・金地院方丈	北 尾 春 道

最新工業材料叢書

一月	八	セルロイド及び可塑性	和田野 基
二月	九	セメント混和剤及其試験法	野 野 春 一
三月	一〇	金の屬の疲勞	淺 川 勇 吉

最新工業大辭典

一月	五	カ	キ	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ
二月	六	キ	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク
三月	七	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ
四月	八	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ
五月	九	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク
六月	一〇	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ
七月	一一	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ
八月	一二	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク
九月	一三	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ
十月	一四	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ
十一月	一五	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク
十二月	一六	ク	ケ	コ	ク	ケ	コ	ク	ケ

最新電氣通信工学講座

全八卷(九册) 毎回拂 一圓八十錢 社 發行

最近無線工學名著翻譯

二月	三	超 高 周 波 工 學 (二)	林 一 郎 著
七月	三	超 高 周 波 工 學 (三)	林 一 郎 著

最新工業大化學

一月	一	セメント及漆喰類外四篇	近藤清 怡他四氏
二月	二	セルロイド及可塑物工業他二篇	厚木勝基・丸富常規
三月	三	砂糖工業・澱粉工業・醸造工業	友田宜孝・高橋慎造
四月	四	化學工業總論他三篇	田 中 芳 雄他三氏
五月	五	燃料概説他四篇	大 島 義 雄他五氏
六月	六	食品榮養品及調味料他四篇	鈴木梅太郎他五氏
七月	七	石油・天然瓦斯及頁岩油工業他四篇	田 中 芳 雄他三氏
八月	八	油脂工業 他三篇	田 中 芳 雄他三氏
九月	九	ゴム・皮革・インキ工業	君 島 武 男他二氏
十月	一〇	顔料及びペーパー他四篇	酒見信太郎他四氏
十一月	一一	接觸反應 他二篇	田 中 芳 雄他三氏
十二月	一二	化學熱力学・應用コロイド化學	某作新六・厚木勝基

最新工業大化學

二月	一	特殊通信工學	千 原 茂 太郎
三月	二	有線電話(一・電報機並に交換機)	島 田 新 次 郎
四月	三	有線電話(二・電報機並に交換機)	島 田 新 次 郎
五月	四	無線電信電話(一・電報機並に交換機)	島 田 新 次 郎
六月	五	無線電信電話(二・電報機並に交換機)	島 田 新 次 郎

最新電氣機器大講座

八月	一〇	電 氣 計 器 (上)	青木 啓・友田三八二
九月	一一	電 氣 計 器 (下)	青木 啓・友田三八二

自動車工業大百科

二月	三	自動車電氣裝置(中)	東 學 社 發行
----	---	------------	----------

實驗化學講座

一月	一	應用化學編(二・工業化學實驗法)	厚 木 勝 基
二月	二	基礎化學論(四・分析化學實驗法)	木 村 健 二 郎
三月	三	應用生物化學篇(三)	高 橋 貞 雄他四氏
四月	四	基礎化學篇(在機化學天然)	久 保 田 勉 之 助
五月	五	應用化學篇(一・工業化學他三篇)	近 藤 清 怡他三氏

十二月	六	基礎化學	藤田昌雄他三氏
十一月	七	應用化學編(六)	松江重隆他三氏

◇實修機械工學講座

二月	四	機械設計及製圖(三)	沼田中重芳他三氏
三月	五	金屬材料・機械學	河合匡他三氏
四月	六	内燃機	金尾忠義
五月	七	蒸氣力學及水力機械	梅堀重男・奥村省三
六月	八	材料力學・機械工學誌(二)	副島達三・松島正一
七月	九	空氣機械・自動車(二)	深川實・勝盛豊一

◇觸媒化學講座

三月	一	觸媒作用の理論	堀場信吉
六月	二	硫酸製造法他二篇	松井元太郎他二氏
七月	三	アンモニニア酸化	佐々木一

◇新興化學工業大系

四月	四	石灰・低濃度硫酸(八)	小野野之助
八月	五	石炭・低濃度硫酸(八)	小野野之助

◇綜合工學全集(工・土木)

二月	九	混凝土及鐵筋混凝土の原理	小川敬次郎
----	---	--------------	-------

◇選試受験新講

七月	一	電力	宇野幸一
八月	二	水力	吉松義吉
九月	三	照明	伊藤義雄
十月	四	電機	高田勇次郎
十一月	五	電機力	高田勇次郎
十二月	六	電機力	高田勇次郎

◇アルイト工學講座

四月	一	材料及施工	宮本武之輔
五月	二	河海構造物	福田武雄
六月	三	建築及特殊構造物	黒山輝夫他三氏
八月	四	橋拱及橋桁	河野野夫他三氏
十月	五	道路・隧道・地下鐵道・擁壁	藤井眞澄他三氏

◇アル新學機械工學講座

四月	一	機械設計學	鈴木徳發
五月	二	機構學・機械力學	青木保雄・植田時雄
六月	三	水力學及水力機械學	池谷武雄
七月	四	材料力學	藤田誠
八月	五	自動車・航空發動機	前田利一・渡部一郎
九月	六	起重機及運搬機・鐵道車輛	野口尚一・後藤登
十月	七	精密機械・航空計器	堀本字一

◇フステイパー講座

十一月	一	經濟	今村眞治郎
十二月	二	染色加工	山田廣

◇綜合工學全集(甲・電氣及機械工學科)

三月	二七	機械部分の設計	大久保正夫
三月	二七	機械部分の設計	大久保正夫

◇鐵道現業讀本

二月	一	驛員讀本	天野辰太郎
三月	二	車掌讀本	寺田山太郎
六月	三	貨物輸送讀本	古川信一
七月	四	鐵道精神讀本	石井廣
十月	五	陸上小運送讀本	後藤敬保

◇鐵道交通全書

一月	一八	路面電車經營論及地下鐵道	後藤敬次・早川徳次
四月	一九	開拓鐵道論(中)	伊藤義雄
四月	二〇	開拓鐵道論(下)	伊藤義雄

◇電氣化學工業大系

二月	五	電解及電鍍(他)	中村豊雄・北村兼吉
六月	六	水溶液電解他二篇	福野三朗他二氏

◇新選海外電氣工學名著集

一月	三	蓄電	池(二) 中村イ
----	---	----	----------

一月	二	紡織電機(二)	山本 康三郎
五月	二四	發電所設計の經濟的要素	八木 金三郎
六月	二五	交流機(三)	ブライアン及ジョンス シヤ・松本正則

◇ニアル電氣工學大講座
全二十二卷 每回拂三圓

一月	二	交流理論・光電管・X線	山本 勇也二氏
二月	三	火力發電	赤坂政五郎・内野 珍
四月	三	醫療電氣	北無富一郎・日野壽一

◇電子工學講座
全八卷 每回拂二圓

三月	七	眞空管(B)他三篇	小林 正次他三氏
十月	八	眞空管他三篇	小林 正次他三氏

◇ニアル土木工學大講座
全十八卷 每回拂三圓二十錢

五月	二	港灣工事	鈴木 雅次
七月	三	土木工事材料	田中 貞次
十二月	六	橋梁工事材料	青木 博次

◇土木工學泰西名著翻譯集
全十六册 每回拂一圓五十錢

三月	一	橋梁工學(一)一般理論及木橋工	山内 實一
四月	二	應用力學(三ノ二)	藤上 武
七月	三	隧道斷面の設計	ヒール・バウマ
七月	四	橋梁工學(三ノ一)	保費・友永和夫

◇ニアル土木工學大講座
全十八卷 每回拂三圓二十錢

四月	一	測量學	林 猛
五月	二	水理學	アール
六月	三	應用力學(下)	高田 龍吉
七月	四	地質・地震・氣象	高田 龍吉
八月	五	土木施工法	平山重二郎・瀧田 傳
九月	六	發電機學	高田 龍吉
十月	七	港灣工事設計法	鈴木 雅次
十二月	九	鐵筋コンクリート設計法	鈴木 雅次

◇ニアル工內學講座
全十二卷 每回拂三圓三十錢

六月	一	航空機製作法	宮田 大井上
七月	二	故障之修理法	鈴木 雅次
八月	三	燃料噴射及燃料ポンプ	田島建之助他三氏
十月	四	燃料噴射及燃料ポンプ	高橋孝次・石田 四郎
七月	五	發動機試驗法	田中 敬吉他三氏

◇新發變電所工學
全二十卷 每回拂一圓五十錢

二月	一	電壓調整裝置	宮本 茂
四月	二	被服之部(元帥服刀其他)他五篇	國府田 龍吉

◇日本庭園史圖鑑
全二十六卷 每回拂四圓八十錢

二月	一	桃山時代(一)	重森 三三
三月	二	江戸時代末期(二)	重森 三三
五月	三	江戸時代中期(四)	重森 三三
五月	四	鎌倉吉野朝時代(下)	重森 三三
七月	五	鎌倉吉野朝時代(上)	重森 三三
八月	六	江戸時代初期	重森 三三
九月	七	明治大正昭和時代(四)	重森 三三
七月	八	上古・飛鳥・奈良・平安時代	重森 三三
十二月	九	室町時代(二)	重森 三三

◇有線通信工學大系
全十四卷 每回拂一圓七十錢

十月	七	眞空管工學(下)	置田 成徳
七月	八	電氣通信概論	松前重義・西崎 太郎
十月	九	傳送回路網學(中)	永井 龍三・神谷 六郎

◇木材工藝叢書
全四十卷 每回拂七十錢

四月	一	食事室家具	鈴木 富久治
五月	二	家具の金物彫	坂本 春幸
七月	三	壁紙・カーテン・カーペット	山本金三郎・吉見 謙
八月	四	壁紙・カーテン・カーペット	坪井 富士太郎

一六、農業・農學

◇犬研究・飼育講座 全六卷 毎回拂 一圓五十錢
新小説社發行

一月 四 訓練 篇 藤村 高他三氏

一七、理 科 學

◇樺太植物圖誌 全五卷 毎回拂 一圓八十錢
樺太植物圖誌刊行會(松山)發行

九月 四 一〇 短波實驗局の設計と運用 高 藤村

◇シーボルト文獻蒐錄 全六卷 毎回拂 不定
郁文堂發行

◇生物學實驗法講座 全十六卷 毎回拂 一圓八十錢
建文館發行

◇實驗生物學集成 全三十三卷 毎回拂 不定
養賢堂發行

◇シールホルト原稿 日獨文化協會

◇實驗短波工學叢書 全十卷 毎回拂 一圓五十錢
誠文堂新光社發行

七月 一三 一三 海 洋 生 物 學 小 久 保 清 治
八月 一四 一四 興 奮 傳 導 學 說 小 論 大 谷 卓 哉
九月 一五 一五 動 物 心 理 學 山 内 年 彦

◇ターウィン全集 全八卷 毎回拂 三
白揚社發行

◇寺田寅彦全集(科學) 全六卷 毎回拂 七
岩波書店發行

◇本邦鑛物圖誌 全四卷 毎回拂 八圓五十錢
大地書院發行

◇物理學 全二十二卷 毎回拂 三
岩波書店發行

◇量子物理學 全八卷 毎回拂 三圓五十錢
共立社發行

一八、醫 學 ・ 衛 生

◇現代醫學大辭典 全二十五卷 毎回拂 二圓八十錢
春秋社發行

三月 一 一三 婦 人 科 學 ・ 産 科 學 篇 (一) 春 春 春
五月 二 七 內 科 學 篇 (二) 春 春 春
六月 三 八 內 科 學 篇 (三) 春 春 春

七月 四 九 內 科 學 篇 (三) 春 春 春
八月 五 一〇 內 科 學 篇 (四) 春 春 春
九月 六 一四 婦 人 科 學 ・ 産 科 學 篇 (三) 春 春 春
十月 七 一四 小 兒 科 學 篇 春 春 春
十一月 八 一四 外 科 學 ・ 整 形 外 科 學 篇 (一) 春 春 春
十二月 九 二〇 外 科 學 ・ 整 形 外 科 學 篇 (二) 春 春 春

◇産業衛生講座

七月	一	三	作環境の衛生	大西清治
七月	二	新労働管理	蒲生俊文	
二月	三	産業災害の豫防	武田晴爾・下河邊良	
四月	四	職業病と工業中毒	野田 嘉 彦	
五月	五	健康保険の豫算制度と労働者の健康強化	古 藤 安 俊	
六月	六	榮養と體育	岡野丈夫・引地亮太郎	
八月	七	母性及児童保護	西 野 隆 夫	

全十巻 毎回拂五圓
保健衛生協會發行

◇人體解剖圖譜

六月	一	一	骨 骼	系 西 成 甫
----	---	---	-----	---------

全五巻 毎回拂不
金原商店發行

◇食物講座

二月	一	一	榮養と獻立	他 五 篇 原 實 三 氏
----	---	---	-------	---------------

全十七巻 毎回拂二圓
雄山閣發行

◇食物講座

三月	一	一	榮養學概論	他 六 篇 鈴木梅太郎他七氏
----	---	---	-------	----------------

全十五巻 毎回拂二圓
雄山閣發行

◇性教育叢書

四月	二	二	豆 類 他 五 篇	大友佐次郎他五氏
五月	三	清冷飲料 他 五 篇	石 川 正 他 五 氏	
六月	四	ビタミン(一)・概説他四篇	鈴木梅太郎他六氏	
七月	五	ビタミン 第二 號	豊見 瑞 他 七 氏	
八月	六	果 實 類 他 四 篇	岩 崎 康 男 他 四 氏	
九月	七	畜産食品肉類(製法と) 他三篇	中 原 重 樹 他 三 氏	
七月	八	調味料(辛味料) 他五篇	大 平 敏 彦 他 五 氏	
十二月	九	水産食品(榮養と製造) 他三篇	森 高 次 郎 他 六 氏	

全六巻 毎回拂一圓二十錢
建設社發行

◇大日本内科全書

二月	切打	四	六 學 生 と 性 教 育	西村伊作・式根隆三郎
----	----	---	---------------	------------

全十四巻 廿三分冊
金原商店發行

◇大日本眼科全書

六月	三	三	傳 染 病 (三・赤痢)	宮 川 米 次
----	---	---	--------------	---------

全二十巻(數十冊)
金原商店發行

◇大日本小兒科全書

五月	二	二	一 葡 萄 膜 疾 患 (二・眼窩内疾患)	今 井 貞 平
----	---	---	-----------------------	---------

全十四巻(廿七分冊)
金原商店發行

◇日本耳鼻咽喉科全書

十二月	三	三	鼻 腔 及 副 鼻 腔 疾 患 (三ノ三)	久 保 賢 之 吉 編
-----	---	---	-----------------------	-------------

全巻 毎回拂不
克誠堂發行

一九、運動・修養

◇弓道講座

三月	五	五	弓術の醫學的常識外六篇	高 木 斐 他 五 氏
六月	六	弓 箭 根 元 記 (上)	堀 田 茂 次 郎 他 三 氏	
八月	七	日本上古時代の弓矢外四篇	後 藤 守 一 他 三 氏	
九月	八	日本民族と弓矢外七篇	相 馬 正 雄 他 六 氏	
十二月	九	流 箭 馬 外 四 篇	小 泉 親 於 他 二 氏	
十二月	一〇	武經射學正宗講義外六篇	小 澤 於 他 三 氏	

全十五巻 毎回拂二圓
雄山閣發行

◇處世實話全集

一月	一〇	一〇	我が平生を省る	石 井 福 他 三 氏 監 修
----	----	----	---------	-----------------

全十巻 毎回拂一圓二十錢
金星堂發行

◇二宮尊徳翁集

一月	一〇	一〇	我が平生を省る	石 井 福 他 三 氏 監 修
----	----	----	---------	-----------------

全六巻 毎回拂三圓
二宮尊徳翁全集刊行會發行

◇二宮尊徳翁集

七月	一	一	訓 話 傳 記	吉 地 昌 一 編
七月	二	二	逸 話 雜 錄	吉 地 昌 一 編
十二月	三	三	日 記 書 翰	吉 地 昌 一 編

全六巻 毎回拂三圓五十錢
二宮尊徳翁全集刊行會發行

◇二宮尊徳翁集

七月	一	一	訓 話 傳 記	吉 地 昌 一 編
七月	二	二	逸 話 雜 錄	吉 地 昌 一 編
十二月	三	三	日 記 書 翰	吉 地 昌 一 編

全五巻 毎回拂二圓
二宮尊徳翁全集刊行會發行

豫約配本目錄 (運動・修養・婦人・兒童・趣味)

十二月	一	尊德夜話・語錄要說	吉地昌一編	六月	二	作品と基礎・住居と書道篇	大江
十二月	二	尊德逸話・教訓要說	吉地昌一編	七月	三	茶・道	大江
五月	一	禮儀作法全集	全九卷 第四卷 二	八月	四	盛花・瓶	大江
五月	二	物品作法篇	大江	九月	五	嬰應・社	大江
	三	物作法篇	大江	十月	六	儀式・結婚篇	大江

二〇、婦人・兒童

五月	一	兒童叢書	全三十六卷 每回拂一圓二十錢	六月	三	兒童劇脚本と演出指導	竹越和夫
五月	二	兒童叢書	シンフオニ一樂譜出版社發行	六月	四	日本精神高揚の新作唱歌集と	若杉三郎・佐田舞
五月	三	兒童叢書	日本兒童藝術協會編	八月	五	學藝會・運動會用傑作舞踊集	島田豊・石井みどり

二一、趣味

三月	一	池坊華道講座	全八卷 每回拂二圓五十錢	四月	二	池坊立華篇	角谷
三月	二	池坊華道講座	池坊華道講座刊行會發行	五月	三	池坊生花基礎篇	角谷
三月	三	池坊華道講座	池坊華道講座刊行會發行	五月	四	池坊生花行草篇	角谷

梅若流新小型謠本

一月	一	自第一卷(高砂他四篇)至第五卷	梅若
三月	二	自第六卷(白鯉他四篇)至第十卷	梅若
五月	三	自第十一卷(迎子他四篇)至第十五卷	梅若
七月	四	自第十六卷(白鰻天他四篇)至第二十卷	梅若
九月	五	自第二十一卷(養老他四篇)至廿五卷	梅若
一月	六	自廿六卷(卷絹他四篇)至卅卷	梅若
三月	七	自卅一卷(鮎波他四篇)至卅五卷	梅若
五月	八	自卅六卷(他卷四篇)至第四十卷	梅若

觀世流改訂本 昭和決定版

三月	一	三輪・住吉詣他各四篇	明
六月	二	白髭・邯鄲他各四篇	明
九月	三	弓八幡・吉野天人他四氏	明

大喜多流 謠曲定本

一月	一	道明寺・繪馬他各四篇	喜多六平太
----	---	------------	-------

續名人圍碁全集

二月	一	鷹・卒都婆小町他各四篇	喜多六平太
二月	二	曲舞(合)・志賀他各四篇	喜多六平太

日本文學全史

第一卷	上代文學史	上卷	佐佐木信綱著
第二卷	上代文學史	下卷	佐佐木信綱著
第三卷	平安朝文學史	上卷	五十嵐力著
第四卷	平安朝文學史	下卷	五十嵐力著
第五卷	鎌倉文學史	上卷	吉澤義則著
第六卷	鎌倉文學史	下卷	吉澤義則著
第七卷	室町文學史	上卷	高野辰之著
第八卷	室町文學史	下卷	高野辰之著
第九卷	江戶文學史	上卷	高野辰之著
第十卷	江戶文學史	下卷	高野辰之著
第十一卷	明治文學史	上卷	木間久雄著
第十二卷	明治文學史	下卷	木間久雄著

豫約配本目錄 (趣味)

月刊 内燃機関

内燃機関を中心とする
工学総合雑誌
毎月一回一日発行
(一部・七〇一年八・二〇〇)

内燃機関学

東大助教授 工学博士
隈部 一雄 著
送料 一〇〇〇

機構学

東大助教授 工学博士
野口 尚一 著
送料 七・五〇

應用弾性学

東大助教授 工学博士
野口 尚一 著
送料 四・五〇

工學博士 中川吉造 監修
工學博士 久保田敬一 監修
土木工學ポケットブック
ブック編集會編纂

土木工學ポケットブック

帝大教授・内務鐵道兩省技師等斯道の
の大家七十一名の綜合著作に成る土
木工學百科辭典ともいふべき大家華
版!! 土木關係業者・技術家・官衙
學校必備不朽の大寶典!!

内務技師 工學士 末松 榮 著 技術者 必携 道 路 便 覽 三・一〇〇	工學博士 福田武雄 著 鐵筋コンクリート理論 七・五〇	工學博士 加藤誠平 著 橋 梁 美 學 三・五〇	工學博士 本間 仁 著 水 理 學 提 要 一・二〇〇	工學博士 小倉金之助 著 工 業 數 學 三・八〇	工學博士 宮本武之輔 著 再 訂 圖 計 算 及 ビ 圖 表 一・五〇	工學博士 藤田・刈屋・梶島 災 害 讀 本 一・二〇〇	三學士合編 新 數 學 公 式 (附) 要 項 及 ビ 諸 表 三・〇〇〇
---	--------------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	--	--------------------------------------	---

工學博士 杉村伊兵衛 監修 工 作 機 械 二・五〇	工學博士 杉村伊兵衛 監修 精密工作法及検査法 二・二〇	工學博士 杉村伊兵衛 監修 火造及熱處理 一・六〇	工學博士 福田光治 著 新 興 物 理 學 三・五〇	工學博士 築山 閔二 著 内 燃 機 關 燃 料 一・八〇	工學士 松崎 義雄 編 新編高等物理學 四・三〇	工學士 楠本 幹夫 著 解 訂 材 料 力 學 一・九〇	西野 井學士 共譯 飛 行 機 の 力 學 三・五〇	理學博士 松野 吉松 著 理 論 化 學 實 驗 法 四・〇〇	理學博士 箕作新六 著 膠 質 化 學 二・五〇	理學博士 四方 敬一 著 氣 體 製 法 化 學 三・〇〇	理學博士 四方 敬一 著 氣 體 分 析 化 學 三・五〇	理學博士 尾形輝太郎 著 感 光 色 素 三・〇〇	理學博士 尾形輝太郎 著 光 化 學 五・〇〇	田中邦次郎 著 西 洋 家 具 樣 式 通 論 三・五〇
-------------------------------------	---------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	--	-----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	--	-----------------------------------	--	--	------------------------------------	----------------------------------	------------------------------------

理學博士 小倉金之助 譯註 同 初等幾何學講義 四・五〇	山形高校教授 柳原吉次 著 同 初等幾何學 三・〇〇	理學博士 小倉金之助 譯註 同 初等幾何學 三・〇〇	武邊 學士 譯 サームン 圓錐 解 析 幾 何 學 四・〇〇	理學士 守 譯 ベテル 幾何學 作 圖 題 解 法 一・五〇	理學士 守 譯 セテル 幾何學 作 圖 題 解 法 一・五〇	中川千之助 著 初等解析學 (微積分及ビ) 二・〇〇	東京高師教授 佐藤良一郎 譯 ボレル 幾 何 學 二・五〇	石井省吾 譯 ボレル 代 數 學 二・九〇	石井省吾 譯 ボレル 平 面 三 角 法 二・〇〇	新宮恒次郎 譯 クラック 初 等 數 學 の 基 礎 二・四〇	小倉 彌門 譯 ザンデン 實 用 解 析 學 二・五〇	小倉 彌門 譯 カジョリ 初 等 數 學 史 四・〇〇	新宮恒次郎 譯註 ベリ 初 等 實 用 數 學 二・五〇	小倉 隆 譯 ヤング 初 等 數 學 解 析 三・〇〇
--	--	--	---	--	--	-------------------------------------	--	-----------------------------	---------------------------------	--	--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------

東 京 市 神 田 區 目 下 二 丁 保 神
振 替 東 京 二 一 六 一 九 番
電 話 九 一 三 一 〇 番
山 海 堂 出 版 部

東 京 市 神 田 區 目 下 二 丁 保 神
振 替 東 京 二 一 六 一 九 番
電 話 九 一 三 一 〇 番
山 海 堂 出 版 部

◆ 問顧識知の活生、彩異の架書 ◆

新修百科辭典
増補版 全一卷

三省堂百科辭書編輯部編
菊判二二〇頁典雅美本
特價八・〇〇 送料三八
七萬餘項目に互る内容に夫々嚴密なる検討を加へて改訂増補し、斬新の項目一千を新たに追補せる編纂の新版。時局下各家庭に薦む。

婦人家庭百科辭典
全一卷

三省堂百科辭書編輯部編
菊判一七二頁典雅美本
特價七・〇〇 送料三八
全女性の爲に出現した最初の百科辭典。家庭・婦人に關する萬有の知識を包蔵した必備の寶典。語數參萬、圖版七十一面、挿畫七千餘個。

學習百科辭典
全一卷

三省堂百科辭書編輯部編
菊判一六〇八頁挿畫滿載
特價三・五〇 送料三二
學童・生徒の自習用、家庭に於ける指導用として全科に役立つ參考辭典。圖版七十六葉、挿畫・寫眞・カット四千五百餘、振力ナ附。

八五六

東京市神田區保一町 三省堂 電話 三五五五
大阪府西區阿波座通 三省堂 電話 一八三〇

◆ 辭書界に聳立する最高峰 ◆

最新
コンサイス英和辭典

東京文理大 教授 石川林四郎編
携帶型 一八四頁 三・〇〇 送料〇九
新たに石川教授が全部に互つて編纂し直され、世界音聲學界の最高權威たる倫敦大學のダニエル・デウォンズ教授が發音指導された新版

新
コンサイス和英辭典

東京文理大 教授 石川林四郎編
携帶型 九七二頁 二・八〇 送料〇六
一語一句の漢語を施し漢語たるカレント・イングリッシュのみを用ふ。コンサイス英和をお持ちなら姉妹書との和英もぜひ御愛用下さい。

コンサイス獨和辭典

文學博士 山岸光宣編
携帶型 一六八頁 三・九〇 送料〇九
内容の豊富、専門語辭典としての正譯、携帶の至便、印刷の鮮麗等はコンサイス獨和の最大特色にして獨語學界に壓倒的好評を博す。

コンサイス佛和辭典

陸軍大學校 教授 丸山順太郎編
携帶型 一〇五頁 四・六〇 送料〇九
型は携帶に便利なコンサイス、内容は大辭典を凌駕する充實さ。而も新しい語彙や新しい意味を網羅收載、正に随一無二の權威佛和。

八五七

東京市神田區保一町 三省堂 電話 三五五五
大阪府西區阿波座通 三省堂 電話 一八三〇

文 學 博 士 鹽 谷 溫 編
新 字 鑑



總二四
布千六
上製百
函入頁
形

▽特價參圓五拾錢
△內容見本進呈

八五九

名人・語俗・語術學・語國・語那支・文漢彙語載收
集句語用慣に末卷へ加を義字・音發はに語那支
す示を語成事故げ掲を名題・名篇の典原は例引
時用採を法引索新るよに形字及化純單の首部
載掲語造新の來以變事と柄事るす關に神精代
・句語用慣那支・義異訓同一付添の錄附的創獨
等表年藝學史歷那支・句語文翰書及書文公那支

全國の學校では、文部省の訓令で支那時文が課せられ、
諸官衙・銀行・會社では、日本文化の大陸進出に伴ひ、
漢文・支那語を包括した辭典が要求される！

革 新 的
內 容

東 京 市 神 田 區 座 口 一 八 五 番
電 話 九 一 三 六 八 番

株 會 社 弘 道 館

東 京 市 神 田 區
神 保 町 二 〇 番

賞 金 附 販 賣 中

賞 券 受 付 期 間 二 月 一 日 以 來 五 月 卅 一 日 迄
目 録 中 に 在 り

中 學 生 の 參 考 書

中 等 教 科 書 詳 解

- ◇ 國 語、漢 文、英 語 讀 本
- ◇ 數 學、國、英 語 副 讀 本
- ◇ 其 他 數 種、發 行 點 數 五 百

優 良 虎 の 卷

發 行 元

學 友 館

東 京 市 神 田 區 神 保 町 二 丁 目 十 九 番 地
電 話 九 一 三 五 六 番

八五八

日本地形圖

【刊新最】
堅六寸横三寸・スロク装布・本圖精密七色刷
切圖八十六附・頁十三定一圓十五錢・送料十錢

國民必携の ポケット日本地圖

★地圖界の權威、地形社編纂、新鮮正確の製圖と充實豐富なる資料を以て全土を包含し、表現は精巧、印刷は秀麗無比を極め、高評絶讃なり

人口一億

富強日本の大觀

★祖先よりうけ継いだこの國土を開発伸張させてゆく事は現代國民の第一歩を踏み出した富強日本の伸びゆく國力の源泉を熟知せよ

皇統二六〇〇年

正氣山河に賑々たり

★日本精神高揚の立場より國民は常に祖國の地方、府縣、都市、町村、資源に關する地理觀察を深め、國土に對する理解と愛を充實せよ

實務・旅行・學習に 申分なく役立つ 廉價で携帯至便の コンサイス日本地圖

★内容は十數圖の大地圖帖に匹敵し凡ゆる場合に必ず役立つ誰れでも一冊に之程親つた地圖は無い

(内 容 目 次)

- ★本圖 精密なる七色刷分縣地圖 三十三圖
- ▲地形 コントラクト階段彩色を以て平野(陸高百米以上)高地(陸高百-米以上五百米以下)山岳地(五百-米以上)を表示す
- ▲交通 國有鐵道(全國の驛名洩れなく記入)、私鐵線、電氣線、省線、バス路、自動車路、普通道路、航路を表示す
- ▲地名 市名、町名、郡名、村名、山名及標高、萬里以上、一萬以下を區別す
- ▲河川 港灣、島嶼を表示す
- ▲要港地 飛行場、官立學校、師團兵營、軍港燈臺、競馬場、温泉、名勝、公園瀑布、名所舊蹟、神社、佛閣、山岳、湖沼、古戰場、海水浴場、スキー場、主要鮮果、五湖、五色湖、阿蘇山等著名地、全國主要都市、京湖、近郊、阿蘇山等著名地の案内、富田、山田、京都、近郊、阿蘇山等著名地の案内
- ▲附圖 新日本分縣地圖、東京、京都、大阪、名古屋、神戶、福岡、札幌、仙台、青森、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄、各府縣別の新地圖を附す
- ▲附錄 各府縣別の新地圖を附す

〔星地圖〕 東京日本橋人形町角
振替東京七二六七七
地 形 社

電話四谷五二三八番
振替東京七五八二番

竹村書房

室生犀星 小説集	波	四六判定價 一七〇(一四)	小井伏鱒二 小説集	禁	四六判定價 一四〇(一〇)	丹羽文雄 長篇小説	薔薇合戦	上下各篇價 一五〇(一三)	森田たま 小説集	花	四六判定價 一六〇(一二)	岡本かの子 長篇小説	やがて五月に	四六判定價 一四〇(一〇)	藤澤恒夫 長篇小説	新しい歌	四六判定價 一六〇(一二)	中本たか子 長篇小説	耐火煉瓦	四六判定價 一六〇(一二)	坂口安吾 長篇小説	雪吹物語	四六判定價 一六〇(一二)	丹羽文雄 長篇小説	若い季節	菊版定價 一四〇(一〇)	小林美英子 小説集	花の位置	四六判定價 一四〇(一〇)	丹羽文雄 小説集	愛慾の位置	四六判定價 一七〇(一四)
里見弴 小説集	求	四六判定價 一七〇(一四)	片岡鐵兵 小説集	思	四六判定價 一四〇(一〇)	小林美英子 小説集	月	四六判定價 一六〇(一二)	川端康成 小説集	むすめごろろ	四六判定價 一三〇(一〇)	高見順 小説集	人間	四六判定價 一四〇(一〇)	丹羽文雄 小説集	花	四六判定價 一六〇(一二)	小宮茂輔 小説集	突	四六判定價 一五〇(一二)	石川達三 小説集	流	四六判定價 一四〇(一〇)	小林美英子 小説集	氷	四六判定價 一五〇(一二)	葉山嘉樹 小説集	山愛に生くる人々	四六判定價 一四〇(一〇)	高見順 小説集	流	四六判定價 一四〇(一〇)

神宮皇學館 教授 近藤 杏著 菊判紙數千八百頁 定價 十八圓 (内地送料) (四十五錢)

支那學藝大辭彙

支那學術の全般に涉つて解説したる辭書は今日まで日支兩國共に絶無であつた。近時東洋學術の盛運に際會し、茲に初めて斯の著を得たり。洵に本書は著者が十幾年間の心血を澆ぎて完成せられたる空前の大著にして、其の内容極めて浩論に亘り、支那上代より現代に至る文學・哲學・經史・音韻・言語・文字・文法・書誌・金石・考古・美術・宗教・法制・天文・曆數・其の他諸般の學術に涉りて、術語・人物・文獻・各種の資料を網羅し、親切丁寧なる解説を與へて居る。

(一) 考據の精確、(二) 解題の豊富、(三) 索引の詳備、眞に固然する所無く、尙ほ(四) 系譜・傳統・年表等、幾多の研究資料を附録す。井上・市村・服部・安井・瀧川・宇野・鹽谷・小柳の諸博士が絶讚推獎せらるゝ所以である。

著創の望待界學

好評嘖嘖たり 内容見本 御申込次第 送呈す

立命館出版部 東京・西二丁目 電話二六三五七 京都・小坂寺町 電話四九六二

東洋美術文庫

第一期刊行 全四十二卷

- | | | | | | | | |
|---------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 光 | 筆 | 永 | 三 | 雪 | 牧 | 運 | 信 |
| 阿 | | | | | | | |
| 悅 | 伯 | 德 | 彌 | 舟 | 溪 | 慶 | 實 |
| ・横川毅一郎著 | ・土居次義著 | ・田中喜作著 | ・仲田勝之助著 | ・熊谷宜夫著 | ・金原省吾著 | ・源 豊宗著 | ・田中一松著 |
| 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 |
| 文 | 吳 | 應 | 遠 | 光 | 仁 | 探 | 宗 |
| 晁 | 春 | 舉 | 州 | 琳 | 清 | 幽 | 達 |
| ・相見香雨著 | ・望月信成著 | ・鈴木 進著 | ・江守奈比古著 | ・佐藤 良著 | ・吉田堯文著 | ・野田九浦著 | ・谷 信一著 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 |
| 鐵 | 竹 | 嶽 | 大 | 玉 | 石 | 清 | 春 |
| 齋 | 田 | 山 | 雅 | 堂 | 濤 | 長 | 信 |
| ・水澤澄夫著 | ・外狩素心庵著 | ・井上昇三著 | ・森 銑三著 | ・加藤一雄著 | ・中川一政著 | ・槍崎宗重著 | ・藤 懸靜也著 |

美術知識普及の大文庫

四六判・每巻原色版一葉 寫眞版四十八面・評傳定價(各冊)八圓十錢

西洋美術文庫

第一期刊行 全四十二卷

- | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| コ | シ | ド | ゴ | レ | ダ | チ | オ |
| ・内田 巖著 | ・坂崎 坦著 | ・青山民吉著 | ・伊藤 廉著 | ・兒島喜久雄著 | ・須田國太郎著 | ・相良徳三著 | ・相良徳三著 |
| 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 |
| マイ | ボ | ル | ド | ゴ | セ | モ | マ |
| ・山本豊市著 | ・柳 亮著 | ・今泉篤男著 | ・ガ・佐藤 敬著 | ・ボ・大森啓助著 | ・ヌ・富永惣一著 | ・ネ・森口多里著 | ・ネ・富永次郎著 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 |
| 夕 | エル | デ | モ | ル | ド | ビ | マ |
| ・瀧口修造著 | ・福澤一郎著 | ・佐波 甫著 | ・荒城季夫著 | ・伊原宇三郎著 | ・武者小路實篤著 | ・仲田定之助著 | ・伊之助著 |

八六三

東京市牛込区 矢來町一〇九 電話 六六二〇 電話 六六二〇 電話 六六二〇

八六二

書備必の理整品集採び及究研學物生

- 理學博士 江崎藤三 外二十五氏共著 **日本昆虫圖鑑**
- 理學博士 牧野富太郎 外四博士執筆 **日本植物圖鑑**
- 理學博士 丘淺次郎 外二十一氏共著 **日本動物圖鑑**
- 理學博士 大島正編 外六氏共著 **應用動物圖鑑**
- 理學博士 飯塚啓 外二十一氏共著 **學生版動物圖鑑**
- 動物採集便覽**
- 昆虫採集便覽**
- 植物名彙**

昆虫學界の權威者二十六氏が積年の蘊蓄を傾注して著述せられたる昆蟲圖説書の最高權威書。原色圖廿四葉、形態圖四千四百個を掲げてあり凡ゆる昆蟲とその幼蟲を一種毎に圖解せるもの。挿圖の正確鮮明にして、説文の懇切なる、而も索引の完備せる點に於て斷然類書に冠する。

植物と云へば牧野、牧野と云へば植物——と全世界にその名高き著者が、三好博士(地衣類)岡村金太郎博士(藻類)川村清一博士(菌類)岡村周壽博士(蕨類)の協力執筆を得て圖解せる邦産植物二五〇種の規範的圖説書。日本動物圖鑑と相並んで本邦動物界の代表的二大文獻。

原色圖廿一葉、形態圖四千一百個を掲げて鳥・獸・魚・介・蟲・その他凡ゆる動物とその幼生を一種毎に圖解せるもの。巨大な鯨・肉眼で見えぬアミイバ・人體内に寄生する虫までも動物である以上みな本圖鑑に收載されてゐる。應用動物圖鑑と相並んで本邦動物界の代表的二大文獻。

卵・乳・肉・羽毛・皮革・生絲・蠟・琥珀・珊瑚・海綿など、數へあける迄もなく我々は常に各種の動物から莫大な資源を供給されてゐる。一面また小さな蟲ケラと侮りつつ吾が體内に寄生されて生命を蝕まれ或は農作物を荒されて年々多額の損害を蒙つてゐる。本書は原色圖十葉と鮮明な挿圖六百五十個を掲げて之等人生に直接な交渉をもつ各種動物の生態特性並に現在の利害關係に之に對する適宜な解説を詳述してある。

學生諸氏・狩獵・飼鳥・釣魚・採集趣味家の野外携帶用ならしむべく、日本動物圖鑑を底本として編纂せるもの。

鳥・獸・魚・貝・蟲其他の動物二七五〇種の姿態と名稱が一日瞭然。一般家庭の教育資料としても快適。

日本昆蟲圖鑑(定價十五圓)の別冊附録として刊行せるもの。執筆者は日本昆蟲圖鑑の著者。圖版五十五個を挿入して昆蟲の採集保存法・雌雄分別法等について詳説してある。四六版紙裝七十七頁。頒布費廿三圓。

日本昆蟲圖鑑(定價十五圓)の別冊附録として刊行せるもの。執筆者は日本昆蟲圖鑑の著者。圖版五十五個を挿入して昆蟲の採集保存法・雌雄分別法等について詳説してある。四六版紙裝七十七頁。頒布費廿三圓。

植物學上に於ては和名漢字を使用せぬことを原則としてゐるが、和歌俳句等文學上に於ては之の漢字を必要とする場合は和名漢字を併記する。本名漢字は志田義秀氏(中藏翁)が日本植物圖鑑(定價十圓)に掲げられた和名漢字を採り、和名漢字を併記して文學上の立場から調査編纂した植物和名漢字彙。四六版紙裝二〇三頁。頒布費十八圓。

東京・京橋 三町欄 北 隆 館 電話 〇五七 振替 東京 〇五七 電話 〇五七 振替 東京 〇五七 電話 〇五七 振替

八六五

年四廿治明業創
聞新誌雜書圖

捌賣元



東京・京橋
株式會社 北隆館
福田良太郎
福田金次郎

出版念記年周十五立創會産水本日大 人法團社
著共 實秀 尾妹 新 尾 寺 穗茂 中田 松代 千川 石 修鑑
一謙 名老 海 忠 暮 日 俊久 川丸 郎太 金村 岡

全二編 集圖物植動産水本日 原色

入紙裝表布金方三ト一ア・説解文兩英和・寸七尺一横寸二尺一豎

本圖集ハ水産國日本ノ代表的出版物ニシテ載録セル重要水産動物六九六種(一〇葉)ノ原色圖ハ、水産生物寫生ノ世界的權威者故伊藤熊太郎氏方學生ノ事業トシテ、上掲共著者監修ノモトニ迫眞ノ彩管ヲ揮ハレタル國寶的寫生圖。其ノ製版印刷・裝幀ハ斯界ノ重鎮山縣製本印刷株式會社方得意ノ技術ヲ以テセルモノ。和英兩文ノ適正ナル解説亦學界ノ範タリ。(内容見本御請求ハ郵券十錢ヲ要ス)

上下一揃 金五拾圓
特價金四拾圓
送一内地・臺灣・樺太・朝鮮其の他一貳圓卅錢

東京・京橋 北 隆 館 電話 〇五七 振替 東京 〇五七 電話 〇五七 振替

八六四

著名の部萬百四行賣 各版大小

の界版出
蹟奇大一

版價廉時戰

全十五卷・硬紙極彩表紙版
四六頁以上判各一圓二十錢
他にピロイド表紙版全九冊完成
地・水・火・風・空・教・行・信・證之卷
每半載・各八百頁以上・各冊二圓半

谷口雅春著
生命の實相

無代進見內容
呈本容

本書の賣れるのは何故か

人生百歳の幸福指針、醫學、哲學、宗教、經濟、家庭、
等一切問題の解決書たる『生命の實相』は、家庭、
版戰果の擧げて、全く奇蹟の書として、書籍即ち出
種大學の觀を呈し、その賣行物凄く、大小各
出るが、知識人三人寄れば『生命の實相』の話題が
必勝を得、その體験者感激して、知人より人生に
へつてその功徳を傳へる。救はれる。まことに人生百
買つてまた喜ぶ。救はれる。まことに人生百
同書の各部門に應用された好評の書を得よ。

書刊新最評好生先春雅口谷

- | | | | | | |
|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 人間死んで
も死なぬ | 人間死んで
も死なぬ | 母妻娘の本 | 愛の女性讀本 | 力の向上讀本 | 光の人生讀本 |
| 四六判・三八〇頁・一・三〇 | 四六判・四三〇頁・一・三〇 | 四六判・優美裝・一・五〇 | 四六判・折込雅裝・一・三〇 | 四六判・折込雅裝・一・三〇 | 四六判・折込雅裝・一・三〇 |

坂木乃・坂赤・京東
行發會及普想思明光 株式
(番三一一二八三赤・電)九一五五五京東辨振

書の讚絶評好もれこもれど

錢十二圓一册各
錢二十圓一印★
錢十八圓一印★
錢二十圓一印△
錢十六圓一印△
錢二十圓一印△

書全業産ドンモヤイダ

麻器 プルバ 車動自 絹人 安統 林機作工 料業★ 化液炭石 金産
行刊★續下以 録製★ 誌録 畫映△ 袖石★ 送曹 運海△

頁〇五六 判六四
錢十九圓一
錢八十料送

識知務實ドンモヤイダ

てつ知ず必に上るすを事仕の共で店商や行銀や社會
のめたい書が者威權を訣要の務實ぬらなばねかお

判六四新
後前頁〇二二
錢十六冊各
錢九料送

庫文ドンモヤイダ

話の品用代 (3) 康健と活生 (2) 學哲世處 (1)
禮巡物人界世 (5) 味妙の著貯 (4)

頁百七千 判六四
錢十二圓二
錢十三料送

識知礎基の事記濟經

記の名十數の社ドンモヤイダ互に篇十五容内は書本
るあでのめたし成大集け傾を能知と料資な富豊が者

頁千判五三
錢十五圓二
錢二十料送

録員職社會トツケホ

價廉も而で利便帶携・載揚人萬三社會千二 (版年四十)

頁〇八三 判六三
錢十二圓一
錢九料送

覽要社會トツケホ

特獨いなに告報算決てつ互に社會餘千一 (版年四十)
す載掲くなれ洩を査調の

- | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|-------------------|--------------------------|----------------|---------------------------|-----------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|------------------------------------|------------------------------|
| 式場隆三郎著
四六判四八〇頁
送料九錢 | 銃後の保健と職業病
九十五錢 | 福澤桃介著
四六判三四〇頁
送料九錢 | 財界人物我觀
六十五錢 | 石山賢吉著
四六判五四四頁
送料十八錢 | 經濟記者修業
一圓八十錢 | 鐵・鋼・鋼材
四圓八十錢
送料二十一錢 | 工場經營の實務
六圓八十錢
送料二十二錢 | 神馬新七郎著
四六判七六八頁
送料二十二錢 | 經濟統計年鑑
(十四年版)
二圓五十錢
送料十八錢 | グイヤモンド社編
四六判六〇〇頁
送料十八錢 |
|---------------------------|-------------------|--------------------------|----------------|---------------------------|-----------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|------------------------------------|------------------------------|

▲ビ日朝島之中區北阪大
〇八九五阪大替振
三關ヶ雲區町龜市京東
六七九五二京東替振
社ドンモヤイダ

最新 銀行實務全集

曩に挺身完成したる我が『最新銀行實務全集』に與へられたる銀行界諸賢よりの絶讚の聲いまだに盡きず、然も其の續篇の刊行を要望せらるゝこと日を逐ふて熾烈なるものがあるので、茲に再び、銀行研究社社友各位の總動員の協力を煩はしめて、第二期四十五卷發行の小學を公表するの運びとなつた。第一期の七十五卷が何々事務と稱し、主として基本的研究に重點を置きしに對し今回の第二期は一般實務誌等に於て説かれざる特殊部門の研究を豊富に用意することに腐心したから

毎月參冊組合せ配本 會費貳圓五拾錢 申込金壹圓 (最後の會費中に充當す)

内容見本無代贈呈す

考書の無きを歎ぜしめたる資金の放資運用に關する實際的解説、銀行法學の開拓者として知られたる妹尾一雄氏が取引先開拓の秘卷を公にして我々又實務戦線の人たることを實證したる記録を納めたること從來論議することを憚られたる人事行政並に給與・指導・福利に關する徹底的研究、銀行事務の特殊研究、我が銀行界初めての試みなる銀行實務文獻解説の編纂——等々の提供は、何れも第二期刊行書の特異性として推賞されるであらう。(本年五月より配本開始)

發行所 東京市麹町九段一ノ四 文雅堂 振替東京四二番

わがかりやすい 工場教科書

絶讚：工場教育界の定本教科書と成る!!

過去廿七年に亘る本會の経験に基き、工場内教育の特異性に適ふやうにと苦心編纂の結果上梓せられた本教科書は刊行以來江湖の絶大の支授と採用を賜り、今や此の種教科書として定本なりとの世評を浴び、類書の追隨を許さない有様です。是非御検討を乞ふ。

監修者 關源生 八口寺本 重八順勇

大日本工業學會編纂 (纂編會學業工本日大)

工業初等物理	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等化學	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷一)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷四)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷五)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷六)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷七)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷八)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷九)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十一)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十二)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十三)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十四)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十五)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十六)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十七)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十八)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷十九)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十一)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十二)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十三)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十四)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十五)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十六)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十七)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十八)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷二十九)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十一)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十二)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十三)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十四)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十五)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十六)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十七)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十八)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷三十九)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷四十)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷四十一)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷四十二)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷四十三)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷四十四)	Y	〇	〇	送	12	12
工業初等英語(卷四十五)	Y	〇	〇	送	12	12

全國大工場青年學校悉く採用す

名古屋某大工場青年學校一舉參千部採用を始め、陸海軍工廠、三菱、満業、中島、島津等全國工業學校及工場青年學校五百餘校にて採用せらる。

全工業家必讀の書 熟練工養成の體験を語る

大日本工業學會編纂 荒木貞夫閣下題字 廣瀬久忠閣下序文

これは経験多き工場實際教育家達四十余氏の座談に成る尊い體験集である。近來工場養成意識の膨張たるものあるにもかかはらず、教育の實際に當つては眞摯に多き折柄として、本書出現の意義は眞に深いものである。80セン12セン工業家の必讀を乞ふ。

工業圖書紹介

神田孝一著 工場管理論 Y四・八〇送・三
山田秀男著 實用機械製圖法 Y二・五〇送・四
木塚大吉著 鋼の焼入法 Y二・〇〇送・四
高田直純著 製紙工業 Y三・五〇送・三
柳町政之助著 煖房と換氣 前編 Y前四・〇〇
後編 Y後五・〇〇
送各一・四

他ニモ三拾余冊アリ 圖書目錄進呈

創立 大日本工業學會出版部 年周七廿

東京市神田區橋本會館内 振替東京一六八〇番

現下唯一の時局羅針盤

東京日日・大阪毎日

時局情報報

毎月一回発行 定價四拾錢

時局は益々多事多端となつて來ましたが、現在新聞紙の任務は報道本位であつて、その報道は斷片的に發表されて居ります。よつて更に深く廣く時局の真相を認識し、全貌を把握するには、専門家により組織的に系統的に調査研究を要するのである。「東日時局情報」は國內事情は勿論、世界情勢等、現下我が國民の最も緊要とする諸問題につき、懇切詳細に解説を施した、時局問題の聯合解説書でありまして、本書一冊あれば、時局の動きや見透しを明確にし、新聞紙の不足を充分に補ひ得られる、わが國唯一の時局羅針盤であります。

八七〇

東京日日新聞社・大阪毎日新聞社

趣味と教養

むらさき

本誌「むらさき」こそは高雅にして清楚なる日本女性の象徴である。古典文學を通じて現代日本婦人の教養を高め趣味を豊潤ならしむる清新な雑誌。

國文學は三千年に亘る日本文化の自叙傳であり、従つて日本精神の純正な姿躍如として現れて居ます。そこには紫式部や清少納言を始めとして、世界にも比類のない偉大な作家と作品とが群星の如く輝いて居ります。斯くの如き女流大藝術家をその文學史上に持つことは寔に日本女性の大きい誇るべき誇りではありません。私共はあく迄も日本婦人としての強い自覺と固き操守のもとに、祖國の生み出した偉大な才媛とその不朽の名作とを讃仰玩味して、之を世界に光輝あらしめることは最も意義あることであり、特に現下の情勢に於きまして優雅にして幽しき日本精神を國文學を通じて世界に宣揚致しますことは、祖國に對する私共當然の奉公の道でありませう。

毎月十二日發賣

定價五拾錢

送料 二錢

八七一

振替東京七五六一
電話九四一三五(4)

むらさき出版部

東京市神田區
神保町二ノ二

日本精神文化大系

菊判各卷六〇〇頁
布製箱入美本
全十卷
定價各二圓廿二錢
送料内地

八七二

監修

徳富蘇峰
佐佐木信綱

鷗澤總明

吉田熊次

推薦

近衛文麿

末次信正

木戸幸一

林銑十郎

井上哲次郎

編輯

藤澤親雄
藤田徳太郎
森本治吉

第一卷 皇室篇

上古より現代に至る列聖の宣命詔勅は我國道徳の基礎であり、御製や宸翰を拜誦する時には厚き大御心に常に新たな感激を覚える。

第二卷 大和時代篇

わが國家の成立を知り、國體の淵源を明らかにするには、此の一卷を味讀するに若くはない。

第三卷 平安時代篇

殆ど全部漢文で書かれた書を調み下しに記し別に新味のある口語譯を添へた。

第四卷 鎌倉時代篇

武士道の勃興は此の時代である。貞永式目の如き、武士の掟が初めて制定せられた。蒙古襲來の如き事件もあつた。

第五卷 安土・野山時代篇

南北朝の亂と、動亂の打續く室町時代、戰國時代の精神生活が明かに知られる。

第六・七・八卷 江戸時代篇

眞に江戸時代は、近世日本精神の醗酵期である。それが明治維新と云ふ結果を齎らした。

第九・十卷 明治時代篇

明治の四十五年は、過去數百年の歴史に匹敵する。日本精神は、此の期において、世界に宣揚發揮せられた。

別卷 索引・年表

堂々二百數十頁、あらゆる角度から日本精神文化の資料と人名の檢索に便した(實費頒布)(内容見本進呈)

支那に志す人旅行する人の必携の書

揚良先生の二大新著

最新刊

實用廣東語會話

附日華俗語對照

ポケット版
定價 金五拾錢
送料 六錢

標準支那語會話

附日華俗語對照

ポケット版
定價 金五拾錢
送料 六錢

支那革命の策源地、文化經濟の原動力たる、廣東に志すには、まづ廣東語をマスターせなければならぬ。茲に廣東語會話書の必要を痛感し揚良先生の會心の新著を得た。本書は正確な發音とフリガナを附し以て讀者の習得に便ならしめた。南支に、廣東に雄飛せんとする諸兄の是非携行すべき一冊である。卷末に附した日華俗語對照は興味一〇〇%の内に支那語を習得せしむ。

本書は支那語の發音、四聲より會話入門、數詞、貨幣、四季、時間、支那事變關係著名場所、商品名稱簡易な會話等全頁發音はフリガナを附して一讀了解に便ならしめただけ簡單に對照解釋し興味の内支那語を學びたらしめたる標編纂せられてゐる。兩書共趣向には絶好のもの。

石山福治 共著 初支那語研究 四六版 定價 壹圓貳拾錢 送料 十錢

石山福治著 新支那語教程 四六版 定價 金八拾錢 送料 六錢

石山福治著 滿日辭典 ボケット版 定價 金六拾錢 送料 六錢

八七三

東京市神田區 崇文堂出版部 振替 東京 〇三九七

東京市神田區 金星堂 電話 九四〇八番 振替 東京 二二三八番

大評論名の紹介

徳川家談	大日本史	明治大帝	明 治	昭和天皇御製講話	昭和天皇御製講話	昭和天皇御製講話	昭和天皇御製講話	昭和天皇御製講話	昭和天皇御製講話	昭和天皇御製講話
千代田	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和
宮内省	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和
宮内省	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和
宮内省	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和
宮内省	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和
宮内省	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和
宮内省	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和
宮内省	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和
宮内省	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和	天 覽	試 合	昭 和

歴史傳記

〇三九三東京替振 行發社談講會辯雄本日大 羽香區川石小市京東

大評論名の紹介

木村 監者	國際スバイ實話	竹田 敏彦	傑作實話小説集	竹田 敏彦	紅 痕	三 角	堀野の山窩	三 角	山窩血笑記	阿部 徳夫	海の荒鷲奮戦記	高橋 定彦	怪奇探偵實話	高橋 定彦	怪事件捜査實話	高橋 定彦	名刑事捕物實話	恒 樹	犯罪捜査實話	獅子文六	悦 ちやん	佐々木 邦	人生初年兵	佐々木 邦	大番頭小番頭	小勝 特彦	小勝特彦落語集	金橋 健新	金橋健新落語集	和田 邦彦	世渡り問答	久野 豊彦	山岳征服冒險記	征空 冒險記	
加官 費一	南北極地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記
加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記
加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記	加官 費一	未開地探検記

〇三九三東京替振 行發社談講會辯雄本日大 羽香區川石小市京東

大評判の著名紹介

平田 吾著	われ等若し戦はば	一・一四〇	吉川 英治著	神州天馬快	一・一四〇	久米 正持著	青空に微笑む	一・一四〇
平田 吾著	われ等の海戦史	一・一四〇	佐々木 邦著	苦心の學友	一・一四〇	高坂 隆著	快傑黒頭巾	一・一四〇
平田 吾著	昭和遊撃隊	一・一四〇	佐々木 邦著	全權先生	一・一四〇	高坂 隆著	まぼろし城	一・一四〇
山中 孝太郎著	敵中横断三百里	一・一四〇	サトウハチロー著	ユーモア艦隊	一・一四〇	江川 龍彦著	怪人二十面相	一・一四〇
山中 孝太郎著	大陸非常線	一・一四〇	高坂 隆著	龍神丸	一・一四〇	平田 吾著	新戦艦高千穂	一・一四〇
山中 孝太郎著	亞細亞の暗	一・一四〇	高坂 隆著	豹の眼	一・一四〇	田中 孝太郎著	アフリカ探検記	一・一四〇
大島 正徳著	動物物語	一・一四〇	山中 孝太郎著	見えない飛行機	一・一四〇	田中 孝太郎著	偉人野口英世	一・一四〇
大島 正徳著	動物奇談	一・一四〇	山中 孝太郎著	世界無敵弾	一・一四〇	田中 孝太郎著	リンカーン物語	一・一四〇
南 洋一朗著	縁の無人島	一・一四〇	山中 孝太郎著	太陽の凱歌	一・一四〇	大佛 次郎著	日本の星之助	一・一四〇
江川 龍彦著	少年探偵團	一・一四〇	南 洋一朗著	探偵決死の猛獸狩	一・一四〇	南 洋一朗著	ドイツ物語	一・一四〇
西條 八十著	少年愛國詩集	一・一四〇	南 洋一朗著	海軍冒険物語	一・一四〇	野村 胡堂著	ルツクネル艦長	一・一四〇
八波 朋吉著	少年模範文	一・一四〇	南 洋一朗著	日東の冒険王	一・一四〇	久米 元一著	家なき兒	一・一四〇
西條 八十著	少年詩集	一・一四〇	佐藤 紅緑著	英雄行進曲(立志篇)	一・一四〇	江川 龍彦著	鐵假面	一・一四〇
サトウハチロー著	僕等の詩集	一・一四〇	佐藤 紅緑著	英雄行進曲(出世篇)	一・一四〇	南 洋一朗著	ロビンソン漂流記	一・一四〇
澤田 謙著	ブリュターク英雄傳	一・一四〇	佐藤 紅緑著	少年聯盟	一・一四〇	佐々木 邦著	出世俱樂部	一・一四〇
佐藤 紅緑著	黒將軍快々譚	一・一四〇	森下 雨村著	謎の暗號	一・一四〇	土師 清一著	萬歳栗毛	一・一四〇
佐藤 紅緑著	親鳩子鳩	一・一四〇	佐々木 邦著	村の少年團	一・一四〇	友崎 友次郎著	少女模範文	一・一四〇
佐藤 紅緑著	あゝ玉杯に花うけて	一・一四〇	田中 孝太郎著	凸凹黒兵衛	一・一四〇			

○三九三京東替振 行發社談講會辯雄本日大 羽音風川石小市京東

大評判の著名紹介

西條 八十著	少女純情詩集	一・一四〇	サトウハチロー著	おさらひ横町	一・一四〇	田中 孝太郎著	漫畫常設館	一・一四〇
西條 八十著	詩話花物語	一・一四〇	加藤 武雄著	吹けよ春風	一・一四〇	田中 孝太郎著	冒險ダン吉	一・一四〇
吉屋 信子著	あの道この道	一・一四〇	宇野 浩二著	父の國と母の國	一・一四〇	島田 啓三著	冒險ダン吉無敵軍	一・一四〇
吉屋 信子著	夾竹桃の花咲けば	一・一四〇	水守 龜之助著	涙の握手	一・一四〇	島田 啓三著	冒險ダン吉大遠征	一・一四〇
佐藤 紅緑著	朝の雲雀	一・一四〇	山田 正雄著	小太郎と小百合	一・一四〇	井牧 野水著	長靴の三銃士	一・一四〇
佐藤 紅緑著	海に立つ虹	一・一四〇	村岡 花子著	日本イソップ繪物語	一・一四〇	井牧 野水著	無敵三銃士	一・一四〇
加藤 武雄著	風の小夜曲	一・一四〇	中田 千敏著	キチキチ小僧漫遊記	一・一四〇	井牧 野水著	へのへの龍騎兵	一・一四〇
北川 千代著	絹糸の草履	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ上等兵	一・一四〇	宮尾 しげ子著	日の丸旗之助	一・一四〇
佐藤 紅緑著	あの山越えて	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ軍曹	一・一四〇	宮本 三郎著	コクマノコロスケ	一・一四〇
佐藤 紅緑著	麗はしき母	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ隊長	一・一四〇	坂本 牙城著	タンク・タンクロー	一・一四〇
佐藤 紅緑著	手に手をとつて	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ少尉	一・一四〇			
吉屋 信子著	子	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ小隊長	一・一四〇			
加藤 武雄著	君よ知るや南の國	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ少尉	一・一四〇			
横山 重吉著	紅薔薇白薔薇	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ總攻撃	一・一四〇			
北川 千代著	春やいづこ	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ決死隊長	一・一四〇			
吉川 英治著	左近・右近	一・一四〇	田中 孝太郎著	のらくろ武勇談	一・一四〇			
千原 香三著	陸奥の嵐	一・一四〇	田中 孝太郎著	蛸の八ちゃん	一・一四〇			
佐々木 邦著	少女百面相	一・一四〇	田中 孝太郎著	凸凹黒兵衛	一・一四〇			
サトウハチロー著	子守唄俱樂部	一・一四〇						

漫 画 類

少年軍談

○三九三京東替振 行發社談講會辯雄本日大 羽音風川石小市京東

石坂洋次郎著

前篇「若い人」

八七八

發賣旬日にして
百七十版突破
定價一圓 送料十錢

續 若い人

改造社

東京市芝區
新橋七丁目
振替東京
八四〇二

訂改
版及普

錢九料送 圓一價定

この書老いた
人を若がへらし
若い人にその價
値を認識させる

改装普及版出づるやまたまた「若い人」時代が再現した。上巻に於て華麗な青春の緑の扉を心ゆくまでに開いた間崎先生・江波恵子の面々はこの巻に於て更に更に赤い血に燃えたつ神秘と悦樂の花園に眞裸の姿にて躍り出した。鬱結した肉體と精神を眞つ向に叩きつけ船員等の喧嘩の中に人間眞理を追ひ求めようとして傷ついた間崎。その間崎を負ひ罪々と降る雪の中を彷徨つた恵子の可憐な情熱。そのあとを追ひ狂ふ橋本先生の青い焰の知性。これこそ現代に初めて開花した若い世代の素晴らしい聖典である。

菊地知勇先生著

兒童文章學

◇全 六卷◇

尋常一年より六年まで
高等一・二年にも適す

文藝的綴方の精華を見んとするものも、
科學的綴方の眞隨を究めんとするものも、
悉く來つてこの「兒童文章學」を見よ！

ここには文藝的綴方の最高の作品の數々、科學的綴方の最も自然な作品の數々が、渾然として一體となり、一つ精神の花と咲き競つてゐる。この尊い事實を見ず、
今更文藝的綴方を論じ、科學的綴方を主張する如きは、機械文明の輝く今日に汽車や飛行機の發明に夢中になつてゐるやうなものである。

八七九

東京市京橋區銀座一丁目
文 錄 社

振替東京
電話京橋
三三六六
二四六六
三四六六
六四六六

四六判各三百頁
總クローズ全文字入
上製美本
定價各冊一・五〇
送料 一二

新時代的小學綴方教科書
!!これは!!

著者	書名	頁數	定價	送料	著者	書名	頁數	定價	送料
人江法制局長 古井内務書記官	市制町村制提議	三〇〇	一・〇〇	.30	内務書記官 三好重夫	地方財政及税制の改革	三〇〇	三・五〇	.14
安井英二	地方制度講話	〇〇〇	一・八〇	.14	内務書記官 三好重夫	加改訂 新税法提要	〇〇〇	一・一〇	.10
地方局長 茂	地方制度市町村の自治權	〇〇〇	一・五〇	.14	内務書記官 永安百治	地方財政讀本	〇〇〇	一・五〇	.14
地方局長 茂	地方制度解説	〇〇〇	四・六〇	.22	内務書記官 三好重夫	地方財政調整論	〇〇〇	一・五〇	.14
良書普及會	地方制度輯攬	一〇〇〇	二・三〇	.14	内務書記官 高砂恒三郎	地方財政改革論	〇〇〇	一・五〇	.14
自治研究同人	自治研究全集(一)	三〇〇	七・九〇	.38	内務書記官 三好重夫	地方財政改革問題	〇〇〇	三・五〇	.14
自治研究同人	自治研究全集(二)	三〇〇	七・九〇	.38	大塚辰治	地方財政の實際問題	〇〇〇	一・六〇	.14
安井英二	公營事業論	〇〇〇	一・五〇	.10	東京市主事 大塚辰治	改訂 市町村財務規程	〇〇〇	三・六〇	.14
田中廣太郎	改訂市制町村制實例總覽	一〇〇〇	六・九〇	.22	東京市主事 松倉恒次郎	市町村財務總覽	一〇〇〇	三・六〇	.22
村田福次郎	市町村事務提要	〇〇〇	六・五〇	.22	水谷平吉	地方税延滞金早見表	〇〇〇	一・七〇	.10
良書普及會	新市制町村制附屬法規	〇〇〇	〇・五〇	.06	良書普及會	年賦金算出定率表	〇〇〇	〇・三〇	.03
大塚辰治	市町村例規提要	〇〇〇	四・五〇	.22	厚生省社會局長 山崎龍雄	救貧法提要	〇〇〇	三・六〇	.14
大塚辰治	市町村の豫算	〇〇〇	三・五〇	.14	藤野 惠	公益質屋法要論	〇〇〇	三・六〇	.14
大塚辰治	市町村條例	〇〇〇	四・六〇	.14	石橋 信	農地調整法論	〇〇〇	三・六〇	.14
大塚辰治	市町村制研究	〇〇〇	二・八〇	.14	石橋 信	産業組合法要義	〇〇〇	四・二〇	.14
京都帝大教授 神戶正雄	地方税研究 第三卷	〇〇〇	三・五〇	.14	外山福男	農村行政	〇〇〇	四・二〇	.14
田中廣太郎	地方税制講話	〇〇〇	三・五〇	.14	東京帝大教授 杉村章三郎	最新行政法規提要	一〇〇〇	二・五〇	.14

東京市和町三丁目 石川區 良書普及會 振替 東京 四四六番 九

著者	書名	頁數	定價	送料	著者	書名	頁數	定價	送料
内務省地方局長 千秋	訂正 日本行政法講義	〇〇〇	四・五〇	.22	法學博士 牧野英一	刑法改正の諸問題	〇〇〇	二・八〇	.14
有松野村教授	行政執行法詳論	〇〇〇	一・九〇	.14	有松野村教授	警察罰詳論	〇〇〇	一・七〇	.14
有松野村教授	改訂公文例規及公文例	〇〇〇	二・七〇	.14	有松野村教授	警察罰執行手續	〇〇〇	一・一〇	.14
行政裁判所評定官 木下友三郎	行政裁判所判決總覽	三〇〇	二・五〇	.38	内務省警保局長 増田小野寺原	改訂自動車取締令解説	〇〇〇	一・八〇	.14
田中 好	現土木例規類纂	三〇〇	八・五〇	.38	警察研究同人	警察史研究	一〇〇〇	二・二〇	.14
武井群剛	土木行政要義	〇〇〇	五・九〇	.22	昭和五年 警察研究 第一卷	治安警察法論	〇〇〇	二・五〇	.14
田中 好	土地收用法學說實例總覽	〇〇〇	一・四〇	.10	川村貞四郎 有松野村	治安警察法論	〇〇〇	二・五〇	.14
内務省河川課	水ニ關スル法令並例規	〇〇〇	五・八〇	.22	網島左衛門	警察の實際と理想	〇〇〇	一・六〇	.14
飯沼一省	地方計畫論	〇〇〇	二・八〇	.14	君島清吉	労働問題教程	〇〇〇	一・〇〇	.10
飯沼一省	都市計畫の理論と法制	〇〇〇	三・八〇	.14	東京社會學 研究会	社會學研究 第一輯	〇〇〇	各二・八〇	.14
小栗忠七	判例都市計畫法規類集	一〇〇	六・八〇	.22	東京帝國大學 文學部	社會學概論	〇〇〇	一・六〇	.14
加藤鐵矢	國有財産法詳論	〇〇〇	四・八〇	.14	東京帝國大學 文學部	新聞研究報告 第二回	〇〇〇	各一・六〇	.10
内閣恩給局長 三	改正恩給法解説改訂版	〇〇〇	二・〇〇	.14	美濃部達吉	選舉罰則の研究	〇〇〇	三・〇〇	.22
内閣恩給局長 三	新恩給法釋義正編續編	〇〇〇	五・五〇	.22	坂 千秋	比例代表の概念と技術	〇〇〇	五・五〇	.22
良書普及會	改訂恩給法並關係法規	〇〇〇	〇・九〇	.10	東京地方 改良協會	改訂選舉事務提要	〇〇〇	四・六〇	.22
恩給金庫理事 高木三郎	恩給金庫法解説	〇〇〇	二・八〇	.14	良書普及會	改訂例規判例選舉法規	〇〇〇	二・三〇	.14
良書普及會	兵役法並關係法規	〇〇〇	二・四〇	.14	森 類一	改訂商業及法人登記手續	〇〇〇	六・六〇	.22
横内茂芳	戸籍事務提要	〇〇〇	四・五〇	.14	森 類一	不動産登記手續	〇〇〇	六・六〇	.22

東京市和町三丁目 石川區 良書普及會 振替 東京 四四六番 九

大日本戰史

全六卷
各册價金五圓
千二十二錢
菊判五百頁餘・附圖挿繪多數

事變下日本の要望に應へる

陸軍大將 林銑十郎 序
陸軍中將 井上善次郎 監修
文學博士 高辻柳光 壽編輯
史料編纂官 高辻柳光 壽編輯

第一卷・第二卷 配本濟 何時でも申込
第三卷・第四卷 配本濟 受付けます
次回配本 第三卷

發行者 三教書院
東京市神田區保町二丁目三十番地
電話九二〇一八番 振替東京四八五〇番

東洋經濟新報社圖書目錄

著者	書名	頁數	郵定價	稅價
猪間驥一著	經濟圖表の見方	二五〇頁	一・五〇	一・五〇
高橋龜吉著	金融の基礎知識	四〇〇頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	明治大正財政詳覽(普及版)	四七六頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	明治大正國勢總覽(普及版)	四七八頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	株式會社年鑑	六二八頁	三・〇〇	三・〇〇
東洋經濟編	經濟年鑑	四六六頁	三・〇〇	三・〇〇
東洋經濟編	生命保險會の批判	四六六頁	一・〇〇	一・〇〇
東洋經濟編	株界二十年	四六六頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	短期日日表	四六六頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	會社かがみ	四六六頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	會社四季報(年四回)	三三六頁	一・〇〇	一・〇〇
東洋經濟編	日本經濟年報(年一回)	三二〇頁	一・〇〇	一・〇〇
大藏省編	外國貿易月表	四六回	一・五〇	一・五〇
大藏省編	日本外國貿易四半期表	上四半期各一回	一・五〇	一・五〇
高橋龜吉著	日本金融論	七〇〇頁	三・〇〇	三・〇〇
東洋經濟編	日本位制の研究	四〇〇頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	東株日高低精覽	四〇〇頁	一・五〇	一・五〇
加藤直士著	人の使ひ方使はれ方	四六六頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	日本貿易精覽	四〇〇頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	長生きの科學	二〇〇頁	一・五〇	一・五〇
井上兼雄著	激變期の日本經濟	四六六頁	一・五〇	一・五〇
石橋湛山著	支那經濟夜話	四六六頁	一・五〇	一・五〇
後藤藤著	重工業經營の分析	二八八頁	一・五〇	一・五〇
朝太郎著	支那經濟の分析	二八八頁	一・五〇	一・五〇
昌太郎著	重工業經營の分析	二八八頁	一・五〇	一・五〇
東洋經濟編	稅制再編成と稅の方向	四六六頁	一・五〇	一・五〇
山邊習學著	心身鍛鍊の書	四六六頁	一・五〇	一・五〇
加藤直士著	世に勝つ	三三〇頁	一・五〇	一・五〇

八八三

八八二

★ 增訂改版 ★ 最新刊 ★ 忽三版

輓近鑛物學

九次收授
理學博士 木下龜城 共著
理學士 青山信雄
別刷寫真版四葉 挿圖七〇四
定價五圓零拾錢 送料二十錢

輓近に於ける鑛物學の進歩は著しきものなれども此等の新しき事實に關して記載せる邦文の鑛物學書は未だ刊行せられず。本書は此の缺點を補ひ且つ鑛物學を全般に亘りて懇切に詳述せり。木下博士は嘗て地質調査所に於ける多年の實地研究より鑛物化學、鑛物成因論及鑛物各論を詳述す。斯學研究者は勿論文檢受驗者には必讀の良書として推奨するを憚らず。内容の新鮮なる挿圖の豊富なる説明の確實なる一讀してその眞價を知られよ。青山理學士は高等學校に於ける多年教授上の經驗より初學者に理解されたる形體結晶學を最も判り易く詳細に説明し、併せて鑛物物理學及び最近學界の發見たる結晶構造學を詳述せり。

(最新刊) 松村武雄著 神話支那五千年

四六版四三八頁 定價金貳圓也
挿畫 十二頁 送料 十錢

英和鑛物辭典

東大理學部助教授 小倉謙
東大理學部助教授 本田正次
東大農學部 向坂進 治著

植物學の良き實驗書の必要は吾々の切實に感ずる所である。本書はその構造取材、布置の懇切新鮮なる點に於てその指導的權威と懇切さに於て要求を十分に充し得るものである。實に本書はその四解的なる點に於て最も簡明且容易に理解を助け、しかも最も本質的なるものを忘れず。本書は國解のみならず實驗方法を詳述してゐる。又形體の圖は精巧なるオフセット版を主とし、二色乃至五色を配し、或るものは數色を保存し、その他兩版を以て補ひ、分類圖の圖には當代分類學の基準野宮太郎博士の模範的圖數十葉を加へて價値を重からしめてゐる。敢て江湖の識者に薦む。

實驗植物學分類篇

植物學の良き實驗書の必要は吾々の切實に感ずる所である。本書はその構造取材、布置の懇切新鮮なる點に於てその指導的權威と懇切さに於て要求を十分に充し得るものである。實に本書はその四解的なる點に於て最も簡明且容易に理解を助け、しかも最も本質的なるものを忘れず。本書は國解のみならず實驗方法を詳述してゐる。又形體の圖は精巧なるオフセット版を主とし、二色乃至五色を配し、或るものは數色を保存し、その他兩版を以て補ひ、分類圖の圖には當代分類學の基準野宮太郎博士の模範的圖數十葉を加へて價値を重からしめてゐる。敢て江湖の識者に薦む。

發行所 東京市神田區 一進堂書店 電話 三三三三 七三三三 六三三三 四三三三

重好評 香月秀雄著
自力全國優秀農家組合行脚
菊判洋裝函入美本・本文二九二頁總振假名
名附・定價二圓五十錢・書留送料卅三錢

重好評 理學士 小山一郎著
日本産石材精義
四六倍判洋裝函組二九〇頁・原色版石材
標本二百餘・定價七圓・書留送料四十五錢

改増版 前帝國農會幹事 岡田 温著
農業經營と農政
菊判洋裝函入美本・本文五三〇頁
定價三圓八十錢・書留送料卅三錢

刊新 文學博士 常盤大定著
支那佛教史蹟踏查記
四六倍判洋裝函入・本文七三〇餘頁口繪
寫真一七〇圖・定價十二圓・送料四五錢

重好評 農業技師 折目六右衛門著
農事小組活動の實際
四六判洋裝函入・本文四五〇頁總振假名
附・定價二圓二十錢・書留送料廿一錢

刊新 渡瀬常吉著
海老名名彈正先生
菊判洋裝函入・本文五〇〇餘頁
口繪寫真多數・定價三圓・送料廿二錢

重好評 前肥料検査官 長谷川喜直著
肥料詳説
菊判洋裝函入・本文五三〇頁別冊分析表
四十葉・定價三圓八十錢・書留送料卅三錢

編新 前大藏次官 河田 烈著
國家總動員常識圖解
縱五尺二寸・横三尺五寸・布裝掛軸仕立
原畫揮毫京都北村壽一 郎畫伯
多色刷HB最高級印刷・定價十三圓

重好評 農業技師 折目六右衛門著
成功せる農村振興策
菊判洋裝函入・本文二五〇頁總振假名附
定價二圓八十錢・書留送料二十一錢

新增稿補 前大藏次官 河田 烈著
帝國歲計豫算の話
菊判洋裝函入・本文二五〇頁總振假名附
定價八十五錢・書留送料十五錢

東京市赤坂區 龍吟社 電話 三三三三 七三三三 六三三三 四三三三

新刊

田邊忠男 著

東京神田
神保町

有斐閣

振替東京
三七〇番

日本經濟革新の大綱

菊判總布裝
定價 二・五〇
送料 一・四〇

今や日本經濟が直面しつゝある重大問題は、微妙なる國際危局に對應して統制經濟への全面的發展を如何にして急速に完成すべきかといふことである。即ち國家總力戰は必然的に軍隊と産業との差別を解消する。然らば東亞新秩序の建設線に沿ふ新協同體の根本樞軸たるべき我が産業經濟は、現在果して如何に變化しつゝあるか。それは如何に革新されねばならぬか。而して其の途上に横はる多くの複雑な問題は之を如何に解決すべきか。之等に對する確固たる見透しなくしては産業人も學界人も、軍人も官僚も、教育者も學生も、決してこの民族悠久の發展史に於ける自らの地位と使命を正しく認識することを得ない。本書は我が學界氣鋭の重鎮田邊教授が、其の多年の蘊蓄と熱情を傾けられし珠玉の主論文「日本經濟革新の大綱」に配するに他の三篇を以てせられし興味ある述作である。實に本書は著者としては最初の論文集であつて、何れも其の全學問體系の重要な礎石を構成する貴重な論述たると共に、現時未曾有の歴史的轉換期に際し其の霧深い混沌の裡にある人々にとつては、最も信倚すべき羅針盤として殊に深い實踐的意義を有してゐる。敢て江湖の必讀を薦めて已まぬ。

〔内容要目〕 我國現下の統制政策——總論。日本經濟革新の大綱。マルクス・レーニン主義 世界觀批判。歴史派經濟學

著名大六の圖地用授教

最新大版金牌地圖 日本地方別

奈良女高師 西田教授著
全拾貳軸 非常時特價
壹組 金九拾七圓五拾錢
分賣 大軸拾壹圓 小軸六圓五拾錢

最新大版 續金牌地圖 六大洲別

奈良女高師 西田教授著
全六軸壹組 非常時特價
分賣 金六拾貳圓

最新大版 日滿蘇支全圖

奈良女高師 西田教授監修
全壹幅 非常時特價
金八圓五拾錢

最新大版世界全圖

奈良女高師 西田教授校閱
全壹幅 正價
金拾參圓

最新大版 滿洲帝國及極東地圖

奈良女高師 西田教授監修
全壹幅 非常時特價
金拾圓

最新大版日滿全圖

奈良女高師 西田教授監修
全壹幅 正價
金拾參圓

東京 京東 吉川獎文堂 大阪
東京市麹町區九段一ノ七・振替東京一四一八番
大阪市天王寺區寺島ヶ辻二一・振替大阪四八番

吉村 巖著 住宅小庭園圖說 送定 菊判 一・二二〇頁 料價 一・一八〇頁	吉村 巖著 住宅野菜圖藝 送定 菊判 一・二二〇頁 料價 一・一八〇頁	高橋イネ子著 新裁縫教授法 送定 菊判 二・九二〇頁 料價 二・三〇〇頁	吉村 巖著 四季食用茸の培養 送定 菊判 二・六二〇頁 料價 一・五〇〇頁	高橋イネ子著 高級裁縫教授書 送定 菊判 一・七五〇頁 料價 一・三〇〇頁	長岡行夫著 造園指針 送定 菊判 一・四三〇頁 料價 一・〇〇〇頁	宇田醫學博士序文 深谷瑞輔著 きく お灸の家庭療法秘訣 送定 菊判 一・五〇〇頁 料價 一・二〇〇頁	吉村 巖著 家族本位の庭 送定 菊判 二・六六〇頁 料價 一・七〇〇頁			
岡田怡川著 文檢教育大意 送定 菊判 三・七二〇頁 料價 二・八〇〇頁	木村秀吉著 哲學序說 送定 菊判 四・四二〇頁 料價 三・五〇〇頁	中村壽松・中村榮代著 新家庭看護法 送定 菊判 三・六二〇頁 料價 二・五〇〇頁	吉村ヨシ子・吉村巖著 漬物二百五十種 送定 菊判 三・六二〇頁 料價 二・五〇〇頁	吉村ヨシ子・吉村巖著 飯物二百五十種 送定 菊判 三・六二〇頁 料價 二・五〇〇頁	浦木金太郎著 系統的教科問題研究 送定 菊判 四・九二〇頁 料價 三・五〇〇頁	野口三郎著 現代作文の基礎論と實際並に鑑賞 送定 菊判 二・五二〇頁 料價 一・九〇〇頁	佐藤喜俱能著 教授法問題解答集 送定 菊判 七・四二〇頁 料價 六・〇〇〇頁	宗教童話集 卷一—卷七 送定 菊判 各一・〇七〇頁 料價 各〇・七〇〇頁	岡山光著 童話集 送定 菊判 各一・五二〇頁 料價 各一・三〇〇頁	岡山光著 生きる力 送定 菊判 各一・三二〇頁 料價 各〇・九〇〇頁

東京市本郷區 振替口座 東座 八八九
 眞砂町廿八番 本市本郷區 文書堂發行

森本竹城著 清朝儒學史概說 送定 菊判 三・〇〇〇頁 料價 二・四〇〇頁	坂井衡平著 日本國民性の史的的研究 送定 菊判 三・〇〇〇頁 料價 二・四〇〇頁	市川英作著 報恩精神の教育 送定 菊判 二・一〇〇頁 料價 一・九〇〇頁	坂井衡平著 國文學研究 古文學の詩味 送定 菊判 二・八〇〇頁 料價 二・四〇〇頁	坂井衡平著 國文學研究 和歌と傳説 送定 菊判 二・八〇〇頁 料價 二・四〇〇頁	海老澤亮著 宗教・教育の心理的基礎 送定 菊判 二・八〇〇頁 料價 二・四〇〇頁	飯田堯一著 思索・體驗・實踐 送定 菊判 二・五〇〇頁 料價 二・〇〇〇頁	吉村 巖著 景勝地經營と觀光事業 送定 菊判 二・四〇〇頁 料價 二・〇〇〇頁	小西勝治郎著 國産金物發達誌 送定 菊判 二・四〇〇頁 料價 二・〇〇〇頁	山口林次郎著 世界體育史 送定 菊判 四・〇〇〇頁 料價 三・五〇〇頁	出口林次郎著 運動哲學 送定 菊判 四・〇〇〇頁 料價 三・五〇〇頁
小泉吉兵衛著 工業・手工・作業・木・竹 篇 送定 菊判 四・〇〇〇頁 料價 三・二〇〇頁	永原與藏著 手工・作業・工業・木工教材大成 送定 菊判 七・五〇〇頁 料價 六・五〇〇頁	岡山秀吉著 最新趣味の厚紙建築 送定 菊判 附錄共二冊 料價 二・八〇〇頁	日本建築研究會支那部長 森口潔著 活用一坪學校園 送定 菊判 附錄共二冊 料價 二・八〇〇頁	吉村 巖著 日本庭園大鑑 送定 菊判 插圖多數 料價 三・八〇〇頁	進藤孝三著 理想の體育設備と用具設計 送定 菊判 插圖多數 料價 二・八〇〇頁	高村弘平著 兒童園の施設と遊戯器具 送定 菊判 插圖多數 料價 二・八〇〇頁	東京女子高等師範 松平友子著 家事經濟學 送定 菊判 各三・三〇〇頁 料價 各二・五〇〇頁	柳涯佐藤隆一著 書の科學及書の教授 送定 菊判 各四・七〇〇頁 料價 各三・五〇〇頁	前田春晃著 精書及書法の眞髓 送定 菊判 各四・〇〇〇頁 料價 各三・〇〇〇頁	吉村 巖著 庭を造る人の爲に 送定 菊判 各四・〇〇〇頁 料價 各三・〇〇〇頁

東京市本郷區 振替口座 東座 八八九
 眞砂町廿八番 本市本郷區 文書堂發行

◇ 刊 重 及 刊 新 ◇

法大教授判事 佐瀬昌三著 法律學概論 送價菊二上裝 一八〇	法大教授判事 佐瀬昌三著 交通事事故と賠償責任 送價四六上裝 一五〇	佐々木秀一、市川源三外二氏監修 學校事事故實例對策集 送價菊三上裝 二五〇	法學士 栗栖起夫著 商法概論 送價菊三上裝 二二〇	中大教授 小林一郎著 實踐倫理講話 送價四六上裝 一八〇	國大教授 見尾勝馬著 東洋哲學史概說 送價四六上裝 一八〇	中大教授 中島松岳共著 論理學 送價四六上裝 一五〇	國大教授 見尾勝馬著 要說心理學 送價菊一上裝 二二〇
中大教授 小林一郎著 新註 妙法蓮華經 送價菊二上裝 一五〇	文學博士 藤田精一著 楠氏楠正具精說 送價菊二上裝 一五〇	國大教授 堀江秀雄編 武將としての楠公 送價菊二上裝 一八〇	國大教授 堀江秀雄編 文藝化せられたる楠公 送價菊二上裝 一八〇	土橋眞吉著 國體の本義と楠公父子の忠誠 送價三六洋裝 〇七九	吉井良晃著 神國日本之顯現 送價菊一上裝 一五〇	鈴木武一謹著 氏神と氏子 送價四六洋裝 〇八六	村山惣作著 の安定は鎮守様から 送價菊五和二三裝 二〇

東京市日本橋區吳服橋 原文堂 振替東京 電話日本橋 番一七七一 番九一五四

八九一

携必修學 新發賣 支那語カード

前陸軍通譯官 本田清人編著 (壹函) 金壹圓貳拾錢
横濱商業專門學校教授 (600枚入) 送料九錢

支那語學修のスピード上達は本カードの利用にあ
り!! 基礎單語を精選し、發音は片假名とローマ字
の兩様で明解各單語に應用文例を添へ實用に有効
適切!! 發音説明文と補助白カード付。(見本進呈)

川瀬侍郎著 日滿會話 金一〇〇	和田正勝著 直譯對照自修支那現代文 金一〇〇	本田清人著 羅馬字模範支那語會話 金一〇〇	加藤謙三郎著 北京官話讀本 金一〇〇	加藤謙三郎著 新實用支那語會話 金一〇〇	權寧世著 支那四聲字典 金二〇〇	權寧世著 華語大辭典 金二〇〇	上田恭輔著 趣味の支那叢談 普及版 金一〇〇	上田恭輔著 支那陶磁雜談 金一〇〇	上田恭輔著 支那陶磁の代時的的研究 金三二五	上田恭輔著 支那骨董と美術工圖說 金七二五	上田恭輔著 支那古陶磁研究の手引 金六二五	西山榮久編 支那分省地圖 金二〇五	西山榮久編 中華民國大地圖 折特價八〇〇 軸特價三〇〇 送料
-----------------------	------------------------------	-----------------------------	--------------------------	----------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------------	-------------------------	------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-------------------------	--

目錄贈呈

東京市日本橋區吳服橋 電話日本橋 3737番 振替東京 1375番

大阪屋號書店

八九〇

東京 誠文堂新光社出版工業書目 振替東京 六二九四

東京工大教授 松井元太郎著	工業化學數值計算	定價 6.00 送料 0.33
熊本高工教授 大久保正夫著	機械部分の設計	定價 4.00 送料 0.33
東京洋精機士 内藤邦策著	航空發動機並ニ計器	定價 2.50 送料 0.21
東京帝大兵科研究員 太田戊三著	兵器	定價 2.50 送料 0.21
九工大教授 山口修一著	蒸汽機關工學	定價 4.00 送料 0.21
東大助教授 隈部一雄著	内燃機關工學	定價 3.00 送料 0.21
九大名譽教授 野中季雄著	造船工學	定價 3.00 送料 0.21
九工大教授 小林俊次郎著	船用機關工學	定價 3.50 送料 0.21
航空研究所 小川太一郎著	飛行機工學	定價 3.50 送料 0.21
東京工大博士 松本容吉著	水力學	定價 3.50 送料 0.21
早大教授 山本忠興著	テレヴィジョン	定價 4.00 送料 0.21
早大教授 黒川兼三郎著	電磁原論	定價 3.50 送料 0.21
逓工信務局長 稻田三之助著	電信工學	定價 3.50 送料 0.21
同 同	電話工學	定價 3.50 送料 0.21
帝大教授 岡本 赳著	電氣銲接	定價 2.30 送料 0.21
早大教授 山本忠興著	電氣機械	定價 3.50 送料 0.21
工學博士 伊藤奎二著	電氣工事詳論	定價 3.00 送料 0.21
大本塚雄二 共著	電球及真空管	定價 2.50 送料 0.21
日大教授 成瀬勝武著	橋梁工學	定價 4.00 送料 0.33
北大助教授 眞井耕象著	道路工學	定價 4.00 送料 0.33
北工大教授 小川敬次郎著	土木施行法及施行機械	定價 3.50 送料 0.21

八九三

東洋歴史大辭典

本書は斯學諸先輩指導の下、東京及び京都兩帝大東洋史研究室の新進學徒の協力により完成したるもの、その内容の豊富正確なる、東洋諸國民族研究者にとりて最高唯一の指導書である。

全九卷 四六倍大判 每卷五百五十頁 特價一冊 全拂四十三圓廿錢

新撰大人名辭典

本書は從來の人名辭書に比し約二倍の人名を網羅し、重要な人物には行數を惜みなく懇切に説明し、肖像、寫眞、筆蹟、作品を掲げ、解説は専門家の責任署名執筆した隨筆的標準的人名辭典である。

全九卷 四六倍大判 每卷六百八十頁 特價一冊 全拂五十五圓

大辭典

本大辭典の語彙はあらゆる文獻口碑より新に採集し、採録範圍は和漢外來語の古今雅俗一切に及ぶ。専門術語、固有名詞にまで擴大して國漢辭書と部門辭書一切の用を兼ねし、以て完璧無比の綜合大辭典たる實を具備せしめた。

全廿六卷 四六倍大判 每卷約六百五十頁 分割拂一冊 五圓廿五錢 全卷一時拂 壹百卅圓

『事典』Encyclopaedia 『辭典』Dictionary の二種の辭書を備へて始めて家庭、學校、圖書館、研究室は全きを有する、小社の兩辭書は永年に亘り多大の犠牲を拂つて完成、總てに於て世界無比を誇り得るもの、敢て識者各位に推薦する所以。

我國文化の金字塔として、一世の絶讃を博したる親版大百科事典は、十餘萬を賣盡したが、更に全國民の熱望に應へて「一家に一揃」を標榜して、茲に敢然刊行したのが普及版大百科事典である。誰にも買へる價、買ひ易い方法に據る空前の大奉仕である。

大百科事典

卷九廿全

版裝新 版親

特製(B)全卷一時拂 壹百八拾圓
並製(A)全卷一時拂 壹百八拾圓
第一一五六分册 壹百五拾圓
特價 各一圓八拾錢
全卷一時拂 八拾八圓

日東本橋 社凡平

八九二

元濱松高等工業學校教授 中島友正	新編 實用電氣磁氣	菊判 280頁 洋裝 圖250 送.21 1.80
元濱松高等工業學校教授 中島友正	新編 實用電氣機械	菊判 前編 288頁 圖280 2.00 洋裝 後編 264頁 圖230 送.21 1.90
東京工業大學教授 理學博士 山本勇	改訂増補 最新電氣磁氣學	菊判 300頁 洋裝 圖280 送.21 3.00
理學博士 山本勇 工學士 關英男	改訂増補 無線工學	菊版 200頁 洋裝 圖220 送.21 1.80
北海道帝國大學教授 工學博士 島山四男	高壓電氣工學原論	菊判 154頁 並製 圖131 送.12 1.30
元濱松高工教授 中島友正	電氣機器設計原論 磁路の計算法	菊判 455頁 洋裝 圖136 送.15 1.20
電氣之友社	電氣工事人便覽	新四六判 200頁 送.06 .35
電氣之友社	改訂新版 電氣法令全書	携帶用 700頁 三六判附錄別表 1.70 洋裝大判100 送.21
電氣之友社	電氣工作物規程	三六判 139頁 並製 送.03 .25
九州帝大教授 工學博士 森兵吾著	交流理論	改訂中 九月出來
發行所 合資會社 電氣之友社		東京銀座八ノ一 板橋東京二二〇三番

八九四

文學博士 藤村 作編纂 全七卷完成!

日本文學大辭典

◇世界無比の文學大辭典成る◇

◇文藝百科大辭典、人名辭書の實を具備せる全七卷四千頁の大冊!

- 特◇責任ある編纂東京帝大國語・國文學研究室同人の苦心になる。
- ◇學界總動員の執筆各部門に於ける現代の最高權威を網羅した。
- ◇國文學の一大寶庫國語・國文學に關する重要項目は洩らさず。
- ◇最も興味ある讀物重要なる小説・脚本等の興味深い梗概を掲ぐ。
- ◇明治大正文學辭典といふべき程現代文學項目を網羅して豊富。

德富蘇峰先生曰く
今、日本文學界の權威にして著
宿たる藤村作氏の編輯により「日
本文學大辭典」の刊行を見た事は
我等多年の渴望を満たすもので、
眞に空谷の登音の感に堪へない。
三上參次博士曰く
世界の文化國にも類例の乏しい
難事業を企て今や四千頁の大冊を
世の中に送らるゝは學界を驚かす
に足るべき華々しい成功たるを疑
はない。
吉江喬松博士曰く
過去の事象と共に現代に重きを
置いた點に價値深い。

四六倍判
背革豪華本
一冊定價
五圓五十錢
(送料各二十二錢)

東京東橋 新 潮 社 振替 八〇八 番

八九五

現代日本文學の最高峰 島崎藤村著作集

第一編 夜明け前 (第一部) 第六編 道遠し (下)

第二編 夜明け前 (第二部) 第七編 道遠し (上)

第三編 早春 第八編 春待つ宿

第四編 青年及壯年 下上 第九編 静の草屋

第五編 青年及壯年 下上 第十編 破戒

第十編 破戒

定本版 藤村文庫 全十卷 完成

落葉集・落梅集時代の著者が、若き日の詩と散文の中の精英を集め、更に當時の心境を書き添へたものである。(價一圓五十錢)

東京市牛込區矢來町 新潮社 電話八〇八八番 振替東京八〇八番

◆各専門の名家が平易に説いた眞に初等入門者の絶好讀本

新潮社 刊行の 入門百科叢書

各卷四六判美本 平均三百三十頁 續々刊行

小説の作り方 加藤武雄 價一圓二〇錢

俳句の作り方 嶋田青峰 價一圓二〇錢

歌の作り方 金子薫園 價一圓二〇錢

性女文章の作り方 吉屋信子 價一圓二〇錢

寫眞の寫し方 吉川速男 價一圓四〇錢

文章の作り方 久米正雄 價一圓二〇錢

詩と歌謡の作り方 佐藤惣之助 價一圓二〇錢

挿繪の描き方 岩田專太郎 價一圓四〇錢

將棋の指し方 土居八段 價一圓三〇錢

碁の打ち方 潮越七段 價一圓三〇錢

東京市牛込區矢來町

電話牛込八〇八番 振替東京八〇八番

新潮社 發行

名碑帖選

原寸全文收載
法帖版(堅一尺
横五寸)

東京・日本橋・馬喰町二ノ二
振替東京一八四四番

興文社

漢 碑 集全	乙瑛碑。曹全碑。孔宙碑。	一圓五十錢	歐陽詢 全集全	皇甫府君碑。原公碑。化度寺碑。石。高帖。張翰帖。夢奠帖。九歌鐘。	一圓五十錢
北 魏 集 一	鄧道昭郭義下碑。	一圓五十錢	褚遂良 全集一	雁塔聖教序。聖教帖。倪寬贊。枯。	一圓四十錢
北 魏 集 二	龍門名碑十四品。張猛龍碑。	一圓六十錢	褚遂良 全集二	同州聖教序。伊闕佛龕碑。尺牘類。	一圓六十錢
歷代帝王名臣法帖集 一	淳化閣帖卷一、二收載。	一圓六十錢	顏真卿 全集一	多寶佛塔感應銘。東力制書。同。	一圓五十錢
歷代帝王名臣法帖集 二	淳化閣帖卷三、四收載。	一圓六十錢	顏真卿 全集二	爭座位帖。祭侄稿。建中告身帖。同。同。朱巨川告身帖。麻姑仙壇。	一圓五十錢
王羲之 全集一	淳化閣帖收刻の尺牘類。	一圓八十錢	顏真卿 全集三	八關齋報恩記。李元路先生碑。	二圓五十錢
王羲之 全集二	東方朔畫象。黃庭經。孝女曹娥碑。樂毅論。遺教經。	一圓四十錢	顏真卿 全集四	顏氏家廟碑。勳勳碑。	一圓八十錢
王羲之 全集三	集字聖教序。半截碑。集古梅花詩。周季侯碑。鍾王千字文。	一圓八十錢	顏真卿 全集五	忠義堂法帖。裴將軍詩書。	一圓四十錢
王羲之 全集四	韻本十七帖。垂露帖。二謝帖。真草。帖。九月十七日帖。遊目帖。奉橘帖。其他。	一圓九十錢	蘇東坡 全集	豐樂亭記。前赤壁賦。醉翁亭記。虛亭記。洞簾春色賦。中山松醪賦。	一圓六十錢
王獻之 全集全	淳化閣帖の尺牘全部。洛神賦十三行。洛神賦全文。中秋帖。其他。	一圓八十錢	趙子昂 集 一	湖州神隱寺記。大成殿記。三體千字文。遊于天冠山詩。	一圓八十錢
唐太宗 全集全	溫泉銘。晉詞之銘。尺牘類。	一圓五十錢	趙子昂 集 二	壽春堂記。蘭亭臨及十三跋。漢汲黯傳。雲賦。雲詩。信心銘。	一圓五十錢
虞世南 全集全	夫子廟堂碑。汝南公主墓誌銘。積時帖。破邪論序。	一圓九十錢	蘭亭 全集全	開泉本。真定武本。獨孤長老本。張金界奴本。神龍半印本。第十三種。	一圓五十錢

言苑

★新裝明快學生本位の國語辭書!
★背金文字美裝
★四段組寫真製版
★本文一四〇〇頁
★收載語彙約十萬

(定價三圓)
特價 二圓五十錢
書留送料 内地 三十三錢
領土 六十二錢

(番〇四二京東替振)町本橋本日京東

★館文博★

全國中等學校指定辭書

文藝學博士 新村出 編纂

辭苑

劃期的・効果的の百科綜合國語辭書!

本書は、國語學界に於ける最高權威たる新村博士が國語辭書の編纂に對して多年抱懷せられた理想の發現である。本書は従来の國語辭書の長所に百科事彙式の様式を加味し、索出方法は最も引き易い表音式を採用し、收載語彙數實に十六萬に及び内容は最も新しく、解釋はすべて平易な口語文を用ゐる而も正確簡明應用價值の廣大なることは他にその比を見ない。學生諸君の學習參考用として本書を薦む。

★四六判大型函入
★總クローズ装
★總頁二三〇〇頁
★收載語彙十六萬
★挿畫二千四百圖
書留送料 内地 四十五錢
領土 七十五錢

(定價四圓五十錢)
特價 三圓七十錢

專門賣買

諸官廳・各學校
調査所並研究所
學術雜誌・學會報類
發行報告書類
バックナンバー

長門屋書房

弊房は創業以來既に三十有余年江湖の皆様より
多大の御信用と御愛顧を蒙つて居ります文献や資料の
御購入と御處分には是非御利用御引立の程御願ひ申上げます

電話九段一五四番

振替東京二七二七番

東京市神田區神保町

二丁目四番地

九〇〇

第六部 雜誌總目錄

雜誌總目錄

九〇一

一般雜誌目録

(昭和十四年三月現在)

誌名	回数	形態	定價	發行所名	所在地	内容	創刊年月
コドモアサヒ	一	朝刊	三五	朝日新聞社	大阪市北區中之島三ノ三	子供の爲の面白い繪雑誌。	大十二、三
コドモノクニ	四	週刊	四五	コドモノクニ	芝區南佐久間町二ノ一〇(婦人愛報社内)	新しい觀方の幼年繪雑誌。	大十一、一
コドモのテキスト	一	新刊	三〇	日本放送出版協會	芝區田村町一丁目(文芸、テキストビル内)	繪が動く新工夫支那語入繪本。	昭六、一
子供之友	一	新刊	二〇	婦人之友社	豊島區長崎町三ノ四六二	ラサオ子供講座の輸入テキスト	昭六、三
講談社エホン	三	週刊	三〇	大日本雄辯會講談社	豊島區長崎町三ノ四六三	理想を持つた幼年繪雑誌。	大三、三
幼女國史美談	一	週刊	三〇	小石川區菅野町三ノ一九(牛込五三〇〇)	每號特輯で爲になる繪雑誌。	昭十一、三	
四五歳の子供	一	週刊	三〇	豊島區長崎町三ノ四六三	國史譚を易しく繪にした繪本。	昭十三、五	
六七歳の子供	一	週刊	三〇	豊島區長崎町三ノ四六三	支那語入の幼児繪雑誌。	昭十、六	
ガクガク	一	週刊	三〇	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	支那語入の幼児繪雑誌。	昭十、七	
ガクガク	一	週刊	三〇	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	教科書とも連絡した學習繪本。	昭十、四	
ガクガク	一	週刊	三〇	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	學習にもなる二年生の繪雑誌。	昭十、四	
ガクガク	一	週刊	三〇	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	三年生の爲の繪と讀物の雑誌。	昭十、一	
ガクガク	一	週刊	三〇	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	四年生の爲の繪と讀物の雑誌。	昭十、一	
ガクガク	一	週刊	三〇	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	爲になる面白い幼年繪雑誌。	昭十三、八	
ガクガク	一	週刊	三〇	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	面白い繪に解説をも加へた繪本	大十五、一	

誌名	回数	形態	定價	發行所名	所在地	内容	創刊年月
女子幼稚園	一	週刊	三五	集英社	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	面白い繪に解説を入れた繪本。	大十五、一
日物の丸	一	週刊	三五	兒童保育研究會	豊島區長崎町三ノ四六三	支那語入の乗物知識の繪本。	大十、三
幼稚園	一	週刊	三五	小日本繪雑誌社	豊島區長崎町三ノ四六三	切抜繪もある支那語入繪本。	昭八、一
幼年の友	一	週刊	三五	小日本繪雑誌社	豊島區長崎町三ノ四六三	男女の幼児に向いた繪雑誌。	昭七、一
幼年俱樂部	一	週刊	三五	牛込區矢來町一〇二(牛込二六九)	子供知識の爲に每號對象を持輯	昭十四、四	
幼年知識部	一	週刊	三五	小石川區菅野町三ノ一九(牛込五三〇〇)	爲になる繪を載せた幼女の繪本	大六、一	
幼年俱樂部	一	週刊	三五	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	幼稚園から四五年生迄の雑誌。	大十五、一	
幼年知識部	一	週刊	三五	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	話材ともなる幼年繪本雑誌。	大十一、四	

少年・少女

誌名	回数	形態	定價	發行所名	所在地	内容	創刊年月
愛國少年	一	週刊	三五	大隆社	赤坂區青山南町三ノ四五(青山八三〇)	美談其他少年讀物雑誌。	昭十三、八
學友第一線	一	週刊	三五	大隆社	赤坂區青山南町三ノ四五(青山八三〇)	小學生の課外參考讀物雑誌。	昭十一、五
コドモ漫畫	一	週刊	三五	大隆社	赤坂區青山南町三ノ四五(青山八三〇)	漫畫と讀物を收めた少年雑誌。	昭十一、五
最新子供の科學	一	週刊	三五	誠文堂新光社	神田區錦町一ノ五(神田二二六一九)	小學上級から中學生程度の雑誌	大十三、十
小學生の科學	一	週刊	三五	誠文堂新光社	神田區錦町一ノ五(神田二二六一九)	「子供の科學」弟妹向の雑誌。	昭十三、五
小學五年	一	週刊	三五	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	學習と讀物を兼ねた雑誌。	大十一、九	
小學六年	一	週刊	三五	神田區一ツ橋二ノ五(九段四一八一)	學習と課外讀物の雑誌。	大十一、九	
詩歌少年	一	週刊	三五	ホエム社書房	芝區愛宕町二ノ一	少女作品を登載せる文藝雑誌。	大十、七
少女俱樂部	一	週刊	三五	新泉社	四谷區坂町七(四谷五三七九)	小學上級から女學生向の雑誌。	昭四、一
少女俱樂部	一	週刊	三五	大日本雄辯會講談社	小石川區菅野町三ノ一九(牛込五三〇〇)	少女向の爲になる讀物雑誌。	昭四、一
少女俱樂部	一	週刊	三五	大日本雄辯會講談社	京橋區銀座西一ノ三(京橋五一二一一)	小學生及女學生向の讀物雑誌。	昭四、一
少年俱樂部	一	週刊	三五	大日本雄辯會講談社	小石川區菅野町三ノ一九(牛込五三〇〇)	少年に廣く讀まれる讀物の雑誌	昭四、一
少年俱樂部	一	週刊	三五	大日本雄辯會講談社	日本橋區本町三ノ九(日本橋一三〇一)	漫畫と小説と修養讀物の雑誌。	昭十、四

雜誌總目録 (少年・少女)

九〇三

世界と我等	一四六倍	二〇	日本國際協會	鹿野區丸之内二ノ二(丸之内四六六)	世界時事の易しい解説雑誌。 少年向の美談探偵修養讀物雑誌。 詩歌文藝等少女の好友雑誌。 理科知識を面白く説いた雑誌。 女學校在校及卒業生の讀物雑誌	大十五、十 大九、一 昭十三、七 昭十一、五 大十一、四
少年と我	一四六倍	三〇	博文館	日本橋區本町三ノ九(日本橋一三〇一)		
少年と我	一四六倍	三〇	起山房	神田區錦土代町一四(神田二三七三)		
少年と我	一四六倍	三〇	附屬日本理科少年館	板橋區神馬町二ノ三七九八		
少年と我	一四六倍	三〇	寶文館	日本橋區室町四ノ五(日本橋二六二六七)		

◇婦人・家庭

榮養と料理	一四六倍	三〇	榮養と料理社	小石川區彌生町一九八(小石川二六三二)	香川綾女史主宰の料理の雑誌。 藤原九十郎博士監修の衛生雑誌。 近代面を盛つた女性讀物雑誌。 村田繁藏氏編輯の雑誌。 岡田道一氏編輯の幼児哺育雑誌 藤川フク女史編輯の雑誌。 讀物と實用記事の婦人家庭雑誌 婦人の銚後愛國精神強調雑誌 大日本聯合女子青年團機關雑誌 時代に適した婦人の讀物雑誌。 若き女性向の教養と讀物の雑誌 字野千代女史編輯の美裝雑誌。 洋裁研究と流行紹介雑誌。 讀物と實用記事を収めた雑誌。 時事知識や實用讀物記事の雑誌 服裝流行及び讀物等の雑誌。	昭十一、九 大十四、八 昭十三、五 昭五、五 昭十、五 昭十三、八 大六、三 昭十二、十 大七、七 昭十、七 昭十一、六 昭九、一 昭四、三 昭三、三 昭三、五 昭八、七
家事と衛生	一四六倍	三〇	家事衛生研究所	大阪市立衛生試験所内		
近代之女性	一四六倍	三〇	日本女性文化協會	日本橋區與野橋二ノ三(日本橋三六五九)		
健康の婦人	一四六倍	三〇	健康社	神田區一ツ橋教育會館内(九段四一五一五)		
子ども衛生	一四六倍	三〇	子ども衛生社	豊島區長崎町一ノ二七九〇		
手藝と洋裁	一四六倍	三〇	手藝と洋裁社	小石川區彌生町一ノ二七九〇		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	神田區河原一ノ六(神田二六〇一九)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	牛込區大塚町一四(牛込一八八五)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	小石川區白山御殿町一二七		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	神田區有樂町東京日日新聞社内(丸之内三二二)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	京橋區銀座西一ノ三(京橋五一二一五)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	四谷區大塚町一〇四(四谷七四〇五)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	本郷區弓町二ノ一(小石川七七〇五)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	神田區九段四ノ一三(九段四一七一三)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	神田區角袋二ノ九三(四谷一七三六)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	芝區南佐久間町二ノ一〇(芝三三五二)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	小石川區彌生町三ノ一九(牛込五三〇〇)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	神田區丸ビル五八八區(丸之内五三五)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	神田區九段四ノ一三(九段四一七一三)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	豊島區池袋三ノ一(池袋三七一八)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	大塚市東區伏見町四ノ三		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	神田區須田町二ノ一九(浪花八六)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	神田區鍛冶町三ノ六(鍛冶町ビル内)		
主婦の友	一四六倍	三〇	主婦の友社	小石川區彌生町二三八(大塚二四七四)		

◇大衆物

あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	赤坂區蒲池町五丁目内(赤坂六五八)	軽い讀物と寫眞を収めた雑誌。 演藝のカイドと讀物の雑誌。 小説講談漫畫等讀物の雑誌。 小寺鳩甫氏主筆の時時漫畫雑誌 家庭的な娯樂と慰安の雑誌。 實話小説畫報等の慰安雑誌。 小説講談等大衆讀物の雑誌。 面白い讀物を多数集載せる雑誌 實話秘話告白等興味讀物雑誌。 興味讀物漫載の娯樂雑誌。 裏と横から見た興味讀物雑誌。 探偵小説を輯録せる雑誌。	昭十二、五 昭十、五 昭六、四 昭九、一 昭十四、一 昭十四、一 昭十四、一 昭十四、一 昭十四、一 昭十三、六 昭七、五 大九、一
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	赤坂區蒲池町五丁目内(赤坂六五八)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	向島區寺島町五ノ一五(墨田六〇〇三)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	神田區内幸町大坂ビル(銀座五六八一五)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	大阪市東區橋本二ノ一六		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	小石川區彌生町三ノ一九(牛込五三〇〇)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	本郷區駒込西片町一〇		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	小石川區彌生町三ノ一九(牛込五三〇〇)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	日本橋區本町三ノ九(日本橋一三〇一)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	小石川區表町一〇九(小石川二九二)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	神田區神保町三丁目江戸ビル内(九段三〇五六)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	芝區田村町一ノ三(芝區四九七七八)		
あけぼの	一四六倍	二五	あけぼの發行所	日本橋區本町三ノ九(日本橋一三〇一)		

東寶映畫	二	〇	東寶映畫社	京橋區銀座西五ノ二(銀座七七三—一五)	東寶映畫の畫報と紹介雜誌。	昭十三、四
日映	一	〇	豐國社	小石川區小日向水道町五三(大塚六〇六八)	日活映畫の寫眞と記事の雜誌。	昭五、八
日本映畫	一	〇	大日本映畫協會	龜町區丸之内一ノ八(銀座六〇一六)	大日本映畫協會編輯の雜誌。	昭十二、四
文化映畫	一	〇	日本大學映畫研究所	本郷區金助町三八(日本大學藝術科内)	徳田一穂氏編輯の機關雜誌。	昭十三、一
文化映畫研究	一	〇	文化映畫社	京橋區銀座五ノ四ツチダビル内	佐々木元十氏編輯の雜誌。	昭十三、一
滿洲映畫(日文版)	一	〇	滿洲映畫發行所	新東京市大田大街二二三(ニツケビル内)	稻村喜一氏編輯の研究評論雜誌	昭十三、三
	一	〇		滿洲映畫協會内	藤澤忠雄氏編輯の紹介雜誌。	昭十二、三

◇演劇

演劇新報	一	〇	演劇新報社	本郷區駒込一〇(駒込一四六四)	各劇場上演劇の寫眞と批評掲載	大十三、七
演劇	一	〇	演劇發行所	深川區佐賀町一〇	村崎敏氏編輯の演劇評論雜誌。	昭七、五
歌劇	一	〇	歌劇發行所	小石川區江戸川町一八(小石川二九六九)	オリエ津阪フアンの雜誌。	昭九、七
白劇	一	〇	白劇發行所	兵庫區川邊郡小坂村寶塚劇場内	寶塚フアンへの歌劇雜誌。	昭七、三
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	田口竹男氏編輯の脚本と作評雜誌	昭七、三
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	羽田義朗氏等同人の研究雜誌。	昭八、四
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	渡邊渡氏等同人の作品發表誌。	昭十、九
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	女優タアキイのフアン記事雜誌	昭七、一
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	劇歌劇、映畫等全般紹介雜誌。	昭十一、一
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	木村錦花氏主宰の演劇雜誌。	昭十一、六
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	染谷格氏編輯の演劇評論誌。	昭九、五
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	東寶劇場上演寫眞と記事雜誌。	昭十一、一
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	脚本と劇評を輯録せる演劇雜誌	昭五、一
新喜劇	一	〇	新喜劇社	豊島區西巢鴨二ノ一九六九	演出舞踊の研究と紹介雜誌。	昭九、七

◇文藝

阿房	一	〇	阿房社	杉並區高圓寺六ノ六九八(杉村方)	福村久氏編輯の文藝雜誌。	昭十一、六
大觀	一	〇	大觀堂	深川區戸塚町一ノ四四八(牛込六六六三)	堀昇氏編輯の文藝雜誌。	昭十三、六
紀元	一	〇	紀元社	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	山本喜策氏編輯の懸賞登載雜誌	昭十三、七
群島	一	〇	群島社	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	隱岐和一氏等同人の文藝雜誌。	昭八、九
科學界	一	〇	科學界	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	阿部青鞋、澁谷吐露氏編輯雜誌	昭十三、七
懸賞	一	〇	懸賞	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	酒井森之助氏編輯の文藝雜誌。	昭九、五
言作	一	〇	言作	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	日大藝術科の機關文藝雜誌。	昭八、一
作品	一	〇	作品	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	明治大學文藝科會の機關研究誌	昭十二、四
詩	一	〇	詩	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	總ゆる懸賞問題を網羅し輯載す	昭十、四
朱鳥	一	〇	朱鳥	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	肥下恒男氏編輯の文藝雜誌。	昭七、三
女子	一	〇	女子	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	島村利正氏等同人の文藝雜誌。	昭十二、八
新風	一	〇	新風	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	小野松二氏編輯の斯界概觀雜誌	昭五、五
審判	一	〇	審判	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	外國作品の翻譯を分載せる雜誌	昭十三、七
地審	一	〇	地審	深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	シナリオ作品の收載雜誌。	昭十二、五
	一	〇		深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	田崎篤二郎氏編輯の雜誌。	昭十一、七
	一	〇		深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	吉田彌氏等同人の文藝雜誌。	昭九、七
	一	〇		深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	谷忠雄氏編輯の女人文藝雜誌。	昭十三、七
	一	〇		深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	文藝全般の評論展望雜誌。	昭十三、六
	一	〇		深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	寫眞多數挿入の隨筆雜誌。	昭十四、五
	一	〇		深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	中村義則氏編輯の同人雜誌。	昭十三、三
	一	〇		深川區西大久保町三二四(四谷一四四〇)	森下才一郎氏編輯の文藝雜誌。	昭十三、二

長篇	日本文藝	文學界	文學者	文學論	文學陣	文學體	文學學	文學文	文藝	文藝	三田	三田	若田	早稻		
文學界	文學者	文學論	文學陣	文學體	文學學	文學文	文學文	文學文	文藝	文藝	三田	三田	若田	早稻		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇		
三笠書房	日本文藝社	文學者發行所	赤塚書房	改書房	文藝發行所	文藝陣	文藝陣	文藝陣	三田文學會	三田文學會	三田文學會	三田文學會	三田文學會	早稻田文學社		
神田區西神田町二ノ二(九段四〇一三)	奈良縣北葛城郡新庄局區内岩間	京橋區木地町一ノ二(日進町内(京橋五九〇))	神田區内幸町一ノ三(大塚ビル内(鐵道五六八一一五))	小石川區大塚町二ノ四	小石川區大塚町五(大塚五四二)	芝區新橋七ノ二(芝一〇二一四)	芝區新橋七ノ一〇	品川區大井町二(九段三二八)	品川區大井町二(九段三二八)	本所區平川橋二ノ四、二瓶方	四谷區大井町一〇四	芝區三田町二ノ二(芝一三三〇一)	豐島區西里町四ノ四三五	豐島區西里町四ノ四三五	日本橋區京町四ノ五(日本橋二六二六七)	牛込區原町一ノ六七
長篇小説新作五六篇を連載。 塚本篤夫氏編輯の文藝雜誌。 田中貢太郎氏主宰名家隨筆雜誌 小林、河上氏等編輯の文藝雜誌 伊藤整氏等同人の文藝雜誌。 岡勇氏編輯の文藝雜誌。 文壇全般の評論展望雜誌。 保高徳三氏編輯の文藝雜誌。 岩佐東一郎氏編輯の文藝雜誌。 志賀正明氏編輯の文章講座雜誌 興相超夫氏等同人の文藝雜誌。 三好達治氏編輯の雜誌。 和木清三郎氏編輯の雜誌。 國文學中心趣味と教養の雜誌。 大坪海東氏等同人の文藝雜誌。 文藝詩歌や映畫評論等を收む。 早稻田派同人の第三次創刊雜誌	昭十四、二 昭九、六 昭八、八 昭十四、一 昭十四、三 昭八、一 昭八、一 昭九、九 昭九、三 昭十三、二 昭十三、二 昭九、五 昭九、五 昭十二、八 昭十四、七 昭九、六															

◇詩

詩	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	
詩	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	
現代歌謡出版社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社	歌謡詩人社
王子區下十條町二二〇	豐島區長崎町一ノ二五一九	四谷區大井町一〇四	杉並區高円寺七ノ九五(中野二六六四)	豐島區西里町三ノ三五(乃乃方)	江戸川區小針町三ノ一三七七	中野區新井町大通五九四(中野四三三〇)	本郷區駒込富士前町六〇	大坂市外布城市御厨島二七	淀橋區柏木三ノ三三七(淀橋四五〇)	豊島區長崎町三ノ三五(乃乃方)	江戸川區小針町三ノ一三七七	中野區新井町大通五九四(中野四三三〇)	本郷區駒込富士前町六〇	大坂市外布城市御厨島二七	淀橋區柏木三ノ三三七(淀橋四五〇)	
廣瀬充氏編輯の詩歌演劇評雜誌 藤田健次氏編輯の詩歌民話雜誌 日下部雄一氏編輯の詩の雜誌。 松本帆平氏編輯の投稿雜誌。 モラルの改題で泉與志朗氏編輯 鈴木章弘氏編輯の詩の雜誌。 上田保氏編輯の詩の雜誌。 三島富美氏編輯詩歌俳句雜誌。 吉川則比古氏編輯の詩雜誌。 西條八十氏編輯の詩の雜誌。	昭十一、五 昭七、七 昭九、五 昭十三、二															

◇短歌

短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌		
短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌	短歌		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇		
アララギ發行所	古今書院	青虹社	大日本歌道獎勵會	歌と觀照社	藝林發行所	香雪社	竹柏會出版部	白作社	創作社	改書房	浪造社	潮音社	潮音社	潮音社	潮音社	潮音社	潮音社	潮音社	潮音社	潮音社	
赤坂區青山南町五ノ八〇(青山三六二六)	神田區駿河橋二ノ一〇(神田三七五三)	世田谷區下馬町三ノ六七六	目黒區清水町四七五	赤坂區青山南町四ノ二二(青山二四八〇)	荏原區中野町一〇八五、岡山殿方	世田谷區北原五ノ六八四	淀橋區角宮二ノ九二	日本橋區本石町三ノ四(日本橋五六五)	杉並區萩生一ノ一六五	豐島區雑司ヶ谷町一ノ二二三	神田區神保町三ノ一三(神田二一七五一六)	芝區新橋七ノ二(芝一〇二一四)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)	澁谷區伊達町一七(高輪七七六五)
土屋文明氏編輯の短歌雜誌。 今井邦子女士主宰の短歌雜誌。 大島月甫氏編輯の短歌雜誌。 岡野直七郎氏主宰の短歌雜誌。 大日本歌道獎勵會の機關短歌誌 岡山巖氏主宰の短歌雜誌。 尾山篤二郎氏主宰の短歌雜誌。 村野次郎氏主宰の短歌雜誌。 佐佐木信綱氏主宰の短歌雜誌。 前田夕暮氏主宰自由律短歌雜誌 若山喜志子女士主宰雜誌。 北原白秋氏主宰の短歌雜誌。 汎歌壇的短歌綜合雜誌。 杉浦翠子女士主宰の短歌雜誌。 太田水穗氏主宰短歌雜誌。	昭四、一、十 昭十一、五 昭二、九 昭十五、六 昭十一、十 昭六、四 昭十三、一 昭十二、三 昭四、一、二 昭四、四、四 昭三、三 昭七、六 昭七、十 昭八、二 昭四、七																				

観	木	三〇	小石川區雜司ヶ谷町八八	窪田空穂氏主宰の短歌雜誌。	大十五、二
日	歌壇	三〇	板橋區下石神井二ノ一五六〇	各結社の作品抄撮と展望雜誌。	昭十二、四
日	日本短歌社	三〇	日本橋區本町一ノ一〇(日本橋三九二一)	名師の作品や評論展望等掲載。	昭七、十
花	花房	三〇	墨田區九段二ノ三(九段三四八七)	高橋英子氏主宰の短歌雜誌。	昭八、三
冬	冬柏發行所	三〇	杉並區萩原二ノ一九九	與謝野晶子女史編輯の雜誌。	昭五、三
水	水壘	三〇	名古屋市南區北原町二ノ三三	尾上榮舟氏主宰の短歌雜誌。	大三、四

◇俳句

あ	野	四〇	神田區美土代町三〇(神田六一三呼)	上甲平谷氏主宰の俳句雜誌。	昭十、一
馬	馬酔木發行所	四〇	神田區小川町一ノ一内神田ビル内(神田四五一六)	水原秋櫻子氏主宰の俳句雜誌。	大十一、一
鹿	かびや發行所	四〇	麻布區本村町一六(三田三二八七)	原石鼎氏主宰俳句雜誌。	大十一、一
海	海太刀社	四〇	世田ヶ谷區若林町三七三	中塚一碧樓主宰の俳句雜誌。	大四、三
木	木太刀社	四〇	牛込區赤城下町三七三	星野夢人氏主宰の俳句雜誌。	昭廿六、一
澁	澁柿社	四〇	大森區山王二ノ二二一〇(大森四七三二)	西村月杖氏主宰の俳句雜誌。	昭十一、一
石	石楠社	四〇	品川區上大崎町一ノ四七〇	松根東洋城氏主宰の俳句雜誌。	大四、二
水	水明發行所	四〇	中野區西町四〇	白田亞浪氏主宰の俳句雜誌。	大四、三
層	層上書屋	四〇	杉並區天沼二ノ四七七	長谷川かな女史主宰の俳句雜誌。	昭五、九
ち	ちまき發行所	四〇	東京府北多摩郡保谷村下保谷	伊東月草氏主宰の俳句雜誌。	昭三、十
鶴	鶴發行所	四〇	麻布區新堀町三(三田四二〇三)	荻原井泉水氏主宰の俳句雜誌。	昭四、四
東	東炎山房	四〇	澁谷區代々木西原町九三七	川村柳月氏主宰の俳句雜誌。	昭三、五
同	同人社	四〇	澁谷區神宮通二ノ一五	石田波郷氏編輯の投稿俳句雜誌	昭十二、七
		四〇	牛込區市ヶ谷加賀町一ノ二	大橋古日市編輯の俳句雜誌。	昭七、七
		四〇	大板市天王寺區北山町十三	青木月斗氏主宰の俳句雜誌。	大九、四

◇美術

初	俳句研究	四六倍	世田ヶ谷區西原町二ノ一七〇	道部臥牛氏編輯の俳句雜誌。	昭六、一
俳	俳句研究	四六倍	芝區新橋七ノ二(芝二二一四)	一派に偏せぬ総合俳句研究雜誌	昭九、三
廣	廣都書院	四六倍	澁谷區初音町六七二(四管六九四八)	藤田初巳氏編輯の新俳句雜誌。	昭七、九
ホ	ホトギス	四六倍	墨田區丸之内丸ビル八七六區	高濱虚子氏主宰の俳句雜誌。	昭廿一、十
新	新俳句	四六倍	牛込區戸山町二三	黎明居柴舟氏主宰の新俳句雜誌	昭三、八
美術	アトリエ	四六倍	牛込區矢来町一〇九(牛込六四二二)	藤本韻三氏主宰の美術雜誌。	大十三、二
家	家庭書道	四六倍	赤坂區青山南町四ノ二(青山五〇五二)	石原登美子氏主宰の雜誌。	昭八、十
繪	繪畫習會	四六倍	小石川區小日向水道町五三(大塚六〇六八)	芳川起氏編輯の日本畫雜誌。	昭十三、五
好	好寫真情報	四六倍	牛込區猿樂町二七(牛込四三二七)	古品鑑賞共樂クラブの機關誌。	大十一、七
國	國際寫真情報	四六倍	麩町區内幸町一ノ三(銀座一八六)	我國情及文化の海外紹介雜誌。	昭十三、六
國	國際情報社	四六倍	麩町區平河町二ノ二(九段一九)	矢野國太郎氏の國畫說雜誌。	昭十二、三
書	書畫骨董雜誌	四六倍	神田區神保町一ノ一(神田一五六一九)	書道古典の研究を爲せる雜誌。	昭七、一
書	書畫骨董雜誌	四六倍	牛込區南山伏町二(牛込二九〇五)	大岡純太郎氏編輯の骨董紹介誌	昭七、一
書	書畫骨董雜誌	四六倍	日本橋區江戶橋三ノ三(日本橋九九六)	泰東書道院の書道一般雜誌。	昭八、九
書	書畫骨董雜誌	四六倍	神田區猿樂町二ノ一五(神田三〇四五)	故小野鷺堂氏創立斯華會の雜誌	昭十、五
書	書畫骨董雜誌	四六倍	麩町區富士見町二ノ八(九段五七七)	書道一般の研究と指導の雜誌。	昭十一、十
大	大毎美術社	四六倍	大板市東區内本町三三三	齋藤直太郎氏編輯の美術全般誌	昭六、三
茶	茶わん發行所	四六倍	日本橋區江戶橋二ノ八(日本橋二四五九)	遠藤敏夫氏の編輯焼物鑑賞雜誌	昭十一、一
茶	茶わん發行所	四六倍	世田ヶ谷區玉川上野町三四三	同校圖案科の研究發表誌。	昭四、三、十
刀	刀劍雜誌	四六倍	澁谷區若木町(青山四八三三)	近藤周平氏編輯刀劍雜誌。	大十四、三
塔	塔影社	四六倍	麩町區下二番町三(九段三三四〇)	畫報と評論の純日本畫雜誌。	

時 尚 美 術	一四六倍	三〇	日本新論協會	從善區柏木町一ノ二八	美術界の畫報と批評の雜誌。	昭 十、十
南 畫 鑑 賞	一四六倍	四〇	南畫鑑賞會	龜町區中六番町四一(九段六二〇)	閑雅和潤なる南畫の鑑賞雜誌。	昭 七、五
美 術 世 界	一四六倍	一〇〇	美術發行所	澁谷區代々木上原町一一四九	岩佐新氏編輯の綜合美術雜誌。	大十五、七
美 術 之 國 界	一四六倍	一〇〇	美術世界社	中野區千光前町二五	木村重夫氏編輯の美術一般雜誌。	昭十二、九
美 術 之 國 界	一四六倍	一〇〇	美術之國社	豐島區輪切ヶ谷町七ノ九四七	石川幸三郎氏編輯の美術雜誌。	大十四、四
美 術 之 國 界	一四六倍	一〇〇	美術之國社	小石川區關口駒井町三(牛込二〇四三)	大下正男氏編輯の綜合美術雜誌。	明廿八、七
美 術 之 國 界	一四六倍	一〇〇	美術之國社	龜町區下二番町五四(九段四〇八)	鈴木伸樹氏編輯の陶器鑑賞雜誌。	昭 十、六

◇寫眞

アサヒカメラ	一四六倍	八〇	東京朝日新聞社	龜町區有樂町二ノ三(丸之内一三二)	星野辰雄氏編輯の寫眞雜誌。	大十五、五
アマチュアカメラ	一四六倍	五〇	玄陽社	日本橋區通三ノ五中野區丸の内	江田靜三氏編輯の寫眞雜誌。	昭 七、一
カメラアート	一四六倍	八〇	アール社	神田區神保町三ノ一三(九段二一七五)	高桑勝男氏編輯の一般寫眞雜誌。	大 十、四
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	京橋區龜島西二ノ一有樂會館内	勝田康雄氏編輯の初歩寫眞雜誌。	昭 十、四
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	神田區神保町三ノ一三(九段二一七五)	鈴木八郎氏編輯の初歩の寫眞誌。	昭十一、十
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	神戶市基合區龜島内町二ノ四五	藝術寫眞の國際收錄雜誌。	昭十二、七
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	龜町區飯田町一ノ一(九段九二七)	堀江宏氏主幹の小型カメラ雜誌。	昭 九、一
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	日本橋區室町三ノ一(日本橋四一八一)	秋山定輔氏編輯の寫眞雜誌。	明廿七、二
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	牛込區東五軒町三九(牛込三三〇六)	齊藤鶴兒氏編輯の寫眞雜誌。	昭 八、一
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	日本橋區室町三丁目三番地(丸の内)	淺沼商會編輯の寫眞一般雜誌。	明十五、九
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	京橋區龜島西八ノ一(丸の内)	オリンピックカメラの作品紹介	昭十四、一
カメラアート	一四六倍	八〇	カメラアート社	澁谷區西落合二ノ四三〇(大塚三四二五)	田村榮氏編輯の美術寫眞雜誌。	大十三、三

◇音樂

アコードオン、ハルモニカ研究	一四六倍	三〇	全日本ハルモニカアコードオン聯盟出版部	荒川區日暮里町八ノ八五三(下谷三八一)	同聯盟編輯の機關雜誌。	昭二、一
音樂俱樂部	一四六倍	三〇	音樂俱樂部	龜町區飯田町一ノ二六	澤田勇氏編輯の音樂雜誌。	昭 九、一
音樂新潮流	一四六倍	三〇	音樂新潮流發行所	京橋區龜島西三丁目十字屋敷街内	柿沼太郎氏主幹の音樂雜誌。	大十三、二
音樂世界	一四六倍	三〇	音樂世界發行所	京橋區龜島西四ノ三歌寄屋ビル内	堀内敬三氏主幹のレコード雜誌。	昭 四、一
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	京橋區龜島西八ノ九、九州ビル内	園部三郎編輯の音樂雜誌。	昭 八、四
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	京橋區龜島西四ノ五(京橋三七〇〇)	絕對音感教育の提唱雜誌。	昭 十、四
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	牛込區新小川町二ノ一〇	觀世流諸曲の機關雜誌。	昭 五、一
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	京橋區龜島西二ノ五(京橋六五八五)	大田黒元雄氏主幹の音樂雜誌。	明四五、一
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	下谷區上野櫻木町四四(下谷二三四八)	河本逸童氏主幹の尺八指導雜誌。	大十五、二
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	京橋區龜島三ノ三銀三ビル内	青木謙幸氏主幹の評論雜誌。	昭 五、二
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	京橋區龜島六ノ三(銀座六三八)	寶生流諸曲の指導機關雜誌。	大十一、三
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	神田區神保町三ノ六(九段二二八五)	丸岡大二氏編輯の雜誌。	明四一、十
音樂評論	一四六倍	三〇	音樂評論社	京橋區京橋二ノ七商業ビル内(京橋九九八)	長島卓二氏編輯の雜誌。	昭二、十

◇趣味

日本棋院	一四六倍	五〇	日本棋院	龜町區水田町二ノ一(銀座七〇五)	實戰圖解定石解説等指導雜誌。	大十四、四
日本棋院	一四六倍	五〇	日本棋院	芝區新橋二ノ二二堤第二ビル内	安永一氏編輯の初歩者の圍碁雜誌。	昭十二、二
日本棋院	一四六倍	五〇	日本棋院	龜町區水田町二ノ一(銀座七〇五)	日本棋院の機關指導情報雜誌。	大十三、十
日本棋院	一四六倍	五〇	日本棋院	芝區西久保櫻川町七(芝二三六四)	豫想成績表等碁馬の參考雜誌。	大十五、八
日本棋院	一四六倍	五〇	日本棋院	龜町區有樂町一ノ三、東京ビル内	電燈照明と趣味の讀物雜誌。	昭 八、十

將棋世界	一期	七〇	博文館	日本橋區本町三ノ九(日本橋三〇三)	將棋趣味者の好友指導雜誌。	昭十二、十
將棋日本	一期	四〇	博文館	牛込區神樂町二ノ二〇(錦宮房内)	土山米次郎氏編輯將棋指導雜誌	昭九、九
食道樂會	一期	三〇	食道樂會	大阪市住吉區田邊西之町六ノ三五	豐福寛氏編輯全國味覺涉獵雜誌	昭八、十
釣之研究	一期	三〇	釣之研究社	京橋區西八丁堀三ノ五	坂本季良氏編輯の食通雜誌。	昭二、九
釣場案内	二期	六〇	釣場案内	神田區錦町一ノ一(神田四九九七)	釣趣味の案内や手法の解説雜誌	昭十二、一
釣場研究	一期	二〇	釣場研究社	神田區錦町一ノ一(神田四九九七)	東京を中心とした遠近釣場案内雜誌	昭十三、五
日本刀及日本趣味	一期	五〇	日本刀及日本趣味發行所	赤坂區水川町二八(赤坂三五九七)	東京中心の釣場紹介雜誌。	昭十一、五
華の茶葉	一期	三〇	華の茶葉社	日本橋區江戶橋二ノ八(錦橋ビル)	日本刀鑑定其他茶漢詩等雜誌。	昭七、八
盆之趣味	一期	四〇	盆之趣味社	豊島區豊島町五ノ一四一(大塚六九〇三)	茶道諸種の儀式や情報記事雜誌	昭七、十
水之趣味	一期	六〇	水之趣味社	豊島區丸之内三ノ六丸之内二六八六	生花の指導と解説雜誌。	昭七、十
洛珠新報	一期	三〇	洛珠新報社	豊島區丸之内三ノ六丸之内二六八六	小林憲雄氏編輯の盆栽研究雜誌	昭八、十
五目なら	一期	三〇	五目なら	豊島區丸之内三ノ六丸之内二六八六	全國各地の釣場案内と技術研究	昭十、三
茶の味	一期	三〇	茶の味	豊島區丸之内三ノ六丸之内二六八六	京都の紹介と食物趣味の雜誌。	昭四、三
趣味	一期	三〇	趣味	豊島區丸之内三ノ六丸之内二六八六	五日並べの定石要領等の指導誌	昭十二、一
趣味	一期	三〇	趣味	豊島區丸之内三ノ六丸之内二六八六	日本趣味のわびを収めた雜誌。	昭十二、一

◇旅行・登山

温泉	一期	三〇	日本温泉協會	豊島區丸之内一(日本旅行協會内)	日本温泉協會編輯の紹介案内誌	昭五、四
旅行	一期	三〇	旅行協會	豊島區丸之内一(日本旅行協會内)	鐵道省編纂の全國交通時間表。	昭十四、四
登山	一期	三〇	登山協會	豊島區丸之内一(日本旅行協會内)	日本旅行協會編輯の案内雜誌。	昭十三、九
ハイキング	一期	三〇	ハイキング社	豊島區丸之内一(日本旅行協會内)	同聯盟編輯のハイキング雜誌。	昭六、一
登山とスキー	一期	三〇	登山とスキー社	豊島區丸之内一(日本旅行協會内)	登山とスキーの紀行隨筆雜誌。	昭七、四
ハイキング	一期	三〇	ハイキング社	豊島區丸之内一(日本旅行協會内)	平地山地の徒歩旅行雜誌。	昭七、四

◇運動・體育

アサヒ・スポーツ	二期	三〇	大阪朝日新聞社	大阪市北區中之島三ノ三	スポーツ全般の記事と畫報雜誌	昭十二、三
拳闘ガゼット	二期	三〇	拳闘ガゼット社	板橋區中新井町三ノ一九六〇	眞行寺朗生氏主宰の體育一般誌	昭四、二
柔道	一期	三〇	柔道協會	京橋區銀座西四ノ五、(銀座六三七一)	荻野貞行氏監修の拳闘雜誌。	昭九、五
相撲	一期	三〇	相撲協會	神田區駿河臺三ノ一(神田一〇五八)	白石多士良氏主宰の雜誌。	昭六、二
相撲研究	一期	三〇	相撲研究會	小石川區小石川町一(小石川八九)	講道館の情報と柔道記事雜誌。	昭五、四
體育研究	一期	三〇	體育研究會	本所區東兩國三ノ二(本所四四二一)	彦山光三氏編輯の相撲雜誌。	昭十一、五
體育と競技	一期	三〇	體育と競技	本所區東兩國三ノ二(本所四四二一)	春夏兩場所の相撲寫真集。	昭八、七
體育日本	一期	三〇	體育日本	本所區東兩國三ノ二(本所四四二一)	大谷武一氏同研究所研究發表誌	昭十一、四
テニスフアン	一期	三〇	テニスフアン社	豊島區有樂町一ノ一、(東日會館内)	大日本體育協會編輯の雜誌。	昭八、十
ゴルフ	一期	三〇	ゴルフ	豊島區有樂町一ノ一、(東日會館内)	田中純氏主宰の庭球雜誌。	昭八、十
野球	一期	三〇	野球	豊島區有樂町一ノ一、(東日會館内)	野村清氏編輯のゴルフ雜誌。	昭四、三
野球界	一期	三〇	野球界	豊島區有樂町一ノ一、(東日會館内)	野球相撲其他運動全般雜誌。	昭四、三

野球フアン	一四六倍	二〇	小石川區西丸町九(大塚二〇三八)	野球フアンの爲の寫眞と記事雜誌	昭十二、七
陸上競技	一四六倍	三〇	芝區二本榎町三(高輪三四五〇)	二村忠臣氏編輯の陸上競技雜誌	昭三、三
陸上日本	一四六倍	三〇	龜町區内幸町二ノ二(銀座五三三三)	日本陸上競技聯盟編輯の雜誌	昭六、二
ローンテニス	一四六倍	三〇	龜町區内幸町二ノ二(銀座五三三三)	針重敬喜氏主幹の庭球雜誌	昭十四、四

◇ 語 學

一年の英語	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	中學一年生程度の英語學習雜誌	大 四、二
二年の英語	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	中學二年生程度の英語學習雜誌	大 九、三
三年の英語	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	中學三年生程度の英語學習雜誌	明四二、八
上級英語	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	中學四五年生程度の英語學習雜誌	大十五、四
英語研究	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	專門學校程度の英語雜誌	明四〇、二
英語青年	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	喜安達太郎氏編輯の上級英語誌	明卅一、四
英語と英文學	一四六倍	三〇	小石川區白山御殿町一〇七(小石川九七六)	英文學と英語の研究雜誌	昭十三、七
英語の研究と教授	一四六倍	三〇	本郷區西片町一〇(小石川五二三)	英文學と英語の教育研究會編輯	昭七、四
英文大阪毎日學習誌	一四六倍	三〇	日本橋區馬場町二ノ一(浪花一八四〇)	東京文理大英語教育研究會編輯	昭八、一
エスベラント	一四六倍	三〇	大阪府南區上本町二ノ二	入門者にもわかるエスベラント	昭十四、二
ウオールド・ダイセスト	一四六倍	三〇	本郷區元町一ノ一三(小石川五四一五)	英文の世界時事報導雜誌	昭十三、四
遠東	一四六倍	三〇	大阪府西區阿波堀通四ノ二〇	支那文の東亞問題論評雜誌	昭十一、一
大阪毎日	一四六倍	三〇	京橋區京橋一ノ二、千代田郡新島ビル	支那文の東亞問題論評雜誌	昭十三、一
カレント・オブ・ザ・ワールド	一四六倍	三〇	本郷區西片町一〇(小石川二二)	世界時潮研究會編輯の英文雜誌	昭十三、一
ザ・ヘラルド・オブ・アジア	一四六倍	三〇	牛込區原町三ノ六一(牛込四六八)	英文亞細亞問題論評雜誌	昭十二、十
支那及支那語	一四六倍	三〇	大阪府西區阿波堀通四ノ二〇	大阪外語學校支那語研究會編輯	昭十四、二
支那語	一四六倍	三〇	龜町區神保町三ノ三(九段二八五九)	宮越健太郎氏主幹の支那語雜誌	昭七、一

商業英語	一四六倍	三〇	神田區區役所一ノ七(神田一七五)	商業英語の專門研究雜誌	昭八、四
獨語文	一四六倍	三〇	神田區一ツ橋二ノ三(九段二一四五)	關口存男氏編輯の入門獨語雜誌	昭十三、五
獨語文	一四六倍	三〇	神田區一ツ橋二ノ三(九段二一四五)	川村義雄氏編輯の高級獨語雜誌	昭七、五
獨語文	一四六倍	三〇	神田區小川町三ノ八(神田四八六二)	田島清氏編輯講座と讀物雜誌	昭十四、一
獨語文	一四六倍	三〇	神田區神保町一ノ一、佐藤新島生活館内	日本式ローマ字綴の雜誌	昭四三、六

◇ 數 學 受 驗

一年の數學	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	中學一年程度の數學學習雜誌	昭七、五
二年の數學	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	中學二年程度の數學學習雜誌	昭七、五
三年の數學	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	中學三年程度の數學學習雜誌	昭七、五
上級の數學	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	中學四五年程度の數學學習雜誌	昭七、五
考へ方研究	一四六倍	三〇	神田區一ツ橋二ノ三(九段一五四三)	英數國漢の受験指導雜誌	昭二、七
考へ方研究	一四六倍	三〇	神田區小川町三ノ三(神田二二二九)	教員檢定試験の指導雜誌	昭十一、十
考へ方研究	一四六倍	三〇	神田區一ツ橋二ノ三(九段一五四三)	高等數學を専攻研究せる雜誌	昭七、十
高等數學研究	一四六倍	三〇	神田區森川町七(小石川七八一)	大學專門學校程度數學專攻雜誌	昭四、五
高等數學研究	一四六倍	三〇	本郷區森川町七(小石川七八一)	國家試験の指導と解説雜誌	昭九、四
國家試験	一四六倍	三〇	龜町區内幸町、大阪ビル新館内	高校專門學校其他受験指導雜誌	昭六、八
國家試験	一四六倍	三〇	龜町區神保町二ノ二	普文、裁書、專檢等の受験雜誌	昭六、十
國家試験	一四六倍	三〇	牛込區横寺町五五(牛込六〇〇二一三)	專門學校、高校程度の受験雜誌	昭六、十
國家試験	一四六倍	三〇	神田區小川町三ノ二(神田二二二九)	獨學各種受験者の指導雜誌	昭十三、八
國家試験	一四六倍	三〇	神田區美土代町一(神田一六六五)	上級受験者の指導雜誌	昭九、五
國家試験	一四六倍	三〇	本郷區西片町一〇(小石川二二)	獨學受験者の爲の指導雜誌	昭七、一
國家試験	一四六倍	三〇	龜町區富士見町二ノ一(九段四〇二一三)	高校專門校程度受験雜誌	昭七、一

青少年の進路	一 菊判	一五	受驗時代社	四谷區東信濃町二(四谷八一四五)	教員、鐵道、通信其他受驗雜誌。	昭五、一
獨學受驗生	一 菊判	三三	道試社	京橋區銀座西八ノ八(銀座五四七二)	專檢獨學受驗者の指導雜誌。	昭六、七
文檢受驗生	一 菊判	一五	西東社出版部	神田區錦町三ノ一五(神田二七八一)	精神的及具體的受驗指導雜誌。	昭十三、三
文檢受驗時代	一 菊判	四〇	大明堂	神田區小川町三ノ二二(神田二二二九)	中等實業學校教員檢定受驗雜誌	昭四、六
陸海軍受驗時代	一 菊判	四〇	國民教育會	小石川區林町七〇(大塚七七四一)	中等實業學校教員檢定受驗雜誌	昭四、六
陸海軍受驗生	一 菊判	三三	受驗時代社	四谷區東信濃町二(四谷八一四五)	軍人志願者の受驗指導雜誌。	昭三、一
	一 菊判	三三	陸海軍受驗生社	神田區小川町三ノ二四(神田四八六二)	陸海軍志願者の指導雜誌。	昭九、九

◇青年・修養

生きて行く道	一 菊判	二〇	人生創造社	千葉市葛城町四〇	石丸梧平夫妻編輯人生問答雜誌	昭二、三
海の生活	一 菊判	三〇	日本海員救済會	京橋區明石町五一(京橋八三九)	同會の機關誌で海員の修養雜誌	昭卅九、二
學問の生活	一 菊判	三〇	東大文化科學研究會	小石川區第六天町四八	專門學校大學程度者讀物雜誌。	昭十三、十
訓練の生活	一 菊判	〇〇	教育資料株式會社	從務區西大久保二ノ二三〇(四谷二九四一)	後藤靜香氏執筆精神修養雜誌。	昭九、四
公民の生活	一 菊判	〇〇	軍人會館出版部	神田區九段一ノ五(九段一〇一)	青年學校教練と調育雜誌。	昭二、九
公民の生活	一 菊判	〇〇	國民教育會	神田區駿河臺二ノ一(神田一一一三)	社會時事問題の平易解説雜誌。	昭六、四
公民の生活	一 菊判	〇〇	國民會館	大坂市東區大手前町二ノ一	公民として必要なる知識解説雜誌	昭十二、一
公民の生活	一 菊判	〇〇	修養世界社	芝區白金三光町三〇八(高輪四七八)	菅原洞禪氏編輯の精神修養雜誌	昭四、五、九
公民の生活	一 菊判	〇〇	人生創造社	神田區錦町二ノ八(神田二二三三)	時事の知識と修養記事雜誌。	昭十三、一
公民の生活	一 菊判	〇〇	新歴史思想研究會	千葉市葛城町四〇中學校坂左入	石丸梧平氏執筆の人生問答雜誌	昭十三、六
公民の生活	一 菊判	〇〇	軍人會館事業部	豐島區長崎町二ノ六九九	増田榮氏主宰の人生哲學雜誌	昭七、二
公民の生活	一 菊判	〇〇	大阪毎日新聞社	神田區九段一ノ五(九段四一〇一八)	帝國在郷軍人會本邦編輯の雜誌	昭四、三、三
公民の生活	一 菊判	〇〇	英語通信社	大坂市北區堂島上二ノ三六	青年の爲の時事解説と修養雜誌	昭十三、四
公民の生活	一 菊判	〇〇	大日本加藤會講談社	神奈川縣郡野新井新田一八三	岡本利吉氏執筆の修養雜誌。	昭十、五
公民の生活	一 菊判	〇〇	軍人會館事業部	本郷區西片町一〇(小石川二二二)	男女中等學生向課外讀物雜誌。	昭十三、五
公民の生活	一 菊判	〇〇	拓殖獎勵館	小石川區普請町三ノ一九(牛込五三〇〇)	辯論練習の研究と時局記事雜誌	昭四、三、二
公民の生活	一 菊判	〇〇	大阪朝日新聞社	神田區九段一ノ五(九段四一〇一八)	帝國在郷軍人會編輯家庭雜誌。	昭六、三

◇政治・社會・評論 (綜合雜誌)

海外發展の獎勵と情報雜誌。	一 菊判	三〇	海外發展の獎勵と情報雜誌。	大坂朝日新聞社	海外發展の獎勵と情報雜誌。	昭十三、五
大阪朝日新聞の毎月分を縮刷す	一 菊判	三〇	大阪朝日新聞社	大坂市北區中之島三ノ三	大阪朝日新聞の毎月分を縮刷す	昭八、七
政治思想文藝等綜合評論雜誌。	一 菊判	三〇	國民經濟研究所	京橋區櫻町一ノ五、城邊ビル内	政治思想文藝等綜合評論雜誌。	昭九、七
和英兩文で書いた海外情報雜誌	一 菊判	三〇	芝區新橋七ノ二(芝二一一一)	(京橋九一四〇)	和英兩文で書いた海外情報雜誌	昭八、四
杉原正巳氏編輯の評論雜誌。	一 菊判	三〇	赤坂區瀧池町一、三會堂ビル内	(赤坂四六二)	杉原正巳氏編輯の評論雜誌。	昭六、四
中澤玉城氏主幹の外交論評雜誌	一 菊判	三〇	神田區一ノ四ノ八(神田三〇一一)		中澤玉城氏主幹の外交論評雜誌	昭卅一、二
能伸文夫氏編輯の外交問題評論誌	一 菊判	三〇	神田區丸之内仲五號館(丸之内五〇四八)		能伸文夫氏編輯の外交問題評論誌	昭十三、五
政治經濟文藝等綜合編輯雜誌。	一 菊判	三〇	京橋區銀座西六ノ二、海洋ビル内	(銀座三三六二)	政治經濟文藝等綜合編輯雜誌。	昭十三、九
官界を縱横に解剖批判す。	一 菊判	三〇	神田區神保町一ノ二三(神田二一一七)		官界を縱横に解剖批判す。	昭六、九
内閣企業編輯の國策輯錄雜誌	一 菊判	三〇	牛込區砂土原町三ノ二三(牛込七五三)		内閣企業編輯の國策輯錄雜誌	昭十三、一
内閣の同視典事務局と共同編輯	一 菊判	三〇	神田區元千代田町一丸之内五八一六		内閣の同視典事務局と共同編輯	昭十三、二
山本正史氏編輯の論說雜誌。	一 菊判	三〇	目黒區中目黒四ノ一三九二		山本正史氏編輯の論說雜誌。	昭十二、二
城島舟禮氏編輯の滿洲事情紹介誌	一 菊判	三〇	滿洲撫順東八條通四七		城島舟禮氏編輯の滿洲事情紹介誌	昭十二、八
ソ聯邦に關する社會文化等紹介	一 菊判	三〇	神田區丸之内丸ビル三六一六區		ソ聯邦に關する社會文化等紹介	昭九、七
「人の噂」改題の人物評論雜誌。	一 菊判	三〇	神田區駿河臺二ノ一、公民教育會内		「人の噂」改題の人物評論雜誌。	昭八、三
荻田胸喜氏編輯の日本主義主張誌	一 菊判	三〇	世田ヶ谷區若林町二七八		荻田胸喜氏編輯の日本主義主張誌	昭十四、七
政治經濟其他興味修養讀物收載	一 菊判	三〇	小石川區普請町三ノ一九(牛込五三〇〇)		政治經濟其他興味修養讀物收載	昭九、十

雜誌總目錄 (財政・經濟・商業)

Table of contents for various journals including Economic Review, Journal of Law and Economics, and Journal of International Trade. Columns include journal title, frequency, volume/issue number, publisher name, address, and issue date.

雜誌總目錄 (財政・經濟・商業)

Table of contents for various journals including Journal of Social Economics, Journal of Industrial Economics, and Journal of International Economics. Columns include journal title, frequency, volume/issue number, publisher name, address, and issue date.

一橋論叢	一四六倍	東京商科大学	東京商科大学の研究機關雜誌。	昭十三、一
保險銀行信託時報	一四六倍	本郷區駒込三六〇(駒込一七八二)	保險銀行信託三業の研究雜誌。	昭十、四
本邦財界情勢	一四六倍	三菱經濟研究所	貿易問題の要録と研究雜誌。	昭二、九
滿鐵調查月報	一四六倍	マネジメント	同研究所調査の諸統計掲載誌。	昭十三、四
三田學會雜誌	一四六倍	南滿洲鐵道株式會社	事務管理の具體的研究雜誌。	昭十二、六
三田學會雜誌	一四六倍	東京府商業組合	滿鐵内滿洲文化協會編輯。	昭十、六
明大商學論叢	一四六倍	東京府商業組合	商店諸問題の實務と要録雜誌。	昭四、一
ライフ	一四六倍	芝區三田慶應義塾内(三田一六八)	同學會の研究機關雜誌。	昭十五、五
		神田區駿河台明治大學内(神田一九一五)	明大學の商學研究機關雜誌。	昭十三、七
		神田區駿河台二ノ一、(近國ビル内、神田三五五五)	分譲地と保險界の案内雜誌。	

◇法 律

警察研究	一四六倍	良書普及會	警察の諸問題を研究せる雜誌。	昭五、一
公法雜誌	一四六倍	良書普及會	佐々木惣一氏編輯の研究雜誌。	昭十、一
國際法外交雜誌	一四六倍	良書普及會	立作太郎氏編輯主任の研究雜誌。	昭九、二
大審院判決全集	一四六倍	良書普及會	大審院判決の總てを載録す。	昭九、一
大審院判例集	一四六倍	良書普及會	大審院の判例を載録せる雜誌。	昭十一、三
大審院判例彙報	一四六倍	良書普及會	大審院及行政裁判所の判例雜誌。	昭十二、一
不動產判例	一四六倍	良書普及會	古川榮太郎氏編輯の評論雜誌。	昭七、一
法學協會雜誌	一四六倍	良書普及會	東北帝大内法學會編輯の雜誌。	昭廿一、三
法學志林	一四六倍	良書普及會	東京帝國大學内法學會機關雜誌。	昭廿二、一
法學新報	一四六倍	良書普及會	鹽野彦太郎氏主幹の研究雜誌。	昭廿二、一
		良書普及會	中央大學法學部の研究機關雜誌。	

法曹會雜誌	一四六倍	法曹會	京大法學會の研究機關雜誌。	昭廿九、一
法學雜誌	一四六倍	法曹會	法曹會の機關研究雜誌。	昭十二、四
法學新報	一四六倍	法曹會	和田三良他三氏編輯の雜誌。	昭九、一
法學新報	一四六倍	法曹會	末弘嚴太郎氏責任編輯の雜誌。	昭四、三
法學新報	一四六倍	法曹會	法界の彙報と小論說雜誌。	昭廿三、九
法學新報	一四六倍	法曹會	水野豐氏主幹の法界彙報雜誌。	昭十三、五
法學新報	一四六倍	法曹會	高窪喜八郎氏主幹の法學雜誌。	昭四、五
法學新報	一四六倍	法曹會	水越順作氏編輯同學會機關雜誌。	昭十五、四
法學新報	一四六倍	法曹會	米川博、吉川大二郎兩氏編輯。	昭十、一

◇教 育

愛事及裁縫	一四六倍	刀江書院	兒童育成の研究解説雜誌。	昭九、六
家裁縫	一四六倍	刀江書院	家事裁縫教育の評論と教材雜誌。	昭二、四
學校音樂	一四六倍	刀江書院	小學校及青年學校音樂教育雜誌。	昭八、九
學校美術	一四六倍	刀江書院	廣島高師附屬小學校内編輯誌。	昭三、一
學校美術	一四六倍	刀江書院	後藤福次郎氏編輯小學圖書雜誌。	昭三、一
學校美術	一四六倍	刀江書院	奈良女高師附屬小學校内編輯。	昭八、四
學校美術	一四六倍	刀江書院	教育思潮の評論研究雜誌。	昭八、四
學校美術	一四六倍	刀江書院	小學校青年學校音樂教育雜誌。	昭十二、一
學校美術	一四六倍	刀江書院	東京文理科大学教育學會編輯。	昭七、七
學校美術	一四六倍	刀江書院	大日本學術協會岡田怡川氏編輯。	昭廿二、九
學校美術	一四六倍	刀江書院	東京高師附屬小學校内編輯。	昭廿七、四
學校美術	一四六倍	刀江書院	國語及一般の小學校教育研究誌。	昭六、四

高等教育	尋六研究	合併教育資料雜誌	六十五、九
高等教育	高一學級經營の研究雜誌		昭三、四
高等教育	高二學級經營の研究雜誌		昭三、四
青年教育	精神教育の宗教化を説く		昭七、七
青年教育	青年教育の研究指標雜誌		昭十一、七
青年教育	地理教育の研究と資料雜誌		昭十三、十
青年教育	菊池知勇氏編輯の綴方教育雜誌		昭十、四
青年教育	千葉春雄氏編輯の綴方研究雜誌		昭八、四
青年教育	研究と情報を収む同會機關雜誌		昭十六、十
青年教育	芦田惠之助氏編輯の研究雜誌		昭七、四
青年教育	蘆谷藏村氏編輯の資料雜誌		昭七、四
青年教育	農業教育の研究と資料雜誌		昭十一、六
青年教育	文部省の情報と教育問題研究誌		昭九、九
青年教育	學校遊藝研究會編輯の教材雜誌		昭十五、六
青年教育	倉橋惣三氏編輯の研究雜誌		昭四、一
青年教育	菊池知勇氏編輯の綴方教育雜誌		昭九、四
青年教育	綴方教育の研究と資料解説雜誌		昭九、四
青年教育	科學教育協會編輯の雜誌		昭七、十
青年教育	理學界一般及小學理科教育雜誌		昭七、十
青年教育	中山久四郎氏編輯の研究評論誌		昭十五、七

◇ 宗教

◇ 宗教

宗教	イ ス ラ ム 文化協會	昭十一、五
宗教	回教國攻究所	昭十三、七
宗教	宗教問題研究所	昭七、八
宗教	神乃日本社	昭十二、二
宗教	觀音世界運動本部	昭八、九
宗教	光明思想普及會	昭八、九
宗教	宗 教 社	昭十、五
宗教	法然上人鑽仰會	昭五、十
宗教	日 獨 書 院	昭十、五
宗教	大日本眞宗宣傳協會	昭十、五
宗教	全日本眞理運動本部	昭十、五
宗教	聖書知識社	昭七、十
宗教	聖書の言社	昭七、十
宗教	青山學院	昭十一、一
宗教	禪 友 會	昭十一、一
宗教	大 乘 社	昭十一、一
宗教	中央佛教社	昭十一、一
宗教	大法佛敎社	昭十一、一
宗教	中央佛敎社	昭十一、一
宗教	中央佛敎社	昭十一、一
宗教	新 生 堂	昭十一、一
宗教	佛教思想普及協會	昭十一、一
宗教	法 華 會	昭十一、一
宗教	回教諸國の文化と風俗紹介雜誌	昭十二、一
宗教	山岡萬之助監修皇道宣揚雜誌	昭十四、三
宗教	小林元氏編輯回教文化研究雜誌	昭十三、七
宗教	濱田本悠氏編輯「宗教公論」改題	昭七、八
宗教	日本文化史宣明と神社研究雜誌	昭十二、二
宗教	網野宥俊氏編輯觀世音信仰雜誌	昭八、九
宗教	いのち改題、谷口雅春氏個人誌	昭八、九
宗教	二瓶要藏氏主幹の基督教雜誌	昭十二、二
宗教	眞野正順氏編輯の同會機關雜誌	昭十、五
宗教	由木康氏等十五氏同人の雜誌	昭十、五
宗教	野依秀市氏主幹の眞宗宣傳雜誌	昭十、五
宗教	友松圓諦氏主幹眞理運動機關誌	昭十、五
宗教	塚本虎二氏主幹無教會主義雜誌	昭十、五
宗教	石原兵永氏主幹の基督教雜誌	昭七、十
宗教	山田靈林氏編輯の禪道雜誌	昭十一、一
宗教	淺田莊太郎氏編輯の禪の雜誌	昭十一、一
宗教	大谷光瑞氏監修の論說隨筆雜誌	昭十一、一
宗教	飯塚哲夫氏編輯の禪の雜誌	昭十一、一
宗教	石原俊明氏編輯の宗教讀物雜誌	昭九、十
宗教	飯塚哲英氏編輯の綜合雜誌	昭六、九
宗教	常岡一郎氏主幹の中心會機關誌	昭十、九
宗教	藤野義孝氏個人執筆宗教研究誌	昭十、九
宗教	佐藤周平氏編輯佛敎宣傳雜誌	昭十五、十
宗教	山田三良氏編輯の法華宗雜誌	昭十三、五

道 一 菊判 三〇 道 社 澁谷區神山町五九(青山一七六七)

◇哲學

科學發展論	一 菊判	三五	科學文化協會	澁谷區中島町九、金文堂内	大隈龍介氏編輯の綜合科學雜誌	昭十一、十
思想望	一 四六倍	二五	大東盟會	牛込區若松町七二	月刊中心改題の文化展望雜誌	昭七、七
心理學研究	一 菊判	一〇〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	思想問題の研究評論雜誌	大十、十
心靈學研究	年六三三判	一〇〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	東京帝大日本心理學會機關雜誌	大十五、二
精神分析	一 菊判	二〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	宮澤虎雄氏編輯の心靈研究雜誌	大十二、七
哲學研究	一 菊判	四〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	大槻憲二氏編輯精神分析研究雜誌	昭八、五
哲學評論	一 菊判	四〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	京都帝大哲學會の研究機關雜誌	大四、一
哲學思想	一 菊判	四〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	東京帝大哲學會編輯の雜誌	昭廿、二
哲學論	一 菊判	四〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	哲學問題の研究評論雜誌	昭九、一
哲學思想	一 菊判	四〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	東北帝大文化會編輯の研究雜誌	昭九、一
哲學思想	一 菊判	四〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	植田清次氏編輯の哲學雜誌	昭二、四
哲學思想	一 菊判	四〇	岩波書店	神田區一ツ橋二ノ三(九段一八七一九)	大島正徳氏主幹の同會講演集	昭廿三、三

松村介石氏道會の機關雜誌。 昭四一、五

◇國語・國文學

國語運動	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	藤村作氏編輯の國文學の雜誌	昭十一、六
國語文藝	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	國文學の研究隨筆の雜誌	昭九、三
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	每號特輯にて古典研究をなす。	昭十一、十
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	國文學の研究をなせる機關雜誌	昭九、三
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	國學院大學内編輯の研究雜誌	昭廿七、二
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	石黒修氏編輯國語改良提唱雜誌	昭十二、八
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	澤湯久孝氏編輯京都帝大機關誌	昭六、十
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	東京帝大國文學研究室編輯	大十三、五
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	新屋敷幸繁氏編輯の國文學雜誌	昭十三、五
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	國文學研究上の諸問題攻究雜誌	昭八、四
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	蓮田善明氏等四氏編輯國文學誌	昭十三、七
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	文學一般及國文學の研究雜誌	昭九、一
國語學	一 菊判	三〇	國語協會	京都區京橋三丁目、第二大同ビル内(京橋八七二)	國文學と國史の研究雜誌	昭三、五

◇歴史・地理

江戸と東京	一 菊判	三五	江戸と東京社	下谷區八谷町一九、坂本ビル内(下谷二〇一〇)	石角春之助氏編輯の雜誌	昭十、十
交通文化	一 菊判	三〇	交通文化協會	京都區京橋西七ノ五、タイムズビル内(京橋一七五)	猪股功氏編輯交通文化史研究誌	昭十三、一
考古學	一 菊判	三五	吉川弘文館	京都區京橋二ノ一(京橋一四一)	考古學會編輯の研究と論說雜誌	昭四三、九
支那學	一 菊判	三五	立教大學史學會	神田區駿河田四ノ四(神田二七五三)	支那の文化史研究雜誌	昭三、十
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	立教大學史學會の史學論說雜誌	昭廿二、三
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	東京帝大史料編纂所史學會編輯	昭六十五、一
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	各地に存在する史蹟名勝の誌録	昭六、二
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	東京文理大内大塚史學會編輯	昭四、一
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	京都帝國大學史學會編輯	昭三、一
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	各地の郷土風俗と傳説の研究誌	昭十三、四
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	東京文理大内大塚地理學會編輯	昭八、一
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	地理學全般の研究と知識雜誌	昭十四、三
史學	一 菊判	三五	富山房	豊島區池袋二立教大學内(大塚四〇四)	東京帝大内日本地理學會編輯	昭十四、三

Table with 2 columns: Journal Name and Volume/Issue. Journals include 地理學, 日本風俗, 民族學, 歷史地理, etc.

◇理科學

Table with 2 columns: Journal Name and Volume/Issue. Journals include 應用物理, 科學叢刊, 科學雜誌, etc.

Table with 2 columns: Journal Name and Volume/Issue. Journals include 生態學, 地質學, 動物學, 日本化學, etc.

◇軍事・航空

Table with 2 columns: Journal Name and Volume/Issue. Journals include 海軍航空, 軍事技術, 航空時代, etc.

航空知識	一四六倍	航空知識社	麩町區内幸町二ノ二(銀座五三三)	航空機の研究と解説雜誌。	昭十、十
青年航空	一四六倍	航空青年社	芝區田村町一ノ三(飛行館内(銀座五二〇八))	同航空機の機關獎勵雜誌。	昭十三、一
帝國海軍	一四六倍	帝國海軍社	芝區南佐久間町一ノ五五(芝八四七)	民間航空の發展を提唱せる雜誌	昭九、二
陸軍畫報	一四六倍	陸軍畫報社	麩町區内幸町二ノ二(銀座一九二五) 京橋區木挽町八ノ四、八洲ビル内 (銀座二三三九一四二)	少年に理解出来る海軍知識雜誌	昭五、一
				陸軍の諸知識を解説情報す。	昭八、四

◇工業・工學

印刷雜誌	一四六倍	印刷雜誌社	麩町區大手町、日清生命館三二六號 (丸之内四七八二)	印刷術と印刷界の彙報雜誌。	大八、一
エンジニアリング	一四六倍	エンジニアリング社	大阪市北區會場橋上三ノ八 (丸之内四七八二)	機械工業の技術と經營研究誌。	大二、一
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	芝區三田一ノ二(三田三五九一)	家田新氏編輯の自動車工學雜誌	昭九、三
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	神田區錦町三ノ一(神田六五三)	電気工學及び實地の研究雜誌	大六、一
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	西田博太郎氏主宰の雜誌	昭十二、六
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	安藤孝氏編輯の工學雜誌	昭十二、六
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	柳富之助氏編輯の研究雜誌	昭十五、八
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	家具諸々の寫眞紹介の雜誌	昭七、六
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	自動艇及ヨートとボートの雜誌	昭七、六
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	工場施設機械の研究雜誌	昭十一、五
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	一般及電気機械の理論と實際研究	昭三、二
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	機械製作工業の研究雜誌	昭十四、一
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	機械技術者の爲の指導雜誌	昭十三、九
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	生産機械及工作命屬の研究雜誌	昭九、十
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	金屬材料の問題研究雜誌	昭六、十
オートモビル	一四六倍	オートモビル社	麩町區有樂町一ノ二(銀座七六一)	鈴木増雄氏編輯の雜誌	昭四、七

建築知識	一四六倍	建築知識社	京橋區銀六ノ四(銀座六九六〇)	田中一氏編輯の建築知識雜誌	昭十、四
建築學	一四六倍	建築學社	小石川區龜町六(大塚二六〇五)	廣瀬正巳氏編輯の工學雜誌	大三、五
工業化學	一四六倍	工業化學會	麩町區丸之内三ノ四、有樂館内 (丸之内二七六九)	化學工業の研究雜誌	昭十一、三
工業雜誌	一四六倍	工業雜誌社	麩町區丸之内三ノ四、有樂館内 (丸之内二七六九)	國策線に沿つた工業研究雜誌	昭十三、五
工業青年	一四六倍	工業青年社	神田區一ツ橋教育會館内(九段四一五一)	竹内勘悉氏主宰の工業研究雜誌	昭廿五、四
工業日本	一四六倍	工業日本社	麩町區丸之内昭和ビル内(丸之内五三三五)	工業執務者の研究と讀物の雜誌	昭十三、四
工業調査	一四六倍	工業調査協會	神田區有樂町一ノ二、常盤ビル生命ビル (銀座七六一一一)	松尾要氏編輯の雜誌	昭七、三
工業主義	一四六倍	工業主義工業社	大森區八新井三ノ三七(大森四二一一)	商工省工務指導所編輯の雜誌	昭十三、四
工業技術	一四六倍	工業技術社	大森區八新井三ノ三七(大森四二一一)	大河内正敏開口八重吉兩氏監修	昭十三、四
工業畫報	一四六倍	工業畫報社	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	佐々木重雄氏監修の資料雜誌	昭十三、四
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	岡崎保吉氏編輯の寫眞紹介雜誌	昭十四、二
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	内務省内港灣協會編輯の雜誌	昭三、一
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	建築の新思潮紹介解説雜誌	昭九、三
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	フライヴ之友改題の知識解説誌	昭九、三
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	井川正一氏編輯の自動車雜誌	昭十五、六
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	オートモビルの改題自動車雜誌	昭九、三
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	小型自動車界の改題國產車雜誌	昭九、三
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	自動車知識と運轉手受驗指導	昭八、一
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	自動車其他の部分工業雜誌	昭十四、一
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	オートバイ改題のモーター雜誌	大十二、五
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	重工業製品と其技術研究雜誌	大十四、四
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	小林清氏編輯の住宅設計雜誌	大五、七
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	増戸敬止郎氏編輯設計紹介雜誌	昭九、五
工業協會	一四六倍	工業協會	麩町區丸之内三ノ六(丸之内二六三三)	建築の新傾向を紹介せる雜誌	大十四、七

人絹界	一四六倍	紡織雜誌社	大阪府西區京町堀通一ノ四五	人絹工業の技術と經濟雜誌。	昭八、三
石油時報	一四六倍	石油時報社	山口安之助氏編輯の雜誌。	山口安之助氏編輯の雜誌。	昭七、二
設計時報	一四六倍	設計時報社	諸工業機關の設計資料雜誌。	諸工業機關の設計資料雜誌。	昭十一、四
染織時報	一四六倍	染織時報社	織物工業の調査と技術研究雜誌。	織物工業の調査と技術研究雜誌。	昭十八、三
超電力	一四六倍	超電力社	諸種電氣機關及器具研究雜誌。	諸種電氣機關及器具研究雜誌。	昭九、一
電氣學雜誌	一四六倍	電氣學雜誌社	鐵道從業員參考及鐵道受驗雜誌。	鐵道從業員參考及鐵道受驗雜誌。	昭十四、二
電氣化學	一四六倍	電氣化學協會	電氣化學の研究資料と要録雜誌。	電氣化學の研究資料と要録雜誌。	昭八、七
電氣學會雜誌	一四六倍	電氣學會	特許と彙報を収めた同會機關誌。	特許と彙報を収めた同會機關誌。	昭廿一、八
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	電氣工學の基礎計算雜誌。	電氣工學の基礎計算雜誌。	昭八、六
電氣工學友	一四六倍	電氣工學友社	電氣器具の種々を一般的に解説。	電氣器具の種々を一般的に解説。	昭十一、五
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	選信省電氣工學人試驗の受驗誌。	選信省電氣工學人試驗の受驗誌。	昭廿四、八
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	京都帝大工學教室編輯の雜誌。	京都帝大工學教室編輯の雜誌。	昭七、一
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	柴田耕氏編輯の工學雜誌。	柴田耕氏編輯の工學雜誌。	昭七、十
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	シビル改題の土木工業雜誌。	シビル改題の土木工業雜誌。	昭十一、五
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	土木報國聯盟編輯の工學雜誌。	土木報國聯盟編輯の工學雜誌。	昭十三、九
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	本多博士主幹の東北帝大機關誌。	本多博士主幹の東北帝大機關誌。	昭十三、五
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	加茂正雄氏主幹の研究雜誌。	加茂正雄氏主幹の研究雜誌。	昭十二、九
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	富澤清氏編輯の文獻輯録雜誌。	富澤清氏編輯の文獻輯録雜誌。	昭十二、五
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	小島精一氏編輯の雜誌。	小島精一氏編輯の雜誌。	昭十二、三
電氣工學	一四六倍	電氣工學社	同協会の機關誌で彙報と情報誌。	同協会の機關誌で彙報と情報誌。	昭廿八、十

日立評論	一四六倍	日立評論社	重工業の研究と評論雜誌。	重工業の研究と評論雜誌。	昭七、一
紡織雜誌	一四六倍	紡織雜誌社	原文と譯註を収めた英語雜誌。	原文と譯註を収めた英語雜誌。	昭八、一
月刊モーター	一四六倍	月刊モーター社	紡績と織物工業の研究雜誌。	紡績と織物工業の研究雜誌。	昭四、二
月刊モーター	一四六倍	月刊モーター社	住宅の細い知識と小讀物雜誌。	住宅の細い知識と小讀物雜誌。	昭八、七
月刊モーター	一四六倍	月刊モーター社	小峰喜一氏編輯の機械研究雜誌。	小峰喜一氏編輯の機械研究雜誌。	昭十三、三
月刊モーター	一四六倍	月刊モーター社	陸海空のモーター研究雜誌。	陸海空のモーター研究雜誌。	昭三、三
月刊モーター	一四六倍	月刊モーター社	造船とモーターの雜誌。	造船とモーターの雜誌。	昭三、三
月刊モーター	一四六倍	月刊モーター社	自動車の知識とドライブの案内。	自動車の知識とドライブの案内。	昭十四、四
月刊モーター	一四六倍	月刊モーター社	羊毛の機械紡績研究雜誌。	羊毛の機械紡績研究雜誌。	昭十、三
月刊モーター	一四六倍	月刊モーター社	家用自動車所有程度知識雜誌。	家用自動車所有程度知識雜誌。	昭九、三

農業

犬の研究	一四六倍	犬の研究社	世田谷區若林町六一〇	白木正光氏編輯の雜誌。	昭八、五
家禽の副業	一四六倍	家禽の副業社	名古屋市中區粉ヶ枝町三ノ一一	山口保高氏編輯の實際研究雜誌。	昭三、九
生糸の國産	一四六倍	生糸の國産社	長野縣上田市坂井町	猪坂直一氏主幹の生絲雜誌。	昭四、二
鶏友	一四六倍	鶏友社	赤坂區南池町一(赤坂八七)	大日本水産會の機關雜誌。	昭十一、二
山友	一四六倍	山友社	名古屋市中區下清町二ノ一八	鶏の飼育と販賣に關する解説誌。	昭六、六
山友	一四六倍	山友社	赤坂區南池町一(赤坂一六九)	大日本山林會の機關雜誌。	昭十五、一
山友	一四六倍	山友社	京橋區銀座西一ノ三、實業ビル内	蠶業界及び蠶絲の研究雜誌。	昭廿六、十
山友	一四六倍	山友社	長野縣上田市海野町	蠶絲及養蠶の情勢と研究雜誌。	昭十二、十
山友	一四六倍	山友社	豊田區有樂町一ノ七(丸之内八三六)	大日本蠶絲會の機關雜誌。	昭廿七、八
山友	一四六倍	山友社	神田區花房町一(下谷三六一七)	副業を考慮した農業經營雜誌。	昭十一、五
山友	一四六倍	山友社	神田區錦町一ノ五(神田二二六一九)	石井勇義氏編輯の園藝雜誌。	昭十五、十

水産公論	一期	水産	鹿町區丸之内三ノ八、仲六號館 (丸之内五五二〇)	水産業の研究と市況情報雜誌。 海の光改題の水産界情報雜誌。 青果の宣傳と經營研究雜誌。 畜産經營の指導と斯界の要録誌。 園藝經營の研究と指導雜誌。 帝國農會の機關要報雜誌。 岸田泰祐氏編輯の畜犬雜誌。 園藝經營全般の研究解説雜誌。 養鶏飼育と販賣の研究雜誌。 大日本農會の研究機關雜誌。 農業問題全般を學理的に研究す 農業、園藝、其他全般記事雜誌。 農業經營經濟の理論的研究雜誌。 農林省所管の産業研究と彙報。 古瀨傳三氏編輯の農政研究雜誌。 肥料の使用及取引等全般研究。 作物及植物病蟲害の研究雜誌。 農業記事と農村青年讀物雜誌。 農業及畜産副業の紹介指導雜誌。 養鶏組合中央會の機關雜誌。 養鶏事業の實際に就て詳述す。 衣食問題の科學的研究雜誌。	大 一、十 昭七、二 昭二、二 昭四、四 昭六、三 昭三、三、四 昭三、八 昭三、二、四 昭十三、二 昭十四、八 昭十五、五 昭六、七 昭三、九、四 昭九、四 昭十四、一 昭十一、五 昭三、十 昭六、八 昭六、四 昭四、十 昭三、七 昭十五、二
水産週報	三四六倍	水産通信社	赤坂區瀨田町瀨田會館内(赤坂六一三一四) 在原區小山町一(在原二〇二二)		
青果時報	一期	中央畜産會	鹿町區丸之内三ノ二		
帝國農會	一期	帝國農會	鹿町區丸之内三ノ一(丸之内三九三一一二) 大阪市東淀川区下新庄町九三四 澁谷區松濤町三七		
日本園藝雜誌	一期	日本園藝會	鹿町區丸之内、丸ビル六二三 (丸之内四七〇四)		
農藝及園藝	一期	養賢堂	本郷區森川町七〇(小石川六五九)		
農業研究	一期	農業圖書刊行會	神田區錦町一ノ三錦ビル内(神田二四三六)		
農業と經濟	一期	博文館	日本橋區本町三ノ九(日本橋一三〇一)		
農業政策	一期	農業協同會	赤坂區一ツ木町三一(赤坂二七四七)		
農村文化協會	一期	農村文化協會	鹿町區大手町一、農林省内 (丸之内一五一)		
肥料研究會本部	一期	肥料研究會本部	牛込區上宮比町三(牛込四八二九)		
日本植物愛護會	一期	日本植物愛護會	小石川區原町一〇(大塚六四七九)		
文化農報社	一期	文化農報社	澁谷區西ヶ原町八〇(駒込七八二)		
有畜農業社	一期	有畜農業社	名古屋市昭和區瑞穂通一ノ五 (丸之内三六二〇)		
養鶏組合中央會	一期	養鶏組合中央會	鹿町區丸之内二ノ一八、昭和ビル内 (丸之内三六二〇)		
養鶏之日友會	一期	養鶏之日友會	名古屋市昭和區瑞穂子通三ノ一九 (本所一〇三)		

◇醫學・衛生

醫學家之語學	一期	醫學家之語學社	本郷區龍岡町三一	鈴木幹夫氏編輯の醫學研究雜誌 醫學界の研究や情報録雜誌。 研究と要録を収めた醫學雜誌。 杉本正春氏主幹の食餌衛生雜誌 氣賀林一氏編輯の漢方醫藥雜誌 症例、論說等を掲げた醫事雜誌 柳井一他三氏編輯の研究雜誌。 通俗療法や性醫學等の雜誌。 石田和義博士監修通俗衛生雜誌 大河平輝彦氏編輯の保健雜誌。 平易な療養衛生知識の雜誌。 京都帝大醫學部の研究雜誌。 北里研究所の細菌研究雜誌。 久慈直太郎他二氏編輯の雜誌。 小山武夫他二氏編輯の雜誌。 入澤達吉、近藤次繁兩氏編輯 高良武久氏編輯の精神研究雜誌 茂木藏之助編輯の臨牀雜誌。 研究と醫學界要録を輯めた雜誌。 長尾折體氏編輯の臨牀雜誌。 板倉博士編輯の治療及處方雜誌	昭三、五 昭廿六、二 昭廿六、三 昭七、六 昭九、五 昭二、一 昭十二、四 昭五、八 昭十二、三 昭七、六 昭十三、二 昭八、七 昭八、七 昭十、五 昭三、十 昭五、一 昭三、三 昭十二、四 昭九、二 昭六、一
醫學中央雜誌	一期	醫學中央雜誌社	本郷區駒込千駄木町五五(小石川一七五)		
漢方と漢藥	一期	日本漢方醫學會	鹿町區平河町二ノ二三(丸之内六八五)		
外科學	一期	實驗醫報社	本郷區本富士町二(小石川五一八一九)		
健康時代	一期	健康時代社	中野區上高田二ノ三五		
健康相談	一期	極東福香社	牛込區津久戸町三一		
健康人生	一期	健康日本社	杉並區天沼一ノ七一		
國民醫學	一期	國民醫學研究會	日本橋區吳服橋二ノ三(日本橋一六〇四)		
細菌學雜誌	一期	細菌學雜誌社	京都市左京區京都帝國大學生理學教室内 芝區白金三光町一三八北里研究所内		
產科と婦人科	一期	產科と婦人科發行所	牛込區拂方町三		
兒科診療	一期	兒科診療社	牛込區拂方町三		
實驗醫報	一期	實驗醫報社	本郷區本富士町二(小石川五一八一九)		
神經質研究會	一期	神經質研究會	本郷區駒込蓬萊町六五		
診療と治療	一期	診療と治療社	鹿町區丸之内三號廿一號館内 (丸之内三九七二)		
治療及處方	一期	治療及處方社	大阪市西區五戸橋上通二ノ四二		
治療學雜誌	一期	治療學雜誌社	本郷區龍岡町三一、小石川七六八七		

中外醫事新報	一三三刊	日本醫師學會	本郷區西片町九(小石川六三七五)	日本醫師學會の研究と要報雜誌	明廿五、三
通俗醫學	一三三刊	日本通俗醫學社	牛込區津久戸町二四(牛込一九八六)	保健治療、衛生等平易知識雜誌	大十二、四
東京醫學會雜誌	一四六刊	大阪府衛生會	大阪市東區伏見町四ノ三	大阪府結核豫防協會編輯	大十、三
東京醫學新誌	一四六刊	東京醫學會事務所	本郷區東京帝國大學醫學部生理學教室内	東京帝大醫學部の研究雜誌	明廿、一
東西醫學	一四六刊	東京醫學新誌局	芝區新堀河津三三三(三三三三〇二一三)	實驗綜説臨床講義等掲載	明十、二
日本新醫學	一四六刊	東西醫學社	京橋區銀座西七ノ一(銀座六六三)	醫學の研究と情報雜誌	昭九、四
日本學校衛生	一四六刊	日新醫學社	神田區三崎町二ノ二〇(九段三三一四一五)	山谷徳治郎氏主幹の醫學雜誌	明四、九
日本內科小兒科雜誌	一三三刊	大日本學校衛生協會	牛込區王子寺町二〇(牛込三六一)	學校醫生的研究と論説雜誌	大二、四
藥學雜誌	一三三刊	中央雜誌社	神田區三崎町二ノ二〇(九段三三一四一五)	鳥岡順次郎氏監修の雜誌	昭十一、九
藥學往來誌	一三三刊	精神衛生學會	小石川區大塚一八(大塚五四一二)	精神病、犯罪學等研究雜誌	昭二、一
優養生來誌	一三三刊	日本藥學會	牛込區下宮比町八	日本藥學會編輯の研究雜誌	昭四、七
臨牀醫學	一四六刊	藥學往來社	大坂市東區南區木田賣之町一ノ二六	秋山尚男氏主幹性醫學知識雜誌	大九、四
臨牀醫學	一四六刊	日本體性學會	小石川區大塚一	結核其他疾患者の療養知識雜誌	明四、二、十
臨牀醫學	一四六刊	社團法人白十字會	神田區小川町二ノ一(神田一〇〇三)	山谷徳治郎氏編輯の臨床雜誌	大二、一
臨牀醫學	一四六刊	日新醫學社	神田區三崎町二ノ二〇(九段三三一四一五)	臨床を主とした研究彙報雜誌	昭八、二
臨牀醫學	一四六刊	金原商店	本郷區湯島切通坂町二(小石川三八四〇)		

◇讀書雜誌

東京堂月報	一四六刊	東京堂	神田區九段一ノ七(九段四一一)	恩地孝四郎氏編輯の書物評論誌	昭十、四
讀書と人生	一四六刊	讀書と人生社	神田區西神田二ノ二(九段四〇一三)	齋藤昌三氏主幹の書物批判雜誌	昭六、七
讀書と人生	一四六刊	讀書と人生社	神田區西神田二ノ二(九段四〇一三)	讀書隨筆と書籍雜誌の目錄掲載	大三、一
讀書と人生	一四六刊	讀書と人生社	神田區西神田二ノ二(九段四〇一三)	讀書の紹介と評論雜誌	昭十三、十

◇追加

加

日本の子供	一四六刊	文昭社	京橋區銀座西八ノ九、九州ビル内(銀座三二七)	小學生の課外讀物を輯録す。	昭十四、六
海軍少年	一四六刊	海と空社	神田區内幸町二ノ二(銀座五三三三)	青少年の爲の海軍知識雜誌	昭十四、五
女子青年	一四六刊	帝國地方行政協會	京橋區銀座西七ノ一(銀座六六三)	青年學校在學者の知識讀物雜誌	昭十四、五
洋装シルエツト	一四六刊	女子青年會	芝區芝公園十二號地(芝一三五六)	大日本聯合女子青年團機關雜誌	昭六、一
ジャージャーネ	一四六刊	婦人畫報社	芝區南佐久間町二ノ一〇(芝三三五)	婦人洋裝の指導と新型發表雜誌	昭十四、四
文藝俱樂部	一四六刊	コンセル・クレール	大森區馬込東四ノ一三〇	朱雀義廣氏主幹の文藝作品雜誌	昭十四、一
文藝俱樂部	一四六刊	文藝春秋社	神田區內幸町二ノ一(大塚ビル内)	小説と詩と寫眞の讀物雜誌	昭十四、六
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	神田區一番町元國會館内(九段三五〇九)	牧野吉晴、中岡宏夫氏編輯	昭十四、六
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	文藝の作品發表と評論雜誌	昭十四、三
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	文藝一般の作品登載雜誌	昭十四、五
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	童話童話兒童劇等を收む	昭十三、一
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	懸賞問題を廣く輯録せる雜誌	昭十四、三
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	前田鐵之助氏等同人詩雜誌	昭十四、三
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	大衆の求むる文學建設を目指す	昭十四、一
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	主に東京市内の映畫速報雜誌	昭十四、一
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	丸林信介氏等同人詩雜誌	昭十四、四
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	式場隆三郎、淺野長景兩氏編輯	昭十四、四
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	劍道知識と刀劍解説雜誌	昭十四、五
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	滿支鮮臺を主にした交通時間表	昭五、一
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	登山とハイキングの紹介雜誌	昭十四、五
文藝俱樂部	一四六刊	赤塚書房	小石川區大塚一	東亞各地の紹介と旅行案内雜誌	昭九、一

北海	週刊支國	一四六倍	三	海國日本社	淺草區北松山町二(淺草三五〇六)	海洋業者の爲の評論と讀物雜誌	昭十三、十
世界	週刊支國	一四六倍	三	第一書房	豐町區三番町一(九段三三四四)	北支畫刊を改卷せる雜誌。	昭十四、六
東亞	週刊支國	一四六倍	三	日本青年外交協會	豐町區六番町三(九段二九八三)	世界の推移を要領良く輯録す。	昭十三、五
南進	週刊支國	一四六倍	三	生活社	豐町區六番町三(九段二九八三)	現下重要問題の論說雜誌。	昭十四、四
南洋	週刊支國	一四六倍	三	南進産業調査會	神田區鍛冶町三ノ六(神田三六八二)	南進政策の論評研究雜誌。	昭十一、五
株界	週刊支國	一四六倍	三	株界情勢社	神田區旭町二大町ビル内	中村力務氏主幹の紹介雜誌。	昭十四、四
經濟	週刊支國	一四六倍	三	東洋經濟新報社	日本橋區兜町一ノ八、(角ビル内)	同社調査部の重要資料統計雜誌	昭十四、四
食養	週刊支國	一四六倍	三	糧政情報社	日本橋區本町三ノ二(日本橋八一三)	經國の諸論說を輯録せる雜誌。	昭九、四
鑄造	週刊支國	一四六倍	三	糧友會	深川區越前島、(銀座三六五二一三)	慶應大學醫學部と共同編輯。	昭四、一
鑄造	週刊支國	一四六倍	三	日本鑄造研究所	下谷區入舟町一八六	鑄造工場の諸問題解説雜誌。	昭十三、一
鑄造	週刊支國	一四六倍	三	鑄造研究所之日本社	淺草區榮町二〇	探鑛探掘其他鑄物問題雜誌。	昭十二、七
鑄造	週刊支國	一四六倍	三	日本技術協會	神田區錦町一ノ六	技術日本改題の實際知識雜誌。	昭十三、一
鑄造	週刊支國	一四六倍	三	科學主義工業社	豐町區有樂町一ノ二(銀座七六一二)	大河内正敏、關口八重吉氏監修	昭十四、五
鑄造	週刊支國	一四六倍	三	弘學社	豐島區巢鴨五ノ一〇二三(大塚七七九五)	小學校算術教育の研究雜誌。	昭十四、四
鑄造	週刊支國	一四六倍	三	大日本圖書發行所	豐島區巢鴨五ノ一〇二三(大塚七七九五)	回教と回教民族の研究紹介雜誌	昭十四、四

支那事變關係記事索引

東京堂月報每號附錄約十頁

讀書人の雜誌「東京堂月報」は右の他に名家の讀書隨筆、權威者の新刊書評、毎月新刊書總目錄、豫約配本目錄、雜誌界月鑑等を滿載し廉價愈々高し。江湖の讀書人及び研究家に敢て薦む。(定價十錢、送料六錢)

特殊雜誌目錄

(左に掲げたる雜誌は一般書店に於いて定期的に取扱はぬ會員組織雜誌・機關雜誌等である)

◇兒童

誌名	回数	形態	體積	價	發行所名	所在地	内容	創刊年月
コドモの本	一	一	一	一	アサヒコドモノ會	大阪市中中之島三丁目大阪朝日新聞社	同會編輯の兒童藝術教育の繪本	昭一、三

◇婦人・家庭

誌名	回数	形態	體積	價	發行所名	所在地	内容	創刊年月
愛育	一	一	一	一	愛育會	麻布區盛岡町一ノ五三田三〇一〇	松山照夫氏編輯の愛兒養護雜誌	昭十、七
いと	一	一	一	一	日本兩親再教育協會	目黒區下目黒二ノ三七二	愛兒哺育の研究雜誌	昭三、九
家の光	一	一	一	一	産業組合中央會	豐町區有樂町一ノ九(丸之内四三七六)	修養と娛樂の讀物雜誌	昭十四、五
家庭學	一	一	一	一	大日本聯合婦人會	芝區芝公園十二號地ノ一(芝二三五六)	同會機關誌で館越順也氏編輯	昭六、六
家庭科	一	一	一	一	家庭科學研究所	芝區芝公園十二號地ノ一(芝三四八八)	泉毅氏編輯の家事の研究雜誌	昭九、十
子の道	一	一	一	一	子供の道話社	杉並區阿佐ヶ谷一ノ六八八	西川文子女史編輯の修養雜誌	昭十四、四
女性の光	一	一	一	一	女性の光社	豐町區四番町三(九段二五五一)	木村善之氏編輯の修養雜誌	昭十四、十
臺灣婦人	一	一	一	一	臺灣婦人會	臺北市本町一ノ三〇九	新生活問題の檢討雜誌	昭十、十
臺灣婦人	一	一	一	一	臺灣婦人會	臺北市本町一ノ三〇九	小島俊佐男氏編輯の雜誌	昭九、四

特殊雜誌目錄 (兒童・婦人・家庭)

地の鹽	一期 倍刊	二〇	東京青年會	神田區駿河臺一ノ八ノ十二(神田二二一八)	同會の機關となる女子青年修養誌	大十五、六
テイヤ	一四六倍刊	四〇	洋裝研究社	大阪市東區大川町一	瀨戸日蕙氏編輯の服飾文化雜誌	六四、一
母と子	一期 倍刊	三〇	日本兒童協會	兵庫縣武庫郡精進村打出	的場循治氏編輯の母性教育誌	六九、一
フアツション	一四六倍刊	三〇	フアツション社	兵庫縣精進村打出宮田二二	柴山燦子女士編輯の服裝雜誌	昭八、五
婦人朝日	一四六倍刊	二〇	大阪朝日新聞社	大阪北區中之島	婦人の知識と讀物雜誌	大十三、六
婦人運動	一四六倍刊	二〇	職業婦人社	牛込區市夕谷田町二ノ七(牛込一五九四)	奥むめを氏編輯の婦人運動誌	昭九、三
婦人文化	一期 倍刊	三〇	すみれ會	澁谷區代々木山手町一八五四(四谷二五九)	町田菊之助氏編輯の洋裝雜誌	昭九、三
聯合婦人	一四六倍刊	三〇	東京聯合婦人會	芝區芝公園十二號女子會館内(芝三三三)	後藤潔氏編輯の哺育雜誌	昭十三、四
					村上秀子女士編輯の機關雜誌	昭二、五

◇演劇・映畫

映畫情報	一期 倍刊	七〇	國際情報社	神戶內區幸町二ノ三(大平ビル別館)	内外映畫情報雜誌	昭二、一
映畫文化資料	二四六倍刊	三〇	映畫文化行	芝區芝平町二(芝二一八一)	岡村逞夫氏編輯の雜誌	昭十三、七
キネマ・ニュース	一期 倍刊	二〇	戲曲發行所	神戶市東區磯邊通四ノ七磯邊ビル内	神谷正太郎氏編輯の雜誌	大十五、八
劇研究	一期 倍刊	三〇	シナリオ會	澁谷區橋ヶ谷中町一四〇四	高山辰三氏編輯の脚本隨筆雜誌	昭十二、七
月刊兒童	一期 倍刊	五〇	日本兒童劇協會	澁谷區早稻山大學坪内博士記念演劇博物館内(牛込五一四)	通信講習シナリオ會修會の雜誌	昭十四、三
島田舞踊	一四六倍刊	三〇	島田舞踊兒童研究所	芝區白金三町二七六(高輪四九五〇)	伊達豐氏編輯の兒童劇全般研究	昭十一、三
少女歌劇	一四六倍刊	三〇	松竹株式會社	芝區新富町三ノ五(京橋四一三二)	鳥田豐氏の兒童舞踊研究雜誌	昭二、二
新國劇	一期 倍刊	三〇	新國劇事務所	墨田區駒込三ノ四三五(大塚五三三三)	土屋健樹氏編輯の雜誌	昭八、八
ビクトリアル	一期 倍刊	三〇	春美榮光堂	日野區京町三一(在阪四三三七)	加藤勝彌氏編輯の雜誌	昭八、八
					春光榮三氏編輯の外國映畫情報	昭六、一

◇文藝

愛生	一期 倍刊	二〇	長島愛生園安會	岡山縣邑久郡愛媛村虫明六五三九	同會の機關誌光田健輔氏編輯	昭六、十
青空	一四六倍刊	四〇	青空社	大阪市住吉區常盤山中三ノ五二	佐澤波弦氏編輯の文藝雜誌	昭五、八
カルト・ブラッシュ	一期 倍刊	三〇	テカドクラブ	木津區元町二ノ二七(瀬川方)	山田有勝氏編輯の文藝雜誌	昭十三、一
虛實	一期 倍刊	三〇	虛實社	墨田區池袋一ノ九四	長谷健氏等同人の文藝雜誌	昭十四、一
神話	一期 倍刊	三〇	神話社	牛込區新小川町二ノ一〇(岩崎方)	岩崎萬喜夫氏編輯の雜誌	昭十一、一
新時代	一期 倍刊	三〇	新時代社	小石區川茗荷町一九(倉田湖方)	倉田潮氏編輯の詩歌文藝雜誌	昭九、九
臺大文學會	一期 倍刊	三〇	臺大文學會	墨田區富田町臺北帝國大學文政學部内	安藤正次郎氏編輯の同會機關誌	昭十一、一
トビツク	一期 倍刊	二〇	トビツク社	大阪市住吉區桑本町三四六	佐藤百合子女士編輯の雜誌	昭九、四
東大文學會	一期 倍刊	三〇	東大文學會	澁谷區十二社四二〇	平井博氏編輯の文藝雜誌	昭八、一
童大文藝發行所	一期 倍刊	三〇	童大文藝發行所	墨田區三番町二ノ一〇一六	堀川直義氏編輯の雜誌	昭十、三
野を歩む者	一期 倍刊	三〇	野を歩む者の會	新習志野區魚川町大町五二	相馬御風氏の詩歌文藝を編輯す	昭五、十
風土	一期 倍刊	三〇	風土社	世田ヶ谷區代田二ノ九六一(田中方)	近藤弘文氏編輯の同人雜誌	昭十一、五
ルセル七	一四六倍刊	三〇	ルセル七發行所	鳥取縣八頭郡丹比町目田	安田吾郎氏編輯の文藝雜誌	昭八、二

◇詩

一行詩	一期 倍刊	二〇	あき一行詩會	京都市上京區今出川寺町停留所前	宮崎繪繪氏編輯の雜誌	昭八、二
-----	-------	----	--------	-----------------	------------	------

あ	あら	一	一	四〇	あらくさ発行所 京都市下京区松原通富町西八	杉野朴氏編輯の短歌雑誌	昭一、九
あ	あら	一	一	四〇	あらたき発行所 蘇北市本町一ノ三	橋詰正治氏主宰の短歌雑誌	大十一、三
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	藤岡光氏編輯の雑誌	昭五、一
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	秋田君雄氏編輯の短歌雑誌	昭十二、五
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	永井亮惟氏主宰短歌雑誌	昭十、八
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	漢谷六郎氏主宰の同人短歌雑誌	昭六、十
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	宮崎茂氏主宰の同人短歌雑誌	昭十、十
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	辰巳利文氏編輯の短歌雑誌	昭六、四
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	宮下慎次郎氏編輯の短歌雑誌	昭十一、三
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	山上、泉氏編輯の短歌雑誌	昭四、二
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	越野黙歩氏主宰の短歌雑誌	昭五、十
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	坪野哲久氏編輯の短歌雑誌	昭十一、三
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	相澤照子女史編輯の雑誌	昭三、五
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	水谷一楓氏主宰の短歌雑誌	昭二、四
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	宮崎勝好氏主宰の短歌雑誌	昭六、一
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	田淵照子氏編輯の短歌雑誌	昭十、十
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	荻原芳郎氏編輯の短歌雑誌	昭十、八
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	中河幹子女史編輯の短歌雑誌	大十、十
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	河崎五十州氏主宰の短歌雑誌	大九、五
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	根岸清一氏編輯の雑誌	昭二、二
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	望月れい子女史編輯の雑誌	昭九、九
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	森三樹氏編輯の短歌雑誌	大八、五

あ	あら	一	一	四〇	あらくさ発行所 京都市下京区松原通富町西八	山本康夫氏主宰の雑誌	昭五、三
あ	あら	一	一	四〇	あらたき発行所 蘇北市本町一ノ三	光永比佐夫氏編輯の短歌雑誌	昭五、五
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	石原純氏編輯の新派短歌雑誌	昭十二、五
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	中村知秋氏編輯の短歌雑誌	昭十二、五
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	淺野保氏主宰の短歌雑誌	大十二、三
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	岩崎孝生氏編輯の短歌雑誌	昭十一、四
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	白山友正氏主宰の短歌雑誌	大十二、十
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	有光滋樹氏編輯の短歌雑誌	大十三、三
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	山利貞三氏編輯の雑誌	昭十二、六
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	服部忠志氏編輯の雑誌	昭七、一
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	津輕照子氏編輯の雑誌	昭七、一
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	有光滋樹氏主宰の短歌雑誌	昭十三、七
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	大澤雅休氏編輯の短歌雑誌	大十二、二
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	吉澤義則氏主宰の短歌雑誌	昭五、一
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	高木一夫氏編輯の雑誌	昭十二、四
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	中島冥浪氏編輯の短歌雑誌	昭十二、七
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	山脇一人氏編輯の同人雑誌	昭四、八
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	岡本高樹氏主宰の短歌雑誌	昭五、一
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	山口豊蔵氏編輯の短歌雑誌	昭四、十
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	大熊信行氏編輯の短歌雑誌	昭二、一
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	並河太氏編輯の短歌雑誌	昭十二、四
あ	あ	一	一	四〇	あらたき短歌會 下谷區上根岸八二(根岸八〇一)	高橋綾二氏編輯の雑誌	昭十二、八